

不便ヲ來タスヲ以テ其改正ヲ望ム者多ク今ヤ我國ニ於テモ瑞典ニ於テモ獨逸ニ於テモ同一ノ希望ヲ生セリ
日本ニ於ケル希望左ノ如シ

一 手形上ノ權利ノ行使又ハ保全ニ付キ爲スヘキ行爲ノ相手方又ハ其營業所住所居所ノ知レサルトキハ其地ノ官署又ハ公署ニ問合ヲ爲シ問合ヲ爲スモ尙ホ知レサルトキハ其旨ヲ證スヘキ官署又ハ公署ノ書面ヲ以テ拒絕證書ニ代ユルヲ得セシムヘシ

理由 現行法ニハ公證人又ハ執達吏ヲシテ問合ヲ爲サシメ問合ヲ爲スモ尙ホ知レサルトキハ拒絕證書ヲ以テ之ヲ證明セシムト雖モ問合ヲ爲シテ知レサルハ問合ヲ爲ス者ノ公證人又ハ執達吏タルト其他ノ者タルトニヨリテ毫モ異ナル處ナク問合ヲ爲シテ知レサルコトハ其問合ヲ受ケタル官署又ハ公署ノ書面ヲ以テ十分正確ニ之ヲ證明スルコトヲ得ヘシ
二 手形ノ支拂請求ヲ受クル者カ支拂拒絕證書ノ作成期間内ニ支拂拒絕ノ旨及ヒ其年月日ヲ手形若クハ其補箋ニ記載シ之ニ署名シタルトキ又ハ支拂拒

絶ヲ手形若クハ其補箋ニ記載シ之ニ署名シ且ツ確定ノ日附ヲ爲シタルトキハ之ヲ以テ支拂拒絕證書ノ作成ニ代ユルコトヲ得セシムヘシ

理由 支拂ノ請求ヲ受ケタル者カ支拂拒絕ノ旨ヲ手形又ハ其補箋ニ記載シテ之ニ署名スル以上ハ手形ヲ呈示シ支拂ヲ求メタルコトヲ確認シ得ルヲ以テ拒絕證書ヲ作成セシムル必要ナシ商法カ小切手ニ付テノミ之ヲ許スハ狹キニ失ス又支拂ノ請求ヲ受ケタル者カ日附ヲ記載セサルトキハ確定日附ヲ附セシムルヲ以テ足り拒絕證書ヲ作成セシムル必要ナシ

- 瑞西法律家ノ會合(一九〇四年)ニ於テ報告擔當者ノ提出シタル意見左ノ如シ
- 一 拒絕證書ハ手形自身ニ簡單ナル記載ヲ加フルヲ以テ足ルトスルコト
 - 二 拒絕證書ノ作成手續ノ違反ハ證書自體ノ無効ヲ惹起セスシテ公吏ニ對スル損害賠償ノ請求權ヲ生スルニ止マラシムルコト
 - 三 公吏ハ代理人ヲ使用スルコトヲ得トスルコト
 - 四 支拂人ノ支拂拒絕ノ宣言書ハ拒絕證書ト同一ノ價值ヲ有ストスルコト
 - 五 郵便官署ハ手形ノ引受又ハ支拂ノ拒絕ヲ證明スル權限ヲ有ストスルコト

獨逸ニ於テハ拒絶證書作成ノ改正論一層盛ニシテシヤンツノ如キハ拒絶證書ニ對スル抗議ト名クル謔名ニシテ而モ眞摯ナル小冊子ヲ著ハシテ現行法ノ改正ヲ促カシ實業家亦拒絶證書ノ記載事項ヲ減シ證書ヲ作成シ得ル者ノ數ヲ増シ或手形金額以下ノ拒絶證書ハ郵便官吏ヲシテ作成スルヲ得セシメ其疎虞懈怠ニ關シテハ國家責ニ任スヘシト云ヘリ此等ノ意見ヲ參照シテ政府ハ左ノ主意ノ法案ヲ作レリ(一九〇六年)

- 一 支拂拒絶證書ハ手形又ハ之ニ連結セル紙片ニ記載スルヲ得トシ且ツ其記載ノ内容ヲ簡略ナラシメタリ
- 二 對風拒絶證書ト稱シテ營業所等ノ知レサル場合ニ作ラシムル拒絶證書及ヒ場所ノ記載ノ不精確ナル拒絶證書ニ爲ス修正其他拒絶證書ニ存スル缺點ノ修正ヲ一般ニ容易ナラシメタリ
- 三 支拂擔當者アル他地拂手形ニアリテ所持人カ引受人ニ對シテ支拂ヲ請求セントスルニハ先ツ支拂擔當者ニ請求シ拒絶セラレタル場合ニ一定期間内ニ拒絶證書ヲ作ルヲ要ストシタルヲ之ヲ要セサルコトトセリ

四 拒絶證書作成ノ時間定マラサリシヲ特ニ定メテ午前八時ヨリ午後七時マテトシタリ

五 拒絶證書ヲ作成スル官吏ハ手形金額ノ支拂ヲ受クルコトヲ得ルカ否カニ關シテ疑アリシヲ明文ニテ此權アリトシタリ

六 郵便官吏ニヨリテ拒絶證書ヲ作成セラルル場合ニハ郵便局ハ責ヲ負フコトトシ民法ノ規定ニ從ヒ償還金額ヲ限度トシテ之ヲ負ハシメタリ
最後ノ規定ハ最モ重大ニシテ實ニ拒絶證書作成ノ改正案中實際ニ最大關係ヲ有スルモノナリ

第三款 拒絶證書ノ要件

拒絶證書ニハ一定ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス之ヲ記載セサルトキハ拒絶證書ノ形式ヲ完成セサルヲ以テ其事項ヲ稱シテ拒絶證書ノ要件ト謂フ左ノ七項及ヒ公證人ノ署名ナリ或證書ニハ必ス七項ヲ要シ他ノ證書ニハ其中ノ或モノノミニテ可ナリ

一 爲替手形其謄本及ヒ補箋ニ記載シタル事項

如何ナル手形ニ關シテ作成セル拒絶證書ナルカヲ知ラシムル爲メ記載スルナリ裏書モ亦手形ニ記載シタル事項ナルヲ以テ拒絶證書ニ記載スヘキハ當然ナリ手形ニ記載シタル事項トハ手形ノ表面ノ記載事項ナリト誤マルヲ慮リテ裏書ノ事項ヲ別ニ規定スル國アルモ裏書ハ手形ニ記載シタル事項タルコト言フヲ俟タス

手形ノ記載事項ヲ拒絶證書ニ記載セシムルニ關シテ全文主義及ヒ要項主義アリ極端ノ全文主義ハ手形ニ記載セル事項ヲ悉ク記載セシメ一字ノ脱漏誤認ヲモ恕セサルモノニシテ極端ノ要項主義ハ手形ノ要件ヲ記載スレハ足ルトスルモノナリ然レトモ何レノ國モ極端ニ之ヲ貫クモノナク其何レニカ傾クニ過キス多ク記載セシムルモノヲ全文主義ト云ヒ少ナキ記載ニテ可トスルモノヲ要項主義ト言フナリ前者ノ利益ハ手形ニ關スル多クノ事項ヲ知り錯誤ニ陥ルコト無カラシムルニアリテ其弊ハ證書ヲ複雑ナラシメ誤寫重複ノ機會ヲ増スニアリ後者ノ利益ハ證書ヲ簡易迅速ニ作成セシムルニアリテ其弊ハ簡單ニ失シテ事物ノ真相ヲ得サル場合ヲ生スルニアリ

我國法ハ二主義ノ折衷ニシテ寧ロ要項主義ニ近キモノナリ拒絶證書ニハ手形ニ記載セル重要ノ事項ヲ記載スルヲ以テ足り重要事項ト言フモ必スシモ一切ノモノニアラス其内ノ或モノヲ記載シ手形ヲアイデンチフェイスルニ足レハ可トスルナリ

事項ヲ記載スル方法ハ如何ナルモ可ナリ手形ニハ洋字ヲ以テ記載セルニ拒絶證書ニハ日本字ニテ記載スルモ可ナリ手形ニハ爲替手形ナル四字ヲ記載スルニ證書ニハ爲換手形又ハ「カハセ」トスルモ可ナリ

拒絶證書ノ作成後ニ手形ノ記載事項ハ變更スルモ爲メニ拒絶證書ヲ無効ナラシムルコトナシ證書ニハ作成當時ノ手形ノ記載事項ヲ記載スレハ可ナリ

二 拒絶者及ヒ被拒絶者ノ氏名又ハ商號

被拒絶者ハ常ニ手形ノ所持人ナリ拒絶證書ハ所持人ノ請求ニ因リテ作成スト云ヘルニ依リテモ知ラレ又所持人ニ非サレハ直接ニ手形義務ノ履行ヲ請求スルコト能ハサレハナリ所持人ト言ハスシテ被拒絶者ト云ヘルハ拒絶者ニ對稱スル爲メナリ

手形ニ氏名ヲ記載セルニ拒絶證書ニ商號ヲ記載スルモ可ナルカニ關シテ兩說ヲ生シ或者ハ拒絶者及ヒ被拒絶者ノ氏名又ハ商號ト規定シタルハ手形ニ氏名ヲ記載シタルトキハ拒絶證書ニモ氏名ヲ記載シ手形ニ商號ヲ記載シタルトキハ拒絶證書ニモ商號ヲ記載セシムル主意ナリト云ヒ又或者ハ法文ニハ拒絶證書ニ氏名又ハ商號ヲ記載スヘシト云ヒ之ト手形ニ記載シアルモノトノ異同ヲ問ハサルヲ以テ何レヲ記載スルモ可ナリ若シ手形ニ氏名ヲ記載セルニ拒絶證書ニ商號ヲ記載セルトキハ所持人ハ一般ノ證據方法ヲ以テ二者ノ同一人ナルコトヲ證明スヘキノミト云ヘリ理論ニ於テ後說ニ理由アルモ何レニモ氏名ヲ記載スルカ何レニモ商號ヲ記載スルハ安全ナリ

三 拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨及ヒ拒絶者カ其請求ニ應セサリシコト又ハ拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由

(イ) 拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨
所持人ノ爲ス請求ニハ引受請求、支拂請求、擔保請求、手形返還請求等アルヲ以テ拒絶證書ニハ如何ナル請求カ拒絶セラレタルカラ明カニスル要アリ

(ロ) 拒絶者カ其請求ニ應セサリシコト又ハ拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由

拒絶者カ積極的ニ拒絶スルコトアリ振出人ト取引ナキ故支拂ハストカ會社ハ解散シ清算中ナルニ付キ支拂ハスト言フ如シ消極的ニ拒絶スルコトアリ常ニ所在ヲ隱匿スル場合ノ如シ支拂人ノ住居所カ不明ナル際ニハ公證人ヲシテ官署公署ニ問合ハサシメ住居所明カナルトキハ成ルヘク面會ニ努メシムルモ必スシモ現實ニ面會スルヲ要スルニ非ス面會シ能ハサル場合ニハ之ニ應スル證書ヲ作成スレハ可ナリ

余ハ本號ヲ以上ノ二段ニ分テ隨テ二個ノ場合トシテ左ノ如クス

(一) 拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨及ヒ拒絶者カ其請求ニ應セサリシコト

(二) 拒絶者ニ對シテ爲サントシタル請求ノ趣旨及ヒ拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由

大審院ハ之ト異ナリテ(一)拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨及ヒ拒絶者カ

其請求ニ應セザリシコト(二)拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由トシ「拒絶證書ノ場合ニ於テ拒絶者ニ面會スルコト能ハサルトキハ之ニ對シテ請求ノ趣旨ヲ告グルニ由ナキコト勿論ナレハ商法ニモ亦拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由ヲ記載スヘキ旨ヲ規定シアルニ過キス拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨トアル一句ハ其拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由トアル句ニモ關聯スト言フハ誤解ナリト云ヘリ然レトモ之ヲ分チテ余ノ如クスルヲ正解ナリト信ス不面會ノ場合ニモ請求ノ趣旨ヲ記載セサルヘカラス之ヲ記載セサレハ如何ナル請求ヲ爲サントシテ面會シ得サリシカヲ知ラサレハナリ法文ニハ拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ト云ヘルモ不面會ノ際ニハ現實ノ請求ヲ爲スコト能ハサルヲ以テ意味ヨリシテ拒絶者ニ對シテ爲サントシタル請求ト見ルヘキノミ拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由ヲ記載スルノミニテハ支拂ノ拒絶證書ナルカ引受ノ拒絶證書ナルカ其他ノ拒絶證書ナルカヲ知リ得サルヘシ若シ面會不能ノ場合ニ特ニ請求ノ趣旨ヲ記載スヘシト言ハサルモ當然請求セントシタル趣旨ヲ記載セシムト解セハ面會シタル

場合ニモ單ニ拒絶者カ其請求ニ應セザリシコトト言フノミニテ足り必スシモ請求ノ趣旨ト言フヲ要セサルヘシ即チ請求ノ趣旨ナル文句ハ全然無益ト言フカ必要ナリトスレハ面會及ヒ不面會ノ場合共ニ適用セサル可ラス
 公證人ハ拒絶證書ヲ作成スルニ先チテ自ラ拒絶者ニ請求スルコトヲ要セス若シ法律ニ拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨ト云ヘル上ニ「公證人」ナル文字アレハ公證人ハ證書ノ作成ニ先チテ支拂ヲ請求スヘキコト明カナルヘク又「所持人」ナル文字アレハ所持人カ爲シタル請求ノ趣旨ナルコト明カナルモ何レノ文字モナキヲ以テ種々ノ解釋ヲ生ス

甲 拒絶者ニ對シテ爲シタル請求トハ所持人カ爲シタル請求ナリ
 所持人カ支拂ヲ請求シテ拒絶セラレタルトキハ前者ニ對シテ償還請求ヲ爲スコトヲ得ヘク之カ爲メニ公證人ヲシテ證書ヲ作ラシムルナリ其際公證人ハ所持人ヨリ曾テ爲シタル請求ノ趣旨ヲ聞キテ拒絶證書ヲ作レハ可ナリ

所持人カ公證人ニ證書ノ作成ヲ委託スル際一應請求ヲ試ミ若シ支拂人カ

支拂へハ之ヲ受取り支拂ハサレハ證書ヲ作レト委託スルトキハ公證人ハ之ニ從へハ可ナリ所持人ハ満期日後二日內ニ幾度請求スルモ可ナリ自ラ請求スルト代理人ヲシテ請求セシムルトハ間ハスシテ可ナリ拒絕證書ノ作成ヲ委託スル者ハ通常公證人ヲシテ證書ヲ作成スルニ先チテ一應請求セシムルナラン殊ニ所持人カ委託スル際ニ手形ヲ交付スル場合ニハ其意アルモノト推測スルモ可ナル程ナリ然レトモ所持人カ委託スルニ證書ノ作成ノミヲ以テスルトキハ公證人ハ支拂人ニ對シテ支拂ヲ請求スルヲ得サルヘシ公證人ハ支拂請求權ヲ有スル者ニ非ス隨テ所持人ヨリ請求ノ權限ヲ與ヘラレサル限リハ支拂ヲ請求シ得サルハ當然ナリ

公證人ハ支拂ヲ受クル權限ナキヲ以テ支拂人ノ提供スル支拂ヲ受クルヲ得サルヘシ所持人ハ屢支拂ヲ請求スルヲ得ルモ屢請求スルヲ要スルニ非ス一タヒ請求シテ拒絕セラレタルトキハ直チニ償還請求ヲ爲シ得ルナリ自ラ再ヒ請求スルヲ要セス又代理人ヲシテ請求セシムルヲモ要セス償還請求權活動ノ條件ハ支拂ノ拒絕ナリ一度ノ拒絕ニテ足り更ニ公證人ヲシ

テ再ヒ支拂ヲ請求セシムルコトヲ要セス實際ニ於テハ所持人ハ成ルヘク速ニ金銭ヲ得ントスルカ故ニ公證人ニ證書ノ作成ヲ委託スル際支拂ノ請求ヲモ委託スルナラン又特別ノ委託ナクトモ公證人ハ支拂人ノ爲ス提供ヲ受クルナランモ理論上之ヲ爲サシムルヲ要セスト言フナリ余ハ此解釋ヲ採ルモノナリ

乙

拒絕者ニ對シテ爲シタル請求ト言フハ所持人カ爲シタル請求ナリ隨テ公證人ハ自ラ請求セスシテ拒絕證書ヲ作成シ得ヘシ然レトモ支拂人ヨリ進ンテ支拂ヲ提供スルトキハ證書作成ノ委託ハ取消サレタルモノト認め支拂人ニ告タルニ所持人ニ支拂フヘキ旨ヲ以テスヘシ

此說ハ實情ニ協フモ理論ニ適ハス公證人カ所持人ヨリ支拂請求ノ委託ヲ受ケタルトキハ支拂人ノ支拂フ金銭ヲ受取ラサル可ラス又支拂請求ノ委託ヲ受ケサルトキハ之ヲ受取ルヲ得スシテ唯委託ヲ受ケタル拒絕證書ヲ作成スレハ可ナルナリ支拂人ニ忠告シテ其金銭ヲ直接ニ所持人ニ支拂ヘト言フハ德義上ノ事ナリ若シ支拂人ニ忠告スルコトヲ所持人ニ委託セラ

レアルカ又ハ或法令ニヨリ此忠告ヲ爲スヘキコトヲ命セラルトキハ之ヲ爲スヘキモ特別ノ契約又ハ法令ナキトキハ公證人ハ此ノ如キ事ヲ爲スヲ要セス速ニ拒絶證書ヲ作成スヘキノミ

丙

拒絶者ニ對シ爲シタル請求ト云ヘルハ公證人ノ爲シタル請求ナリ公證人ハ支拂拒絶證書ヲ作ルニ先チテ必ス支拂ヲ請求セサル可ラス所持人ヨリ支拂請求ヲ委託セラレサルモ之ヲ請求セサル可ラス請求ヲ禁セラルルモ請求セサル可ラス公證人カ請求スルコトハ拒絶證書作成ノ前提條件ナリ請求セスシテ證書ヲ作成スルモ拒絶證書トナラス

此說ハ多數說ナリ而シテ公證人カ支拂ヲ請求シタル際支拂人カ支拂ハント言フトキハ公證人ハ之ヲ受取ルヲ要スルカ否カニ關シテ說ハ二分シ一ハ公證人ハ請求ヲ爲スヘシトスレハ支拂ヲ受取ルハ當然ナリ受取レハ所持人ノ爲メニ受取リタルモノトシ所持人ハ最早前者ニ償還ヲ請求スルヲ得ス隨テ證書ヲ作成セシムル要ナシト云ヒ又一ハ公證人カ支拂人ニ請求スルハ一ノ形式ナリ法律ハ公證人ヲシテ此形式ヲ爲サシムルノミ公證人

カ支拂ヲ受ケ得ルカ否カハ所持人公證人間ノ關係ナリ所持人カ之ヲ公證人ニ委託スルトキハ公證人ハ之ヲ受取ルヘク所持人カ委託セサルトキハ公證人ハ之ヲ受取ルヲ得ス委託セラレタル拒絶證書ヲ作成スヘキノミト云ヘリ公證人ハ支拂拒絶ノ有無ヲ問合ハスニ止マラスシテ支拂ヲ請求スヘシトスレハ此請求ニ應スル支拂ヲ受クル權義アリト言フハ至當ナラン』裁判所ハ多ク此說ヲ採リ或判決ニハ「公證人カ支拂拒絶證書ヲ作成スルニハ自ラ支拂人ニ對シテ手形ヲ呈示シ其支拂ヲ求メタル上支拂人之ニ應セサルカ又ハ支拂人不在其他ノ事由ニヨリ而會スル能ハサルコトヲ確ムルヲ要ス」ト云ヘリ

丁

拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ト云ヘルハ公證人ノ爲シタル請求ナリ拒絶證書ニハ公證人カ支拂ヲ請求シテ拒絶セラレタルコトヲ記載スルヲ要シ所持人カ支拂ヲ拒絶セラレタルコトヲ記載スルヲ要セス
此說二分シ一ハ所持人カ前者ニ對シテ償還請求ヲ爲スニハ自ラ支拂人ニ請求シテ拒絶セラレタルコトヲ要セス公證人カ請求シテ拒絶セラレタル

ヲ以テ足ル償還請求權ノ保全條件ハ公證人カ支拂ヲ請求スルコトナリ所持人カ毫モ支拂ヲ請求セス初ヨリ公證人ニ拒絕證書ノ作成ヲ委託シ公證人カ請求シテ拒絕セラレタルトキ直チニ證書ヲ作成スルモ可ナリ其際支拂人カ支拂ハント云ヘハ受取リテ所持人ニ歸セシムト云ヒ又一ハ所持人カ公證人ニ拒絕證書ノ作成ヲ委託スルニハ豫メ支拂ヲ拒絕セラレタルコトヲ要ス支拂ノ呈示及ヒ之ニ伴フ拒絕ハ償還請求權活動ノ條件ナリ之ヲ獨立條件トスルヲ以テ公證人カ證書ヲ作成スル手續トシテ支拂ヲ請求スルノミニテハ不足ナリ必スヤ一タヒ所持人ノ支拂請求ナカルヘカラス然レトモ所持人ハ自ラ支拂ヲ請求セス他人ヲシテ請求セシムルモ可ナリ公證人ヲシテ支拂ヲ請求セシメ拒絕セラレタル際直チニ證書ヲ作ルコトヲ委託スルモ可ナリ此場合ニハ公證人ハ所持人ノ代理人トシテ支拂ヲ請求シ公證人トシテ拒絕證書ヲ作成スルナリ單ニ所持人ヨリ證書ノ作成ヲ委託セラレ其作成ノ手續トシテ支拂ヲ請求スルモノトハ異ナレリト云ヘリ

以上四説アルモ要スルニ支拂拒絕證書ヲ作成スルニハ公證人ハ支拂ヲ請求セサル可ラサルカ或ハ所持人ノ請求ヲ以テ足ルトスルカニ關シ所持人ノ請求ノミヲ以テ足ルトスル者ハ所持人ハ一度請求シテ拒絕セラルトキハ最早直チニ償還請求權ヲ行使シ得ルナリト云ヒ公證人ノ請求ヲ要スト言フ者ハ公證人ハ所持人ノ言ノミヲ信スルハ不可ナリ又拒絕證書ハ償還請求權ヲ行使スル爲メニ要スルモノナルヲ以テ若シ支拂人カ支拂ハント言フトキハ證書ヲ作ル要ナク隨テ公證人ヲシテ證書ヲ作ルニ先チテ請求ヲ爲サシメ成ルヘク償還請求權ヲ行ハスシテ止マシムト言フニアリ

實際ニハ公證人モ支拂ヲ請求スルナラン然レトモ法律ノ解釋トシテハ所持人ハ一タヒ支拂ヲ拒絕セラレタルトキハ直チニ償還ヲ請求シ得ヘク公證人ヲシテ再ヒ請求セシムルヲ要セスト言ハサル可ラス此ノ如ク言ハサルトキハ遂ニ所持人カ證書ヲ作成シ通知ヲ爲シタル後モ支拂ヲ拒ムコトヲ得ス少ナクトモ拒絕證書作成期間ノ翌日マテハ支拂ヲ拒ムヲ得スト言ハサル可ラサルニ至リ證書ノ作成期間ハ支拂人ノ爲メ存スル猶豫期間ノ如クナラン

四 請求ヲ爲シ又ハ之ヲ爲スコト能ハサリシ地及ヒ年月日

手形ニ關スル請求ハ一定ノ地ニ於テセサルヘカラス其以外ノ地ニ於テスルトキハ手形上ノ請求トナラス請求ヲ爲ス地ハ此ノ如ク要用ナルヲ以テ拒絕證書ニ其地ヲ記載セシムルナリ

手形ニ支拂場所ヲ記載セルトキハ所持人ハ其場所ニ於テ請求スルヲ要スルヲ以テ拒絕證書ニ支拂場所ヲ記載セシムル理アルモ法律ニハ請求シタル地トセルヲ以テ地即チ市町村ヲ記載スレハ足り場所ヲ記載スルヲ要セスト解スルナリ手形法ニ於ケル地ノ意味ハ常ニ同一ニシテ本問ノ地モ悉ク市町村ナリトスルトキハ此地ハ常ニ支拂地トナリ無意味トナルヲ以テ茲ニ言フ地ハ他ノ場合ニ云ヘル地ト同意味ニアラス場所ヲ意味スルカ或ハ地及ヒ場所ヲ含ムト言フ者アリ

拒絕證書ニハ請求ヲ爲シタル地ノ記載ヲ要スルモ證書作成ノ地ヲ記載スルヲ要セス殊更ニ之ヲ記載セシメサルモ拒絕證書ハ利害關係人ノ營業所其他一定ノ場所ニ於テ作成スルヲ以テ自ラ知リ得ラルト信シタルナラン

所持人カ請求ヲ爲サントスルモ或事由ニ因リテ現實ノ請求ヲ爲シ得サルトキハ其請求ヲ爲サントシタル地ヲ記載スヘシ請求ヲ爲シ得ス隨テ其地ヲ請求ヲ爲シタル地ト云ヒ得サルヲ以テ請求ヲ爲スコト能ハサリシ地ト言フナリ請求ヲ爲スヘキ地ト言ハハ此場合ヲ包含スルモ一方ニアリテ却テ實際ニ請求シタル地ヲ含マサル如クナリ他ニ適當ノ書キ方ナシ

請求ヲ爲シタル年月日及ヒ之ヲ爲スコト能ハサリシ年月日ハ手形ヲ何時呈示シタルカ又呈示セントシタルカヲ知ラシムル爲メニ記載セシムルナリ呈示ノ日ノ如何ニヨリ多數人ノ利害ニ影響スル所大ナルヲ以テ其記載ノ實用大ナリ茲ニ請求ヲ爲シタル年月日トハ公證人ハ請求スルヲ要スルカ要ストセサルモ所持人ノ委託ニ因リテ請求スルトキハ公證人ノ請求シタルロニシテ公證人ハ請求スルヲ要セストシ公證人カ請求セサリシトキハ所持人ノ請求シタル年月日ナリ拒絕證書ニハ手形ノ請求日ヲ記載スルヲ要スルモ證書ノ作成日ヲ記載セヨト言ハサルハ非ナリ拒絕證書ハ滿期日後二日內ニ作成スヘキモノニシテ其期間ヲ後ルルトキハ證書トシテ無効トナリ手形所持人

ヲシテ償還請求權ヲ失ハシムルモノトシ證書作成ノ日ハ多數ノ者ニ大關係ヲ有スルヲ以テ之ヲ記載セシムルヲ可トスレハナリ或ハ特別法令ニテ公正證書ヲ作りシ場所及ヒ其年月日ヲ證書ニ記載スヘシ若シ其一ヲ缺クトキハ公正證書タル效ナシト云ヘルヲ以テ満足スル意ナランモ寧ロ手形法ニ明記シテ拒絕證書ノ要件トスルヲ可トス手形法ニハ公證人カ拒絕者ノ營業所ヲ官署ニ問合ハセタル事マテモ記載セシムルニ證書ノ作成日ノ如キ要事ヲ記載セヨト言ハサルハ疎漏ナリ

五 拒絕者ノ營業所住所又ハ居所カ知レサル場合ニ於テ其地ノ官署又ハ公署ニ問合ヲ爲シタルコト

此規定ハ總則ニ手形ノ引受又ハ支拂ヲ求ムル爲メニスル呈示拒絕證書ノ作成其他手形上ノ權利ノ行使又ハ保全ニ付キ利害關係人ニ對シテ爲スヘキ行爲ハ其營業所若シ營業所ナキトキハ住所又ハ居所ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス但シ其者ノ承諾アルトキハ他ノ場所ニ於テ爲スヲ妨ケス利害關係人ノ營業所住所又ハ居所カ知レサルトキハ拒絕證書ヲ作ルヘキ公證人又ハ執達吏

ハ其地ノ官署又ハ公署ニ問合ヲ爲スコトヲ要ス若シ問合ヲ爲スモ營業所住所又ハ居所カ知レサルトキハ其役場又ハ官署若クハ公署ニ於テ拒絕證書ヲ作ルコトヲ得(四四二)ト云ヘルモノヲ承ケタルナリ公證人カ拒絕者ノ營業所ヲ搜索スルモ知レサルヲ以テ官署ニ問合ハセ共問合ハセタル事實ヲ記載セヨト言フモノニシテ公證人ヲ疑フヨリ生セシ規定ナリ無益ナリ殊ニ或裁判所カ支拂拒絕證書ニ公證人カ振出人ノ住所ニ出張シタル所彼ハ住居セサルヲ以テ隣家ニ就キテ問合ハセタルモ不明ニ付キ更ニ東京市深川區役所ニ出張シ區書記須田春義ニ面會ノ上被拒絕者ノ償還請求并ニ當職ノ取調ヘタル手續ヲ告ケ拒絕證書ヲ作成スヘキヲ告知シタリト記載スルモ不十分ナリ官署又ハ公署ニ就キ拒絕者ノ住所ヲ問合ハセタル旨ノ記載ナキヲ以テ支拂拒絕證書トナラスト判決シ此ノ如キ判決ヲ生ストセハ此規定ハ無益ニ止マラスシテ有害ノモノトナル公證人カ既ニ上述ノ手續ヲ盡シ且ツ證書ニ之ヲ記載セル以上ハ最早合法ノ拒絕證書トシテ可ナラン公證人カ其取調ヘタル手續及ヒ拒絕證書ヲ作成スヘキ旨ヲ區書記ニ告ケタリト記述スルニ止マリ區

書記ニ問合ヲ爲シタルコトヲ特ニ記載セザリシトテ其證書ヲ無効ト解スルハ不當ナリ假令一度タリトモ判官ヲシテ斯カル判決ヲ下サシメタル法文ハ速ニ削除スルヲ可トス

拒絶證書カ公吏ニ作成セラレタルトキハ國家ハ之ヲ法定ノ場所ニテ作成シタリト見ルヘク又法律ニ拒絶證書ハ官署若クハ公署ニ問合ハセタル上作成スヘシト規定スル以上ハ公吏ハ規定ノ問合ヲ爲シテ作成シタルモノト見ルヘシ國家ハ或程度マテ自國ノ公吏ヲ信シテ可ナリ

六 法定ノ場所外ニ於テ拒絶證書ヲ作ルトキハ拒絶者カ之ヲ承諾シタルコト拒絶證書ハ法定ノ場所ニテ作成スルヲ原則トスルモ利害關係人ノ承諾アルトキハ他ノ場所ニテ作成スルコトヲ得支拂人ニ對スル請求ハ支拂人ノ營業所ニ於テスヘク引受人ニ對スル請求ハ引受人ノ營業所ニ於テスヘキモ支拂人又ハ引受人カ他ノ場所ニ於テスルコトヲ承諾スルトキハ所持人ハ他ノ場所ニテ請求シ拒絶セラレタル場合ニ其場所ニテ拒絶證書ヲ作成スルコトヲ得ルナリ其他拒絶者ノ承諾アレハ證書ハ何レノ場所ニテ作成スルモ可ナリ

法定ノ場所外ニテ證書ヲ作ルトキハ其證書ニ拒絶者カ之ヲ承諾シタルコトヲ記載スルヲ要ス

手形法ニハ拒絶證書ニ其作成ノ場所ヲ記載スルコトヲ命セス特ニ記載セザルモ手形場所ノ原則ニヨリテ其場所ヲ知り得ヘク又特別法令ノ規定ニヨリテ之ヲ命スルコトアルヲ以テ特ニ此場合ニ之ヲ言ハスシテ可ナリト信シタルモノナラン

本號ニ關シテハ二個ノ疑問アリ一ハ支拂人引受人等カ請求ヲ拒絶スル場合ニ公證人カ自己ノ營業所ニ來リテ拒絶證書ヲ作成スルコトヲ認容スル義務アリヤニシテ又一ハ凡テノ拒絶者ニ法定ノ場所外ニテ拒絶證書ヲ作成スルコトヲ承諾スル權利ヲ與ヘテ可ナルヤナリ

第一 引受人ハ公證人ノ侵入ヲ認容スルヲ要スルモ支拂人ハ之ヲ認容スルヲ要セス

引受人ハ手形ニ引受ヲ爲シテ満期日ニ手形金額ヲ支拂フコトヲ約シナカラ之ヲ履行セサル者ナルヲ以テ公證人ニ營業所ニ侵入セラルルモ止ムヲ

得サルナリ然レトモ支拂人ハ振出人ニ氏名ヲ記載セラレタルノミニテ引受又ハ支拂ヲ爲ス義務ナク手形ノ實質的利害關係人ニアラサルヲ以テ公證人ノ侵入ヲ認容スルニ及ハス公證人カ侵入シ來ルトキハ營業ノ妨害トナルノミナラス世人ヲシテ種々ノ疑惑ヲ懷カシムルヲ以テ之ヲ拒ミテ可ナリ法律ニ所持人ハ支拂人ノ營業所ニ於テ證書ヲ作成スルコトヲ要ストセルヲ見テ直チニ支拂人ニハ公證人ノ侵入ヲ認容スヘキ義務アリト論スルヲ得ス

公證人カ拒絕者ノ營業所ニ入ルコト能ハサルモ拒絕證書ヲ作成スルコトヲ得ルナリ拒絕證書ハ支拂人ノ營業所ニ於テ作成スヘク營業所ノ知レサル場合ニ限り役場ニ於テ作成スルコトヲ得トスルヲ以テ營業所ノ知レ居ル場合ニハ役場ニ於テ作成シ得サル如ク見ユルモ此ノ如ク解スヘカラス此ノ如ク解スルトキハ手形所持人ニ不能ヲ強ユルコトトナルヘシ故ニ此場合ニハ證書ヲ作成シ得ル營業所ナキモノトシテ役場ニ於テ作成スルコトヲ得トス

第二 法定ノ場所外ニ於テ拒絕證書ヲ作成スルコトヲ承諾シ得ル者ヲ拒絕者トシタルハ不當ナリ

引受人ハ手形債務者ニシテ自己ノ營業所ニ於テ債務ヲ履行スル權利義務ヲ有スル者ナリ故ニ所持人カ他ノ場所ニ於テ支拂ヲ請求シタル場合ニ營業所ニテ支拂ヒ得ル權利ヲ拋棄シ其場所ニテ支拂フコトヲ得トスルハ正當ナリ然レトモ支拂ヲ拒絕シ請求者カ拒絕證書ヲ作成スル場合ニ其作成場所ニ干渉スルヲ得トスルハ不當ナリ義務ヲ破リシ者ニ此權ヲ與フヘキ理由ナシ又支拂人ハ義務者ニ非スシテ何地ニ於テモ履行スヘキ權利モ義務モナキ者ナリ引受ヲ請求セラレテ引受け支拂ヲ請求セラレテ支拂フ場合ニハ何地ニテ爲スモ可ナレトモ引受又ハ支拂ヲ拒絕シナカラ其拒絕證書ノ作成場所ニ干渉シ得トスルハ不當ナリ實質的無關係者ニ此許否權ヲ與フヘキ理由ナシ若シ拒絕證書ハ如何ナル場所ニテ作成スルモ可ナルモノトセハ或ハ支拂人ヲシテ其場所ニ干渉セシムルモ可ナランモ苟モ法律ニテ其場所ヲ限定ストセハ之カ變更ニハ變更ニ利害ノ大關係ヲ有スル者

ノ意思ヲ容レサル可ラス此利害關係人ハ支拂人ニ非スシテ拒絶證書ニ依リ
 リ及請求ヲ受クヘキ前者參加引受人保證人等ナリ彼等ハ拒絶證書ニ依
 リ支拂擔保又ハ償還ノ請求ヲ受クル者ナルヲ以テ法定ノ場所外ニテ拒絶
 證書ヲ作成スルニ何人カノ承諾ヲ要スルモノトセハ彼等ノ承諾ヲ要スヘ
 キナリ

以上ノ理由ニヨリ法定ノ場所外ニテ拒絶證書ヲ作ル場合ニ其承諾ヲ與ヘ
 得ル者ヲ常ニ拒絶者トスルハ不可ナリト言フナリ尙ホ國家カ公吏ニ信用
 ヲ置カス公吏ヲシテ支拂義務ノ履行ヲ怠リタル者又ハ支拂義務ナキ者等
 カ法定ノ場所外ニテ證書ヲ作成スルコトヲ承諾シタル旨ヲ拒絶證書ニ記
 載セシメ之ヲ記載セサルトキハ拒絶證書ヲ成立セシメストスルニ至リテ
 ハ殆ト論外ナリ

支拂場所カ或特別ノ場所ナルトキハ拒絶者ノ承諾ノミヲ以テ足レリトセス
 他ノ者ノ承諾ヲ要ス例ハ外國大使館ニテ之ヲ作成スル場合ノ如シ曾テ一九
 ○六年二月獨逸ノ公證人カ奧國大使館員タル支拂人ニ支拂ヲ請求シ拒絶セ

ラレテ證書ヲ作成シタル際獨逸帝國裁判所ハ判決シテ國際法ノ原則ニヨレ
 ハ外國ノ使節其家族隨員從者ニ對シテハ國家ノ主權及ヒ強制力ヲ行使スル
 ヲ得ス又內國官吏ハ職務行爲ヲ爲ス爲メニ使節ノ住所ニ入ルコトヲ得ス此
 原則ハ管轄權ニ關スル裁判所構成法ノ認ムル所ナリ又司法大臣ノ命令ニヨ
 レハ或者ノ住所ニ於テ裁判權ノ行使ニ係ル行爲ヲ爲スニハ外交上ノ手續ニ
 ヲリ其人ノ同意ヲ得ルヲ要ス非訟事件ニ於テモ同一ナリ

公吏ハ大使ノ同意ヲ得ル義務アルモノト見ルヘク又拒絶證書ノ作成ハ國家
 ノ領土權ノ行使ニアラスト言フヲ得サルヘシ而シテ此場合ニ於テ公證人ハ
 其義務ニ關シテ裁判所官吏ト同様ノ位置ヲ有スルモノナリ公證人ハ大使館
 以外ノ場所ニ於ケル拒絶證書作成ニ付テハ大使館員ト協議スルヲ要セスト
 云ヘリ

七 參加引受又ハ參加支拂アルトキハ參加ノ種類及ヒ參加人並ニ被參加人ノ
 氏名又ハ商號

參加引受ノ旨參加引受人被參加人等ハ手形ニ記載シアルヲ以テ第一號ノ手

形ニ記載シタル事項ト云ヘル中ニ包含セラルルナリ故ニ本號ハ注意的ノ規定ト見ルヲ得ヘシ又本號アルニ依リテ我國ハ全文主義ヲ採ラス手形ニ記載シタル事項ト云ヘルモノハ必スシモ一切ノ事項ナラサルヲ知ル

第四款 拒絕證書ノ種類

拒絕證書ノ分類ニハ種々ノ標準アリ隨テ同一ノ拒絕證書ニシテ種々ノ名稱ヲ有スルコトアリ法律ニテ同一ノ拒絕證書ニ別名ヲ附スルコトアレハ學者カ隨意ニ種々ノ名ヲ附スルコトアリ其著シキモノヲ示サン

第一 請求ノ趣旨ヲ標準トスルモノ
引受ヲ請求シテ拒絕セラレタル際ニ作成スルモノヲ引受拒絕證書ト謂ヒ、支拂ヲ請求シテ拒絕セラレタル際ニ作成スルモノヲ支拂拒絕證書ト謂フ、擔保ノ請求ニ付テハ擔保ノ拒絕證書アリ、手形返還ノ請求ニ付テハ手形返還拒絕證書アルナリ(四八〇、五二二)此標準ニ因ル區別ハ最モ普通ニシテ何人ニモ解シ易ク就中引受拒絕證書及ヒ支拂拒絕證書ハ古來存スル分類ニシテ如何ナル國ノ法律ニモ認めラル我國法ニテ固有名稱ヲ附シタルモノハ此二者ニ止

マリ他ノ名稱ハ學者ノ恣ニ命名シタルモノナリ
時トシテハ引受拒絕證書ノ名稱ハ不適當ニシテ引受ナキ場合ノ證書若クハ不引受證書ナル名稱ヲ適當トスルコトアリ又支拂人カ一覽後定期拂手形ヲ引受ケナカラ引受ノ日附ヲ記載セサル場合或ハ完全ニ引受及ヒ日附ヲ爲シタル場合ニ作成スルモノヲ引受拒絕證書ト謂フハ當ラス支拂人ハ引受ヲ拒絕シタルニ非スシテ引受ケタレハナリ然レトモ強キテ其實ヲ示サント欲シテ引受アリテ日附ノ記載ナキ證書トカ引受及ヒ日附アル證書ト謂フハ不適當トシ悉ク引受拒絕證書ト謂ヒシナリ

第二 請求ヲ貫キ得サリシ情況ヲ標準トスルモノ

引受ヲ得ント欲シテ引受ヲ得ス、支拂ヲ得ント欲シテ支拂ヲ得サリシ結果ハ同一トスルモ何故ニ之ヲ得サリシカノ理由及ヒ如何ニシテ得サリシカノ情況ハ場合ニ依リテ異ナレリ所持人カ支拂ヲ請求シタルニ引受人ハ明カニ支拂ハスト斷言スルコトアリ此不拂ヲ證スルモノヲ支拂ノ拒絕證書ト謂フハ良ク其名稱ニ適ス、明カニ支拂ハスト言ハサルモ容態ヲ以テ支拂ハサル意ヲ

示スコトアリ此場合ニ作ルモノヲ拒絶證書ト謂フモ適當ナリ而シテ支拂人ハ明示又ハ默示ノ拒絶ヲ爲シテ支拂ハサル場合多キヲ以テ支拂拒絶證書ノ名稱ハ多數ノ場合ニ於テ名實相協フ

時トシテハ所持人カ請求セントスルモ引受人モ其代理人モ營業所又ハ住居所ニ居ラサルコトアリ満期日ニモ其翌日及ヒ翌々日ニモ不在ナルコトアリ故ニ止ムヲ得ス現實ノ請求ヲ爲サスシテ證書ヲ作成スルコトアリ此場合ニハ引受人ハ拒絶ヲ爲サス手形上ノ請求ヲ受クル機會ニモ接セサルヲ以テ證書ヲ支拂拒絶證書ト謂フハ名ニ於テ當ラサル所アリ或ハ引受人ハ満期日ニ手形ノ支拂場所ニ居ラサルヘカラス然ルニ居ラサルハ支拂ヲ拒絶スル意ナリ默示ノ拒絶ナリト言ハンモ引受人ノ支拂場所ニ居ラサルヲ以テ直チニ默示ノ支拂拒絶ナリト言ヒ難シ假ニ引受人ニ付テバ此ノ如ク言ヒ得トスルモ支拂人ハ義務者ニ非サルヲ以テ支拂人ノ不在ヲ默示ノ拒絶ト言フヲ得ス故ニ彼等ノ在宅ノ場合ニ作ルヲ支拂拒絶證書ト謂ヒ不在ノ場合ニ作ルヲ不在ノ不拂證書ト謂フヲ適當トセン獨逸學者ハ之ヲ「ヴァンドプロテスト」ト謂フ對

壁證書ノ義ナリ住所アルモ引受人居ラス隨テ住所ニ對シ壁ニ對シテ請求シタリトノ意ヲ示スモノナラン

支拂人ノ營業所(又ハ住居所)カ知レサルコトアリ此場合ニ於テハ所持人ハ營業所ニ於テ請求スルヲ得サルヲ以テ其際作ルモノヲ支拂拒絶證書ト謂フハ益當ラス場所不明ノ不拂證書ト謂フカ略シテ無所ノ不拂證書ト謂フヲ適當トセン獨逸學者ハ之ヲ「ヴァンドプロテスト」ト謂フ對風證書ノ義ナリ營業所ナキカ故ニ據ル所ナク捕風捉雲天空ニ對シテ請求シタリトノ意ヲ示スモノナラン

上述ニヨリ支拂拒絶證書ヲ大別シテ字義通りノ支拂拒絶證書及ヒ其以外ノ不拂證書トシ後者ヲ細別シテ不在ノ不拂證書ト無所ノ不拂證書トスルコトヲ得又住所カ判然トシ支拂人カ在住スルニ拘ハラス面會ヲ拒絶スルコトアリ此場合ニ作成スルモノヲ不面會不拂證書ト謂フ在宅シナカラ面會セサルト不在ナルカ故ニ面會セサルト住居所不明ニ付キ面會セサルトハ面會セサル點ニ於テ同一ナルヨリシテ三者ヲ合シテ不面會ノ不拂證書ト謂ヒ以テ面

會上ノ拒絶證書ト對照スルコトアリ

此外尙ホ支拂人ハ振出人ト無關係ナルカ故ニ支拂ハサル場合、資金不足ノ爲メ支拂ハサル場合、支拂停止中ナルカ故ニ支拂ハサル場合等アリテ之ニ應スル拒絶證書アルモ資金關係ヲ手形關係トセサル我國ニ於テハ其名稱ヲ研究スル要ナシ

第三 證書ノ用法ヲ標準トスルモノ

拒絶證書ヲ作ルハ之ヲ用キテ或目的ヲ達センカ爲メナリ引受拒絶證書ヲ作ルハ前者ヨリ擔保ヲ得ン爲メニシテ支拂拒絶證書ヲ作ルハ償還ヲ得ン爲メナリ此目的ヨリ證書ニ命名シテ擔保請求用ノ拒絶證書、償還請求用ノ拒絶證書略シテ擔保拒絶證書、償還拒絶證書ト謂フコトアリ通常ノ引受拒絶證書及ヒ支拂拒絶證書ヲ此ノ如ク名クルナリ

手形ニ豫備支拂人アルトキハ所持人ハ彼ニ參加引受ヲ請求セサルヘカラス之ヲ請求スルニハ先ツ引受拒絶證書ヲ作ラサル可ラス故ニ此場合ノ引受拒絶證書ヲ參加引受用ノ拒絶證書略シテ參加拒絶證書ト謂フナリ所持人カ前

者ニ擔保ヲ請求セントスルニハ豫備支拂人ニ引受ヲ拒絶セララルルヲ要ス此場合ニ要スル證書ヲ擔保用拒絶證書略シテ擔保證書ト謂ヒ特別ノ證書ヲ要スル國アルモ我國ニテハ豫備支拂人カ拒絶シタルコトヲ證スル爲メニ特別ノ證書ヲ作成スルヲ要セス已存ノ引受拒絶證書ニ豫備支拂人ノ引受拒絶ヲ記入スルヲ以テ足ルトスルヲ以テ通常ノ引受拒絶證書ハ其用法ヨリシテ參加引受用拒絶證書及ヒ擔保用拒絶證書トナルナリ

引受拒絶證書ニ關シテ述ヘタル所ハ支拂拒絶證書ニ關シテモ亦同シ參加支拂ニハ參加引受人ノ支拂拒絶及ヒ豫備支拂人ノ支拂拒絶アルヲ以テ一層複雑ナリ

拒絶證書ノ區別ノ重ナル標準ハ以上ノ三個ナリ他ノ區別ハ學理上爲シ得ヘク又實際ニ便利ナルコトアルモ法律ノ解釋ニ大影響ヲ及ホサス又深遠ナル理論モナキヲ以テ簡單ニ其標準ヲ示スニ止ム

作成ノ場所ニ依ルモノ

支拂人ノ營業所ニテ作ルモノ、住所ニテ作ルモノ、居所ニテ作ルモノ、手形ニ記

載シタル支拂場所ニテ作ルモノ、支拂人ノ指定シタル場所ニテ作ルモノ、引受人ノ指定シタル場所ニテ作ルモノ、官署ニテ作ルモノ、公署ニテ作ルモノ、役場ニテ作ルモノ等ナリ
作成ノ機關ニ依ルモノ

公證人ノ作ルモノ、執達吏ノ作ルモノ、裁判所判事ノ作ルモノ、同シク書記ノ作ルモノ(四一年四月公證人法)等ナリ
拒絶者ノ如何ニ依ルモノ

支拂人ノ拒絶スルモノ、引受人ノ拒絶スルモノ、豫備支拂人ノ拒絶スルモノ、参加引受人ノ拒絶スルモノ、複本ノ送付先ノ拒絶スルモノ等ナリ

其他當事者ノ多數ノ拒絶スルモノアリ、一人ノ拒絶スルモノアリ又手形ノ所持人自ラ拒絶者ト爲ル際自己ノ拒絶ヲ公證セシムル爲メニ作ルモノアリ宣明拒絶證書ト謂フ

或學者ハ二十六種ニ區別シ他ノ學者ハ二十二種トセリローマンハ九種ニ止メテール、ク、ンツエ等ハ四種ニ止ム就中テールハ他ノ學者カ空理ニ走リテ二十種

以上ニ分類セルハ滑稽ナリト評セリ

第五款 拒絶證書ノ名稱論

手形法ニ拒絶證書ト云ヘルモノハ多クハ讀ンテ字ノ如ク或請求ノ拒絶セラレタル事ヲ證明スル書類ナルヲ以テ通常ノ場合ニハ文字通りニ解シテ可ナリ恰モ手形ノ裏書ハ讀ンテ字ノ如ク手形ノ裏面ニ文字ヲ書クコトト解シテ大誤ナキニ等シ然レトモ正確ナル法律論トシテハ裏書ヲ常ニ手形ノ裏面ニ書クモノト解スヘカラス手形ノ表面ニ爲スモ裏書ナルト等シク拒絶證書ト言フモ必スシモ常ニ請求ノ拒絶セラレタルコトヲ證スルニ限ラス拒絶セラレサル場合ニモ生スルコトアルナリ

字義上ノ拒絶ニハ請求ヲ前提シ或者カ他ノ者ニ對シテ或請求ヲ爲シタルニ其者カ積極的ニ應セサルカ少ナクトモ稍極的ニ應セサルカヲ要ス請求ナケレハ拒絶ハアリ得サル理ナリ然ルヲ請求ナク隨テ明示默示ノ拒絶モナキニ我國法上ノ拒絶證書ヲ生ス故ニ法律ニ稱スル拒絶證書ヲ常ニ普通ノ字義ニ解スルヲ得ス我手形法ハ請求ノ拒絶セラレサリシ事ヲ證明スル證書ヲモ拒絶證書ト言

フコトアリ即チ事實ト正反對ノ名稱ナルヲ以テ名稱論ヲ爲ス必要起ル
 拒絶證書ハ洋語ノ「プロテスト」ナリ英獨ノ「プロテスタント」佛ノ「プロテスタント」ニシテ働詞
 トシテハ英佛獨トモニ「プロテスト」ニ類スル文字ヲ有ス西班牙葡萄牙ニハ「プロ
 テスター」ト云ヒ伊太利ニハ「プロテスタール」ト云ヒ何レモ拉典ノ「プロテスタ
 ール」ヨリ來リ前ナル意味ト證人トナル意味ヲ有シ即チ證人ノ前ニ或事ヲ證明
 スル義ナリ法語ニ限ラス宗教語トシテ「プロテスタント」アリ心理語トシテ良心
 ハ感情ニ對シテ「プロテスト」ストノ句アリ政治軍略ノ語トシテ將軍兵ヲ進メテ
 敵境ニ臨ミ其征意ハ「平和ニアルコトヲ」「プロテスト」シタリトノ句アリ外交
 語トシテ或國ハ他國ニ「プロテスト」シタリト言フコトアリ又法語トシテモ手形
 法ニ限ラス憲法語トシテ或議員カ議會ノ議決ニ賛成スルモノニ非サルコトヲ
 「プロテスト」スト云ヒ海法語トシテ船舶遭難ノ後ニ船長ハ管海官廳ニ於テ「プロ
 テスト」スト言フ如シ
 之ニ依リテ見ルトキハ「プロテスト」ハ廣ク或事實ヲ嚴肅ニ宣言スル意ヲ有シ其
 宣言ニハ自己カ或事ヲ爲スヘシトカ或意見ヲ有ストノ如キ積極的ノモノト或

事ヲ爲サストカ或意見ヲ有セストノ如キ消極的ノモノアリ而シテ他人ノ行爲
 ニ關シテ證明スルコトモ之ニ入ルナリ今之ヲ手形法ノ範圍内ニ持來タルトキ
 ハ「プロテスト」ハ手形行爲若クハ手形事實ニ關スル宣言ナリ其宣言ニ信用ヲ附
 スル爲メ公吏ヲシテ之ヲ爲サシメ口頭ノ宣言ニテハ不確實且ツ不便トシテ書
 類ニ記載セシメ「プロテスト」ウルグンデ略シテ「プロテスト」即チ宣言書ト言フニ
 至リシナリ「プロテスト」ナル語ハ時トシテ書類ヲ示シ時トシテ書類ニ示サレタ
 ル宣言ヲ示シ又時トシテ宣言書ヲ作ルトカ或ハ前者ニ對抗ストノ如キ活動ヲ
 意味スルコトアリ

拒絶證書ノ字義此ノ如シトセハ手形法ニ於テモ宣言書トカ手形ニ關スル證書
 ト言フヲ可トセンモ宣言書ノ語ハ手形法ニ適當ナラス手形ニ關スル證書ト言
 フハ長句ニシテ不便ナルヘク單ニ證書ト言フトキハ空漠ニ失シ左リトテ手形
 證書ト言フトキハ手形其物ト混同スル處アルヲ以テ止ムヲ得ス拒絶證書ト言
 フナリ不完全ナレトモ已ムヲ得サルニ出ツ事物ニ名稱ヲ附スルニ其事物中ノ
 顯著ナル現象ノ名ヲ採拔スルコト屢アリ海法學者カ船舶ノ特權ヲ論スル際公

船私船ト分チナカラ説明ニハ軍艦商船ト言フコトアリ民法學者カ相續權ヲ說明スル際相續人被相續人ト言フ代ハリニ父子ト言フコトアリ法律自身モ亦厭著ルシキ現象ト從來ノ慣用ヲ見テ命名シ必スシモ正確ニ其意義ト字義ノ協合ヲ求メサルコトアリ拒絶證書ニアリテモ亦之ト同一ニシテ拒絶證書中ニハ稀ニ拒絶ヲ證スル書類ニ非サルモノアルモ多數ハ拒絶ヲ證スルモノナルカ故ニ之ヲ全般ノ名稱ト爲シタルナリ

拒絶證書ニハ多クノ種類アルモ其標本トナルモノハ引受拒絶證書及ヒ支拂拒絶證書ナリ法律書以外ノ書ニハ勿論法律書ニ於テモ法律辭彙ニ於テモ拒絶證書ニハ二種アリ引受拒絶證書及ヒ支拂拒絶證書ナリ引受拒絶證書ハ手形所持人カ支拂人ニ引受ヲ請求シテ拒絶セラレタル際ニ作成スルモノナリ云々ト言フヲ通常トシ手形法ヲ詳論スル學者ニシテ全編ヲ通シテ數十種ノ拒絶證書ヲ舉クル者モ他ノ拒絶證書ニ關シテハ多ク説明セス專ラ引受及ヒ支拂ノ二種ヲ説ケリ而シテ引受カ拒絶セラレタルトキハ所持人ハ引受拒絶證書ヲ作ラシメテ前者ニ擔保ヲ請求シ支拂カ拒絶セラレタルトキハ支拂拒絶證書ヲ作ラシメ

テ前者ニ償還ヲ請求スヘシト云ヒ拒絶ト言フハ狹キニ失ストシテ引受又ハ支拂ナキトキハト言フ者モ説明ニ當リテ常ニ拒絶ト云ヘリ

第十節 爲替手形ノ複本及ヒ謄本

一個ノ手形上ノ權利ニ付テハ一個ノ手形ヲ以テ足ルコト一個ノ債權ニハ一個ノ債權證書ヲ以テ足ルニ等シキ理ナリ然レトモ古來何レノ國ニ於テモ一個ノ手形上ノ權利ニ數通ノ手形ヲ認メ法律ニ其效力及ヒ數通間ノ關係ヲ規定シ時トシテハ各通ニ記載スヘキ文句ヲモ法律ニ示スコトアリ數通ヲ盡ク原本トスルトキハ其總テヲ複本ト稱シ又一個ヲ原本トシ他ヲ謄寫トスルトキハ謄寫物ヲ謄本ト謂フ

複本ヲ作成スル場合ニ對比シテ之ヲ作成セサル場合ノ手形ヲ單獨手形ト謂フナリ

一個ノ權利ニ付キ數通ノ手形ヲ作成スル理由トシテ通常示サルルモノ左ノ如シ

一 紛失盜失等ニ備フル爲メナリ

手形ハ手形上ノ權利ヲ體現スルモノナリ又其證據トシテ見ルトキハ唯一ノ

證書ナリ手形ヲ失フトキハ殆ト回復ノ途ナク僅ニ公示催告ニ因ル除權判決ノ手續ニヨリテ其權利ヲ保存シ得レトモ未タ充分ナラサルヲ以テ複本ヲ作り此場合ニ備フルヲ得セシム

二 速ニ引受又ハ讓渡ヲ爲ス爲メナリ

支拂人ノ營業所カ所持人ノ住所ヨリ遠隔セル場合ニ所持人カ手形ノ引受ヲ求ムル爲メ其手形ヲ送付シ返還ヲ待テテ讓渡ストキハ多クノ時間ヲ要スルヲ以テ複本ヲ作り一方ニ於テ引受ノ爲メニ送付スルト同時ニ他方ニ於テ讓渡スコトヲ得セシム

引受アルモノノ返還ヲ得タル後之ヲ讓受人ニ交付スルモ可ナレハ讓受人ヲシテ自ら送付先ニ其返還ヲ請求セシムルモ可ナリ

三 遠隔ノ地ニ手形ヲ送付スルニ當リ多クノ道路及ヒ多クノ方法ニ據リ安全且ツ迅速ニ到達セシムル爲メナリ

以上ノ理由ヲ舉クルハ通常ナルモ其理由ハ未タ十分ナラス紛失盜失ノ場合ヲ想像スルトキハ如何ナル證書ト雖モ數通ヲ請求セシメサル可ラス殊ニ約束手

形ニ於テ然リトス引受ヲ求ムル爲メ一通ヲ送付スルト同時ニ他通ヲ流通セシムト言フモ引受ノ有無判然セス隨テ眞價ヲ定メ難キモノヲ讓受クル者少ナカラシク多クノ方法ニヨリテ速ニ送達セシムル理由ハ可ナルモ數通ヨリ生スル害ニ比スルトキハ之ヲ償フニ足ラス殊ニ數通トシテ其數ヲ限定セサルハ一層不都合ナリ

數通中ノ一通ヲ紛失シタル場合ニ拾得者カ直チニ支拂ヲ得ルトキハ所持人ハ損害ヲ蒙ルコトアルヘク數ノ多キ程紛失盜失ノ虞多カルヘシ又同一ノ權利ニ數通ノ證券アルトキハ詐欺紛雜等ヲ生スル機會ヲ多カラシムルハ何人モ知ル所ナリ

第一款 複本ノ交付及ヒ送付

複本ハ振出ノ際ヨリ複本タルコトアリ手形ノ受取人カ複本ニテ振出サンコトヲ請求シ振出人ノ同意スレハ初ヨリ複本アルナリ又後ニ至リ複本ヲ生スルコトアリ單獨手形ノ受取人又ハ其後ノ所持人カ複本ヲ請求シ振出人ノ交付スル場合ナリ法律ニ所持人ハ振出人ニ對シテ複本ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

ト云ヘルヲ誤解シテ複本ハ必ス手形ノ振出後ニ所持人ノ請求ニ因リテ生スヘキモノト思フヘカラス

振出人カ初ヨリ複本ニテ手形ヲ振出ストキハ所持人ハ何等ノ勞ヲモ爲サスシテ複本ヲ得ヘシ受取人カ所持人タル場合ニ複本ヲ得ントスレハ直接ニ振出人ニ之ヲ請求スヘシ其手續極メテ簡單ナリ然レトモ受取人以後ノ所持人カ之ヲ得ントスルトキハ順次ニ其前者ヲ經由シテ振出人ニ請求セサル可カラス振出人カ其請求ニ應シテ複本ヲ作り署名シテ之ヲ受取人ニ交付シタルトキハ受取人ハ同シク其各通ニ裏書シテ被裏書人ニ交付シ順次下リテ所持人ニ至ルナリ其複雜思フヘシ(五一八)

振出人カ初ヨリ複本ヲ作りタルトキハ各裏書人ハ各通ニ署名シテ之ヲ裏書スヘシ一ノ裏書讓渡ヲ爲ス爲メ多クノ裏書署名ヲ爲スナリ此場合ニ裏書人カ其中ハ或モノヲ裏書交付シタルトキハ被裏書人ハ他ノモノヲモ裏書交付セシコトヲ請求スルヲ得然レトモ被裏書人ハ裏書交付セラレタルモノノミニテ満足スルモ完全ナル手形上ノ權利ヲ取得スルナリ複本ハ專ラ所持人ノ利益ヲ計リ

テ生シタルナリ一通ヲ以テ手形上ノ權利ヲ行使シ得ルニ紛失ニ備ヘ又讓渡ノ便ヲ得セシメント欲シテ數通ヲ得セシムルナリ故ニ少數ノ複本ニテ満足スレハ夫ニテ可ナリ

複本ヲ振出ス場合ニハ其複本タルコトヲ複本自體ニ示スヘシ其方法ヲ限定セサルヲ以テ複本ナリト明記スルモ可ナリ番號ヲ附シテ複本タルコトヲ知ラシムルモ可ナリ一通ニ支拂アルトキハ他通ハ效力ヲ失フト記載シテ複本タルコトヲ知ラシムルモ可ナリ歐洲ニ慣用セララルル方法ハ第一號第二號等ノ番號ヲ附スルモノニシテ法律自ラ之ヲ命スルモノアリ佛法ハ他ノ複本ニ支拂ハレサルトキハ此複本ニ支拂ハレタシト記載セシムルヲ以テ之ニテ複本タルコトヲ知リ得ルナリ

複本ヲ認ムル一理由ハ引受ノ爲メニ一通ヲ送付セル間ニ他通ヲ裏書セシムルニアリト云ヘリ引受ノ爲メニ手形ヲ送付スルニ當リ直接ニ支拂人ニ送付スルコトアレハ支拂人ノ住所地ニアル知人ニ送付スルコトアリ何レノ場合ニモ之ヲ送付先ト稱シ引受ノ爲メニ一通ヲ送付シタルトキハ他ノ各通ニ送付先ヲ記

載セシム

支拂人カ引受ヲ爲シテ手形ヲ返還スルトキハ送付ノ目的ヲ達シタルナリ引受ヲ爲サスシテ返還スルトキハ引受拒絶トナリ複本ハ送付前ノ情況ニ歸リタルナリ然レトモ手形ヲ返還セサルトキハ所持人ハ其返還ヲ請求スヘシ請求スルモ返還セサルトキハ拒絶證書ヲ作成シテ之ヲ證明スルニ非サレハ前者ニ對シ擔保ヲ請求スルヲ得ス此場合ニ作ル證書ヲ手形返還ノ拒絶證書ト謂フ所持人カ引受ヲ求ムル爲メ一通ヲ送付シ他通ヲ他人ニ裏書シタルトキハ被裏書人ハ送付先ニ對シテ其返還ヲ請求スルコトヲ得

被裏書人カ複本ヲ讓受クル際ニ引受アルコトヲ條件トスルコトアリ或ハ無條件ニテ讓受クルコトアリ實際ノ利害ニ大關係アルモ手形上ノ關係ニアラス引受ケラルルモ引受ケラレサルモ手形ノ返還ヲ請求シ返還セラレサルトキハ拒絶證書ヲ作成シテ前者ニ擔保ヲ請求シ得ルナリ(五二二)

擔保ノ請求ニ付テ説明シタル所ハ償還請求ニ付テモ同一ナリ

上以テ一應ノ説明トス然レトモ此規定ニ關シテハ多クノ疑義アリ法文ニ手形

ノ送付ト言フハ引受ヲ求ムル爲メ手形ヲ發送シタルコトヲ言フカ若シ然リトセハ所持人カータヒ之ヲ發送シタル後ハ其手形カ支拂人ニ達シタルト否トヲ問ハス他通ニ其送付先ヲ記載セサル可ラス隨テ實際ノ送付先ナキニ手形上ニ送付先ノ記載ヲ生スルコトアルヘシ又若シ到達ヲ意味ストスレハ到達ヲ待チテ始メテ之ヲ記載スヘク隨テ先ツ到達シタルカ否カヲ知ルヲ要シ迅速ニ手形ヲ裏書スルヲ得サルヘシ送付ノ文字ヨリハ何レニモ解シ得レトモ複本ハ速ニ引受及ヒ裏書ヲ爲サシムル爲メニ設ケタルモノナルヲ以テ寧ロ發送ト解スヘシ

所持人ハ一通ノ複本カ送付先ニ到達シタルヤ否ヤヲ知ラスシテ返還ノ請求ヲ爲シ其請求カ送付先ノ複本受取ニ先チテ到達シタルトキノ效力如何送付シタル複本ト其返還ノ請求トカ送付先ニ集マルヲ以テ法律ニ一通ヲ受取りタル者ニ對シテ返還ヲ請求スト云ヘルモノニ當ルト論スルコトヲ得レハ又事實ノ發生ハ順序ヲ顛倒セルヲ以テ適法ナル請求ニ非ス隨テ返還セラレサル際ニ拒絕證書ヲ作成スルモ手續ノ履行トナラサルヲ以テ所持人ハ前者ニ對シテ擔保ヲ

請求スルヲ得ストモ論スルコトヲ得

手形法ニハ所持人カ擔保ノ請求ヲ爲スニハ拒絕證書ニ依リ手形ノ返還セラレサルコト及ヒ他ノ數通ヲ以テ引受ヲ受クルコト能ハサリシコトヲ證明スヘシト云ヘリ引受ヲ受クルコト能ハサリシコトノ中ニハ引受ヲ請求シタルモ受クルコト能ハサリシ場合及ヒ請求セサルカ故ニ受クルコト能ハサル場合ヲ包含ス若シ必ス各通ヲ以テ引受ヲ求ムルヲ要スルトキハ其方法如何同時ニ各通ヲ送付スルトキハ紛失等ノ恐アリ又恰モ數葉ヨリ成ル一個ノ手形ノ如クナリテ數通ヲ作ル利益ナカルヘシ然ラハ先ツ一通ヲ送付シ次テ他ノ一通ヲ送付シ順次送付シテ最後ノモノニ至ランカ紛失ノ虞少ナキモ多クノ日時ト手數ヲ要シ且ツ最後ノ一通ノ送付後ハ何モノヲモ所持セサルニ至ルコト前ノ場合ニ等シ故ニ若シ各通ヲ以テ引受ヲ請求スルヲ要スト解スルトキハ複本ノ所持人ハ單獨手形ノ所持人ヨリモ不利益ナル地位ニ立ツナリ故ニ解シテ所持人ハ各通ヲ以テ引受ヲ請求セサルモ可ナリ各通ヲ示シテ引受ヲ受クルコト能ハサリシコトヲ證明スレハ足ルト言フヘシ

第二款 複本上ノ權利

手形ノ複本ヲ作ルモ一個ノ手形ナリ然レトモ複本ハ合シテ一個ノ手形ヲ組織スルニ非スシテ各通カ單獨ニテ手形上ノ權利ヲ表現スルモノナリ故ニ各通ニ複本タルコトヲ示ササルトキハ各通ヲ獨立ノ手形トシテ效力ヲ有セシム(五一)九複本タルコトヲ示ササルトキハ世人ハ單獨手形ト信スレハナリ
複本アルモ手形上ノ權利ハ依然トシテ一個ナリ隨テ一通ノ支拂アリタルトキハ手形ノ目的ヲ達シ他ノ各通ハ其效力ヲ失フ之ヲ當然トシ或場合ニ特別ノ理由ニ依リ假令手形ニ複本タルコトヲ示スモ數個ノ手形上ノ請求ヲ生スルニ至ルコトアリ(五二〇)

一 各複本ニ引受ヲ爲シタルトキ

引受ハ支拂人ヲシテ手形上ノ債務者タラシムル方式ナリ支拂人ハ如何ナル複本ニ引受ヲ爲スモ其手形ノ引受トナリテ一ノ支拂義務ヲ負フナリ然レトモ若シ二個以上ノモノニ引受ヲ爲ストキハ其數ノ義務ヲ負ハシメラル同一ノ手形ニ付キ一ノ複本ニハ引受ヲ爲シ他ノ複本ニ之ヲ爲ササルトキハ世人

ハ引受アルモノニ重キヲ置キ而シテ各通ニ引受アルトキハ各通共ニ重キヲ置クヲ以テ引受人ヲシテ支拂ノ時ニ於テ返還アラサリシ引受アル各通ニ付キ悉ク手形上ノ責任ヲ負ハシムルナリ

支拂人ハ引受ヲ爲ササル複本ニ對シテハ義務ナキヲ以テ引受アル複本ニ支拂フタル後此等ノ複本ヲ呈示セラルルモ恐レル所ナキモ引受ナキ複本ニ對シテ支拂ヒタル後引受アル複本ヲ呈示セラルルトキハ再ヒ支拂ハサル可ラス而シテ先キノ支拂モ有效ニシテ取消シ得サルヲ以テ引受人ハ支拂ニ關シテ注意スヘク更ニ引受ヲ爲スニ先テテ注意スヘシ

二 別人ニ複本ヲ裏書讓渡シタルトキ

數通ノ複本ヲ悉ク同一人ニ裏書スルトキハ恰モ單獨手形ヲ裏書スルニ等シキモ之ヲ別人ニ裏書スルトキハ各被裏書人ハ之ニ依リ裏書人ニ對シテ手形上ノ權利ヲ取得シ支拂ヲ得サル際其裏書人ニ對シテ償還請求ヲ爲スコトヲ得支拂人カ一通ニ對シテ支拂ヒ他通ニ對シテ支拂ハサルトキハ他通ノ所持人ニ償還ヲ請求スルニ至ルヘク支拂人カ二通共ニ支拂ハサルトキハ二人ノ

所持人共ニ償還ヲ請求スルニ至ルヘシ初ハ何人ニ對シテモ一個ノ手形ナリシヲ各別ノ裏書ニ因リ其裏書人ニ對シテハ多クノ手形ト成リタルナリ稍偽造手形ノ振出人ニハ手形上ノ實ナク隨テ振出ノ際ニハ未タ眞ノ手形ナキモ受取人カ之ニ裏書スルニ因リテ義務ヲ生シ隨テ完全ナル手形ト成ルニ似タリ

裏書人カ各通ヲ別人ニ裏書讓渡シタル後其各通カ同一人ニ集合スルコトアリ此場合ニ所持人カ裏書人ニ對シテ有スル手形上ノ權利ノ數ハ裏書人カ爲シタル各別裏書ノ數ニ等シ手形ヲ一人カ所持スルカ數人カ所持スルカニヨリテ權義ノ數ヲ決スルニ非スシテ裏書人カ曾テ幾人ニ各別ノ裏書ヲ爲シタルカニ依リテ決スルナリ而シテ裏書人カ一旦各別ノ裏書ヲ爲シタル以上ハ其數丈ケノ義務ヲ負ヒ後ニ其各通カ同一人ニ集合スルモ裏書人ノ義務ヲ減セサルナリ其裏書人以外ノ者ニ對シテハ手形ハ單ニ一個ナルヲ以テ此各通ノ所持人ハ一個ノ請求權ヲ有スルニ止マルハ明カナリ之カ爲メ多クノ者カノ損害ヲ蒙ルコトアラン

第三款 謄本

謄本ハ手形ノ謄寫ニテ所持人ノ隨意ニ作成シ得ルモノナリ複本ニハ所謂原本ナク若シアリトスレハ悉ク原本ニシテ同效ナルモ謄本ニ對シテハ原本アリ各效カヲ異ニス原本アルニ謄本ヲ作ルヲ得セシムルハ原本ノ紛失盜失等ニ備ヘ且ツ手形ノ融通ヲ速ナラシムル爲メナリト言フ所持人ノ隨意ニ作成シ得ルモノナルヲ以テ世人ノ信用薄弱ナリ原本ニ無キ事項ヲ謄本ニ記載スルトキハ之ト原本ニ記載セル事項トヲ區別スルコトヲ要ス(五二二)

引受ハ原本ヲ以テ請求スヘク謄本ニテ請求スルコトヲ得ス引受ヲ求ムル爲メニ原本ヲ送付シタルトキハ謄本ニ其送付先ヲ記載スヘシ謄本ノ作成者カ自ラ其謄本ヲ所持スルコトアリ或ハ他ニ之ヲ裏書スルコトアリ何レノ場合ニ於テモ謄本ノ所持人ハ送付先ニ對シテ其返還ヲ請求スルコトヲ得

原本ヲ受取リタル者カ其原本ヲ返還セサルトキハ手形ノ所持人ハ原本ニ署名シタル振出人裏書人等ニ擔保ヲ請求スルヲ得ス彼等ノ氏名カ謄本ニ記載セララルモ謄寫ニシテ署名ニ非サレハナリ謄本ノ署名者ニ對シテハ請求スルコト

ヲ得ヘク之カ爲メニハ拒絶證書ヲ以テ原本ノ返還ヲ得サルコトヲ證明スヘシ
膽本ノ所持人ハ拒絶證書ヲ以テ此事ヲ證明スレハ足り、複本ノ場合ノ如ク此外
ニ膽本ニ依リテ引受ヲ得サリシコトヲ證明スルニ及ハス膽本ヲ以テハ引受ヲ
請求シ得サレハナリ
擔保請求ニ付テ説明シタル所ハ償還請求ニ付テモ同一ナリ

附 節 荷爲替手形

我國ニハ荷爲替手形ハ古クヨリ存シ現在ニアリテハ益、多ク發行セラル然レト
モ手形法ニハ荷爲替手形ニ關スル何等ノ規定モナキヲ以テ世人ハ其性質及ヒ
解釋ニ迷フ所アリ然レトモ我國ニモ歐米ニモ之ヲ論究スル者極メテ稀ナルハ
遺憾ナリ荷爲替ハ一方ニ於テハ手形ニ關係アルヨリシテ手形法ヨリ論スヘク
他方ニ於テハ船荷證券貨物引換證等ニ關係アルヨリシテ運送法ヨリ論スヘク
兩者ニ跨カル大問題ナリ然レトモ著書ニ之ヲ詳説セルモノナシ今寡聞ナル余
ノ調査シタル點ヲ示サン
獨逸書ヨリ始メン荷爲替ヲ説明セサルモノヲ舉クルトキハ殆ト際限ナカラシ
モ最モ荷爲替ニ關係アル事項ヲ説キ隨テ荷爲替ヲモ説明スルナラント思ハル
ルモノヲ舉ケンニ手形法ノ著書トシテ有名ナルレーマン、カンスタイン、グリユ
ー、ン、フート、ヴェヒテルス、ペー、イン、グ、クンツ、エ、テール等ノ書ニモ無ケレハ海商
法ノ著書トシテ有名ナルボー、エン、シヤツ、ブレ、ヴ、キ、ス、ワ、グ、ナー、ジー、ベ、キン、グ、バ

ツペンハイム等ノ書ニモ無シ手形及ヒ運送ノ兩法ヲ包含シ商法トシテ有名ナルコザツク、ゴールドシユミット、スタウプ、マツコーヅエル、フツクスベルガー、ベ
 ーレンド等ノ書ニモ満足スヘキモノ無シ高等商事裁判所及ヒ帝國裁判所ノ判
 決ヲ集メテ尤然タル大冊ヲ爲セルフツクスベルガーノ書ニモ僅カニ船荷證券
 ヲ擔保ニ供シ得ルコトヲ言フニ止マリエンデマンノ商法大完亦船荷證券ニ關
 スル簡單ノ説明ヲ爲シ僅カニ荷爲替ノ存在ヲ窺知セシムルニ過キス他ハ推シ
 テ知ルヘシ故ニ本問ノ研究ニ關シテハ獨逸書ヨリ直接ニ得ル所少ナシ
 佛國ハ獨逸ト異ナリテ海商ハ古來發達シ其進歩ニ斷絶ナシ故ニ海法書ニハ古
 キバランノ大海令註釋書ヨリ下リテ現今ノローランノ海法ニ至ルマテ多クノ
 書アリ而シテ荷爲替ハ先ツ船荷證券ニ關シテ生シ次テ陸荷證券ニ及ヒタルモ
 ノナルヲ以テ海法書ニ之ヲ論スヘキニクレスブローラン、ローラン、ボーサント、
 クールシー等ノ書ハ毫モ之ヲ説カステジヤダンノ大著尙ホ詳説スル所ナシ而
 シテ手形方面ニ於ケルボチエ、スーギエ等ノ書ニモ無ク一般商法ノポアステル、
 ターレル等ニモ無ケレハリオンカンノ商法スラ通過的ニ一言スルニ止マル故

ニ荷爲替ニ關シテハ佛國書モ亦多大ノ參考トナラス

英國ニハ成文法トシテ一八五五年ノ船荷證券法及ヒ一八八二年ノ手形法アル
 モ何レモ直接ニ荷爲替ヲ規定セサルヲ以テ所詮ハ學說判例ヨリシテ研究セサ
 ル可ラス幸ニ英國ニテハ常ニ最多數ノ船荷證券ヲ發行シ大多數ノ爲替手形ヲ
 流通シ而シテ荷爲替ヲ取組ムコト最モ久シカリシヲ以テ荷爲替ニ關スル判例
 多シ其如何ナルモノナルカラ示ス爲メ有名ナル一例ヲ舉ケン即チミラビダ對
 「オットマン」銀行事件ナリ物品ノ賣主カ船荷證券ヲ作り自己ヲ其證券ノ指圖人
 トシ買主ヲ支拂人トシテ爲替手形ヲ振出シテ銀行ニ交付シ同時ニ船荷證券ヲ
 モ銀行ニ交付シ若シ支拂人ニシテ手形ヲ支拂フトキハ船荷證券ヲ支拂人ニ引
 渡スヘシト云ヒタリ手形ノ満期日ニ至リ支拂人ハ自ら進ンテ手形金額ヲ支拂
 ヒテ船荷證券ヲ受取ランコトヲ請求シタリシニ銀行ハ自己ノ誤解ヨリシテ之
 ヲ拒ミ自ラ物品ヲ受取リテ賣却シタリ故ニ買主ハ銀行ニ對シテ損害賠償ノ請
 求ヲ爲シタルモノナリ

余ハ我法規慣習ヲ基礎トシ上述ノ如キ外國法及ヒ外國書ノ參考ノ下ニ荷爲替

ヲ説明セントスルナリ

八三三

荷爲替ノ意義

荷爲替トハ商品ノ賣主カ買主ヲ支拂人トシ銀行ヲ受取人トシテ爲替手形ヲ振出シテ金錢ヲ得而シテ手形ノ支拂ヲ擔保スル爲メ手形ト同時ニ其商品ヲ表示スル運送證券ヲ銀行ニ交付スル現象ナリ

荷爲替ハ一ノ現象ナリ何レノ國ノ法律ニモ荷爲替ノ定義ヲ示シ若クハ其範圍ヲ定ムルモノナシ而シテ慣習亦精確ナラサルヲ以テ荷爲替ノ範圍モ自ラ漠然トシ一人ノ見テ荷爲替ノ現象トスルモノモ他人ハ未タ荷爲替ヲ成スニ足ラストスルコトアリ一人カ荷爲替ノ要素トスルモノヲ他人ハ常素ニ過キスト言フコトアリ各人ノ見ル處異ナレハトテ其何レカ一ハ眞ニシテ他ハ悉ク誤ナリト言フヲ得ス余ハ唯成ルヘク精確ナラシメント欲シテ前述ノ定義ヲ下シタルナリ

セシメ而モ成ルヘク精確ナラシメント欲シテ前述ノ定義ヲ下シタルナリ

荷爲替ハ金融ノ爲メニ取組ムヲ要ストノ規定ナキカ故ニ或人カ娛樂ノ爲メニ取組ムモ荷爲替ト稱スルヲ得ンカナレトモ實論ヲ爲スニハ之ヲ度外視シ荷爲

替ニハ營利ノ元素ヲ入レサル可ラス而シテ營利ノ爲メニスルト商業ノ爲メニスルトハ必スシモ同範圍ニアラス殊ニ商行爲ノ規定ニ列舉主義ヲ採ル法律ノ下ニアリテ然リトスルモ荷爲替ノ現象ヲ目スルニ商事ヲ以テスルハ各國ノ慣習ナルカ故ニ荷爲替ハ商業的現象ナリト言フテ可ナリ

振出人ヲ商品ノ賣主トシタルハ説明ノ便宜ニ出テタルナリ時トシテハ商品外ノ賣主ナルコトアラン又賣主ニ非スシテ賣主ノ代理人タル間屋タルコトアラシ賣主ニモ間屋ニモ非スシテ俗間ニ稱スル荷主商法ニ稱スル荷送人ナルコトアラン然レトモ大多數ハ商品ノ所有者ナリ就中多數ハ其賣主ニシテ間屋ト言フモ表面上ノ賣主ナリ荷主若クハ荷送人ト言フハ運送關係ヨリ觀察スルモノニシテ荷受人トノ關係ニ於テハ多クハ賣主ナルヲ以テ荷爲替ヲ生セシムル者ハ商品ノ賣主ナリト言フモ差支ナカラン

支拂人ヲ買主トシタルモ通常ノ場合ヲ言フナリ買主ノ計算ニ於テ他ノ者ヲ支拂人トスルコトアラン受取人ヲ銀行トシタルモ通常ノ場合ヲ言フナリ銀行以外ノ資本家ヲ受取人トスルコトアラン又振出人自ラ受取人トナリテ銀行ヲ第

一被裏書人トスルコトアラン然レトモ成ルヘク異例ヲ避クル爲メ明カニ一ヲ買主トシ他ヲ銀行トシタルナリ
賣主カ手形ヲ振出シテ金銭ヲ得支拂ヲ擔保スル爲メニ運送證券ヲ銀行ニ交付スト言フモ通常ノ場合ヲ言フナリ物ノ所有權カ買主ニ移轉シタル後買主カ運送證券ヲ擔保トシテ金銭ヲ得ル場合ニモ尙ホ荷爲替アラン然レトモ稀有ノ事ナルヲ以テ除外シタリ

荷爲替ノ一方ノ要素ハ爲替手形ニシテ他ノ一方ノ要素ハ運送證券ナリ物品證券中ニハ運送證券ノ外ニ倉荷ヲ代表スル倉庫證券アルモ倉庫證券ヲ以テ所謂荷爲替ヲ取組ムコトナシ運送證券ノ中ニハ船荷證券及ヒ陸荷證券アリ陸運ノ發達セサル時代ニハ形式證券タル貨物引換證ナク其發達シタル時代ニハ運送ハ迅速ナルヲ以テ貨物引換證ニ依リテ荷爲替ヲ取組ム必要少ナシ川荷證券ハ水運證券タル點ニ於テ船荷證券ニ類スルモ法律關係ニ於テハ川運ハ陸運ト同視スヘキモノトシ隨テ特ニ川荷證券ナル名稱ヲ與ヘスシテ貨物引換證ノ一例トナレリ荷爲替ノ要素トナル物品證券ノ最モ重ナルモノハ船荷證券ナリ故ニ

荷爲替ノ要素トシテ船荷證券ノミヲ舉クルモ或ハ可ナランモ佛法ニハ廣キツレテドキユーマンナル文字ヲ用キ我國ニモ往々貨物引換證ヲ用キテ荷爲替ヲ取組ムコトアルヲ以テ廣ク運送證券ト云ヒタリ説明ニハ常ニ船荷證券ヲ引用スヘシ

荷爲替ヲ成スニハ爲替手形及ヒ船荷證券アルモ未タ足レリトセス此外ニ銀行ノ介入ヲ要ス即チ船荷證券ヲ擔保ニ取リテ手形ノ割引ヲ爲ス者ナリ

買主カ物ノ代價ヲ得ンカ爲メニ買主ヲ支拂人トシテ爲替手形ヲ振出シ買主ニ船荷證券ヲ與フルニ先チテ手形ヲ引受ケシムルコトアリ此ノ如キ場合ハ爲替手形ト船荷證券トノ關聯ヲ生スルモ未タ以テ荷爲替ヲ成スニ足ラスセノル下對ハリン事件ニ於テ賣主カ買主ノ請求ニ因リ綿ヲ積込ミ之ニ關シテ自己指圖ノ船荷證券ヲ發行シ而シテ買主ヲシテ代價ヲ支拂ハシムル爲メ彼ヲ支拂人トシタル爲替手形ヲ發行シ船荷證券ト共ニ之ヲ買主ニ送付シ其手形中ニ綿ハ買主ノ計算ト危險ニ於テ積込ミタリト記載シタリ此場合ニ買主ハ船荷證券ノミヲ受取リ手形ノ引受ヲ拒絶シタリシヲ以テ賣主ハ他ノ船荷證券ヲ用キテ

綿ヲ買主ニ引渡スコトヲ妨ケシニ買主カ其引渡ヲ請求シタリ又バロー對ベレ
 レンド事件ニ於テ或人カ他人ニ裏書シタル船荷證券中ニ若シ支拂人カ爲替手
 形ヲ引受ケ且ツ之ヲ支拂ヒタルトキハ船荷證券ヲ彼ニ引渡スヘシト記載シタ
 リ支拂人ハ手形ヲ引受ケ船荷證券ヲ得テ更ニ其船荷證券ヲ他人ニ裏書シタリ
 後ニ至リ引受人カ手形金額ヲ支拂ハサルニ依リ船荷證券ノ最初ノ所持人ハ其
 現在ノ所持人ニ對シ物ノ引渡ヲ請求シタリ
 此等ノ場合ニハ爲替手形ト船荷證券ノ關聯アルモ未タ荷爲替ナキナリ賣主カ
 手形ノ引受ヲ待チテ船荷證券ヲ渡ストキハ普通債權ヨリモ鞏固ナル債權ヲ得
 テ代金ヲ得ルコト確實トナリ又手形ヲ轉帳シテ満期日前ニ代金ニ等シキ金額
 ヲ取得シ得ル利アリ然レトモ船荷證券ヲ擔保ニ取リテ手形ノ振出ヲ受クル銀
 行ナキヲ以テ未タ荷爲替ヲ成ササルナリ

荷爲替ノ要素

荷爲替ノ要素ハ爲替手形、船荷證券及ヒ銀行ナリ
 爲替手形ノ何タルカハ茲ニ再説スル要ナシ一定ノ地ニ於テ一定ノ金額ヲ單純

ニ支拂フコトヲ記載スル形式證券ニシテ形式證券ナル點及ヒ單純ニ支拂フコ
 トヲ記載セル點ハ專ラ注目スヘキ事項ナリ單純ニ支拂フコトヲ記載スヘキモ
 ノナルヲ以テ船舶到着ノ上ハ支拂ハレタシトカ船荷證券ヲ取得シタルトキハ
 支拂ハレタシトカ或ハ船荷證券ト引換ニ支拂フヘシト記載スルトキハ手形ヲ
 無効トス反對給付ヲ履行ノ條件トスルコトハ普通ノ商業的「アンヴイズング」ニ
 モ記載シ得ストスレハ手形ニ記載シ得サルハ明カナリ其他ノ記載ハ手形ヲ無
 效トセサルモ左リトテ手形法上ノ效力ヲ生スルコトナシ手形カ荷爲替手形タ
 ルコトヲ知ラシムル爲メ或事項ヲ記載スルモ手形上ノ效ナシ此手形ハ船荷證
 券ヲ伴フトカ此手形ハ船荷證券ヲ擔保トストカ記載スルモ手形上ノ效ナシ禁
 轉文句ヲ記載シテ其手形ノ所持人ヲ受取人即チ振出人ニ資本ヲ供給シタル銀
 行ニ限ルモ禁轉文句ハ凡テノ爲替手形ニ記載シ得ルヲ以テ之ニ依リ或手形ハ
 荷爲替ニ關係アルモノナルコトヲ確知セシムルヲ得ス故ニ實際ニハ荷爲替ノ
 手形タリトモ手形關係上荷爲替ノ手形ニ非サルモノト全然同一ナリ普通ノ手
 形ト等シク裏書讓渡サルルナリ

或者ハ荷爲替ニ於ケル爲替手形ハ流通證券トシテ發行スルモノニ非ス隨テ其受取人タル銀行カ他人ニ之ヲ裏書スルハ手形金額ノ取立ヲ委任スルニ止マリ權利移轉ノ效ヲ生セスト言フモ誤ナリ荷爲替ニ於ケル手形モ手形法ニ規定スル手形ナリ手形法以外ニ慣習上ノ手形ナルモノナシ既ニ手形法ニ於テ爲替手形ヲ規定シ手形嚴格ノ下ニ之ヲ規定セルニ他ノ一方ニ手形法外ノ手形ヲ認メ性質及ヒ效力相類シテ而モ同名異性ノモノトスルトキハ種々ノ紛雜ヲ生シ手形法制定ノ主意ヲ没却スヘシ又手形法外ノ爲替手形アリトスレハ之ニ如何ナル規定ヲ適用スルカヲ知ラス

船荷證券ハ船長カ物品ノ船積ヲ證スル爲メ發行スル受取證券ナリ船長之ヲ發行スルヲ通例トスルモ發行者ヲ船長ニ限ルヲ狹シトシ船長以外ノ者ヲシテモ發行スルコトヲ得セシム其發行ノ時機ハ船積後ナリ常ニ船積後トスルハ運送契約ノ當事者殊ニ荷主ニ不便ナリトシ荷物カ船長ニ引渡サルルカ或ハ荷物ノ積込カ始マルトキハ之ヲ發行スルヲ得トスル國アルモ我國ハ之ヲ探ラサルナリ此等ノ點ニ多少ノ差アルモ何國モ船荷證券ヲ形式證券トシテ之ニ記載スヘ

キ要件ヲ法律ニ定メ有價證券トシテ容易ニ賣買質入スルコトヲ得セシム物證券兼債權證券トシテ物ノ處分ニ用キ英法ニ發達シテ他國ニ傳播シ如何ナル學者モ之ヲ處分證券ノ一種トセリ

船荷證券ヲ擔保ニ供スルコトニ關シテ諸國ハ其規定ヲ異ニスルコトアリ同國法ノ下ニモ學者ハ解釋ヲ異ニスル處アリ

英法ノ下ニハ荷主カ船荷證券ヲ銀行ニ交付スルハ死質ナリヤ質ナリヤノ問題ヲ生シ死質トスルトキハ船荷證券ノ所有權隨テ物ノ所有權ハ銀行ニ歸シ荷主ハ贖戻權ヲ有スルニ過キササルモ質ナルトキハ證券ノ所有權ハ依然トシテ荷主ニ在リテ銀行ハ擔保權ヲ有スルノミ本問ニ關シテハカーバーハ何レトモ斷定セスクラツトシテハ質ナリト云ヒナカラ死質ナルヤモ計ラレストノ疑ヲ存シ或學者ハ何レヲ正シトスルモ實際ハ同一ニ歸スルカ故ニ深ク論究スルニ及ハスト云ヘリ英人ノ實際眼ヨリ見レハ或ハ然ランモ法理ノ研究トシテハ正確ニ究メサル可ラス死質トシテ所有權ハ直チニ銀行ニ歸シ荷主ハ代價ヲ提供シテ之ヲ贖戻シ得ルモノトセハ大陸法理ニ所謂買戻條件附賣買ニ當リ買戻ノ特約

ハ當事者間ニ有效ナルモ第三者ヲ羈束スルニ足ラス又買主カ破産スルカ運送品カ捕獲沒收セラルル場合ニモ其論決如何ニヨリ債務者ノ權利ニ差異ヲ生スジヘ余ハ船荷證券ノ交付ヲ質入ト解ス衡平法上ノ權利ハ畢竟普通法ノ偏狹ヲ補充スル爲メニ生シタルモノニシテ其實際的解釋ニ當リテハ其法ノ形ヨリモ精神ニ依リテ解スルヲ要シ而シテ船荷證券ヲ交付スル主意ハ之ヲ債權ノ擔保トスルニアレハナリ英國ノ慣習ヨリ見テモ此ノ如ク解スルヲ可トス

荷主カ銀行ニ船荷證券ヲ讓渡スニ當リ銀行ハ之ヲ他人ニ讓渡スヲ得スト特約スルトキハ其特約ハ有效ナリ證券ノ交付ハ當事者間ニハ擔保ノ主意ニシテ形式ニ於テ讓渡ナリ英法ノ「モルゲージ」獨逸法學者ノ「ジツヘルング、ヅルヒ、ユーバ」アイグヌングト云ヘルモノニ類ス我國法ニハ斯ノ如キ對人又ハ物上ノ擔保ヲ規定セサルヲ以テ之ヲ法律ニ認ムル特別ノ擔保ト言ヒ得サルモ當事者ノ特約ハ有效トシテ可ナリ之ヲ一種ノ信託行爲トシ無名ノ擔保ト見ルコトヲ得

船荷證券ハ物ノ賣買贈與質入等ノ處分ニ用キラルルモノナリ同シク有價證券中倉庫證券ニハ質入ノ爲メニ特ニ作成セル質入證券アルヲ以テ預證券ニ質入

ノ旨ヲ記載シテ物ヲ質入スルヲ得サルモ船荷證券ハ一券ナルヲ以テ荷主ハ同一ノ船荷證券ヲ以テ物ヲ讓渡スコトヲ得レハ質入スルコトヲモ得ルナリ而シテ質入ノ方式ハ法律ニ限定セサルヲ以テ一般ノ方法ニ依リテスレハ足ル單ニ船荷證券ヲ交付スルノミニテ擔保トスルヲ得ヘシ一タヒ船荷證券ヲ發行シタルトキハ證券ナクハ物ヲ受取ルヲ得ス荷送人カ其荷主タルヲ證スルモ尙ホ證券ナクハ物ヲ受取リ得サルヲ以テ債權者カ堅ク證券ヲ占有スルトキハ擔保ヲ保存シ得ルナリ然レトモ容易ニ質權ヲ證明セントスルトキハ質入ノ旨ヲ證券面ニ記載セシムルヲ得策トシ近來之ヲ記載スル傾向ヲ生シ殊ニ手形ノ質入裏書ヲ嚴格ニシタル以來船荷證券ニモ之ヲ記載スル者ヲ生シタリ質入ノ爲メナルコトヲ記載スルト同時ニ手形ノ支拂又ハ償還ヲ擔保スルコトヲ示ストキハ船荷證券自身ヨリシテ荷爲替ノ現象ヲ知リ得ヘク債權者ニ取リテ一府有益ナリ荷爲替ノ存在ヲ示ス爲メニ此船荷證券ノ質入ハ荷受人ヲ支拂人トスル手形ニ附隨ストカ手形ノ支拂又ハ引受アルマテハ支拂人ニ此證券ヲ交付ス可ラストカ或ハ單ニ何某ヲ支拂人トシテ手形ヲ振出シタリトカ記載スルコトア

リ船荷證券ニハ如何ナルコトヲ記載スルモ可ナリトシ記載スルトキハ判官ハ之ニ據リテ其船荷證券ハ荷爲替ノ一要素ヲ成スモノナルコトヲ判定シ得ルナリ爲替手形面ヨリハ船荷證券ノ存在ヲ知ラシメ難キモ船荷證券面ヨリハ爲替手形ノ存在ヲ知ラシムルコト難カラス

荷爲替ノ船荷證券ハ手形ノ支拂又ハ償還ヲ鞏固ナラシムル爲メニ存ス然レトモ船荷證券ハ船荷ヲ代表スルニ過キサレヲ以テ船荷カ消滅スルトキハ證券ハ無價トナリ債權ハ無擔保トナルヘシ此危險ニ備フル爲メ債權者ハ自ラ利害關係ヲ保險ニ附スルコトアリ或ハ荷主ヲシテ保險ヲ附セシメ其保險證券ヲ船荷證券ニ添付シテ交付セシムルコトアリ保險制度發達シテ保險契約ノ取扱容易トナリ又貸附ニ關スル銀行ノ用心堅固トナリタル爲メ荷爲替ノ取組ニ際シテハ殆ト常ニ保險證券ヲ添附セシムルコトトナレリ曩ニ日露戰爭中婆烈的艦隊ノカムラン灣附近ヲ徘徊セル際ニハ凡テノ銀行ハ保險證券ヲ伴ハサル船荷證券ヲ以テ荷爲替ヲ取組マサリシト言フ

荷爲替ノ讓渡

荷爲替ハ一ノ現象ナリ現象ハ法律行爲ヲ以テ移轉スルコトヲ得ス唯或人ノ間ノ現象ト同一ノモノヲ他人間ニ現出セシメ得ルノミ然レトモ若シ或當事者間ニ爲替手形ト船荷證券ヲ授受シテ生セシメタル現象ヲ他ノ當事者間ニ生セシムルヲ現象ノ移轉ト言ヒ得ヘクンハ荷爲替モ亦移轉シ得ヘキ現象トナリ荷爲替ノ讓渡ト言フハ此意味ニ於テ言フナリ此意味ニ於テ言フトキハ荷爲替ハ明白且ツ容易ニ讓渡シ得ルモノナリ荷爲替ノ要素ノ一タル爲替手形ハ有價證券中最モ容易ニ讓渡シ得ルモノナリ他ノ要素タル船荷證券ハ有價證券中手形ニ次テ讓渡ノ容易ナルモノナリ各要素ハ流通シ得ルモ其要素ヨリ成ル新物ハ必スシモ常ニ流通シ得ト言ヒ能ハサルモ荷爲替ハ其要素ト等シク轉讓シ得ルナリ手形ノ受取人タル銀行カ手形ノ所持人トシテ自ラ支拂ヲ請求スルコトアレハ満期日前ニ金額ヲ得ント欲シテ他ノ銀行ニ裏書スルコトアリ若シ被裏書人カ手形ノミヲ讓受クルトキノ裏書ハ通常ナルモ同時ニ船荷證券ノ交付ヲ得ルトキハ手形ト船荷證券トヲ併有スルコトトナリ振出人タル荷主トノ關係ニ於テ荷爲替ノ現象ヲ生スルナリ被裏書人カ其手形ヲ更ニ他人ニ裏書スル場合モ

亦同一ニシテ荷爲替ハ順次後者ニ轉帳シ行クナリ若シ所持人カ船荷證券ノミヲ他人ニ讓渡ストキハ讓受人ハ船荷ノ請求權ヲ取得シ手形所持人ハ擔保ヲ失ヒ荷爲替ノ現象ハ消滅ス

船荷證券カ數通發行セラレ中一通ヲ手形ノ受取人タル銀行ニ交付シ他通ヲ荷受人ニ送付スル場合ニハ銀行ハ損害ヲ蒙ルコトアルヘシ何トナレハ船長ハ一通ノ證券ノ所持人ニモ荷物ヲ引渡ス義務ヲ負ヒ之ヲ引渡ストキハ他通ハ無效トナルヲ以テナリ故ニ銀行ハ機先ヲ制シテ最先ニ荷物ノ引渡ヲ請求スヘシ若シ之ヲ難シトスレハ初ヨリ船長ノ發行シタル丈ノ船荷證券ヲ悉ク取得シ置クヘシ又凡テノ船荷證券ニ手形ノ支拂アルマテハ如何ナル證券ニ對シテモ貨物ヲ引渡スヘカラスト記載スルトキハ一層安全ナリ

荷爲替ノ主債權

荷爲替ハ手形ノ支拂(廣意)ヲ擔保スル爲メ船荷證券ヲ交付スル現象ナリ支拂ノ擔保ニハ振出人カ支拂人ヲシテ支拂ハシムルコトヲ擔保スルコトアリ支拂人カ支拂ハサル場合ニ自ラ償還スルコトヲ擔保スルコトアリ又振出人カ銀行ニ

手形及ヒ證券ヲ交付シテ金錢ヲ受取ルハ消費貸借トシテ受取ルモノニシテ證券ハ其辨濟義務ヲ擔保スルモノナルコトアリ此關係ハ振出人受取人間ノ契約ニヨリテ定マル

振出人カ銀行ヨリ金錢ヲ得ルハ消費貸借ニ因ルハ通常ナリ初ハ消費貸借ナルヲ手形ノ發行ニヨリテ更改スルコトアリ更改スルトキハ貸借債務ニ附着セル擔保ハ消滅スルヲ以テ銀行ハ更改ニ因リテ貸借關係ヲ消滅セシメサルヲ得策トス又貸借債務ヲ消滅セシムル場合ニハ成ルヘク特約ヲ以テ擔保ヲ新債務ニ移轉スヘシ一層鞏固ヲ欲スルトキハ商人ヲシテ貸借債務及ヒ手形上ノ債務ヲ併セ負ハシメ何レヲ請求スルカヲ自己ノ選擇トシ而シテ擔保ヲ何レニモ用キ得ルコトトスヘシ而シテ貸金ノ辨濟請求ナルトキハ其元本及ヒ利子ヲ通常訴訟ニテ請求シ手形ノ償還請求ナルトキハ償還金額ヲ爲替訴訟ニテ請求シ何レノ請求ヲ拒絶セラレタル場合ニモ擔保ヲ處分スルナリ或ハ特約シテ支拂人ノ支拂拒絶ノ時ヲ以テ擔保ヲ處分シ得ル時機ト定ムルモ可ナリ

銀行カ荷主ニ對シテ貸金ノ辨濟請求ヲ爲スカ手形ノ償還請求ヲ爲スカヲ選擇

スルヲ得ト云ヘルハ當事者間ニ消費貸借アル場合ナリ若シ貸借ナク荷主ノ得タル金銭ハ單ニ手形振出ノ對價トシテ得タルモノナルトキハ振出人ハ手形ノ償還義務ヲ負フニ止マリ船荷證券ハ手形ノ償還金額ヲ擔保スルニ止マル

荷爲替ノ判決

荷爲替ニ關スル吾人ノ意見ハ前述ノ如シ此意見殊ニ荷爲替ニ存スル爲替手形ハ手形法ニ規定セル手形ナリト云ヘルニ關シテハ大審院ノ意見曾テ之ト異ナリキ隨テ大審院ノ判決ノ出ツル毎ニ吾人ハ之ニ反對論ヲ出シタリキ然ルニ今ヤ幸ニシテ最近ノ判決ハ吾人ノ説ト歸一シタルヲ以テ最早評論セサルモ荷爲替ノ法理ハ如何ニ困難ニシテ大審院ノ意見ハ如何ニ變遷シタルカヲ知ラシムル爲メ判決文ヲ示スヘシ

第一 現今我國ニ行ハルル荷爲替ト稱スルモノハ荷主カ隔地者ニ對シ物品ヲ送付スルニ當リ銀行ヨリ代金ノ融通ヲ得ル方法トシテ使用スルモノニシテ荷主ハ物品運送人ノ發シタル證券ニシテ其領收ニ要スルモノ(例ハ貨物引換證券、船荷證券ノ如シ)並ニ荷爲替手形カ不拂トナルトキハ銀行ハ物品ヲ處

分シ代金ヲ以テ辨濟ヲ受クルコトヲ得ヘキ旨及ヒ其滅失若クハ運送人ノ行爲ニ依リ銀行カ之ヲ處分シテ辨濟ヲ受クルコト能ハサルニ至ル等ノ場合ニ於テハ辨償ヲ爲ス責ニ任スル旨ヲ特約セル證書ヲ爲替手形ニ添ヘテ銀行ニ交付シ銀行ハ之ニ依リ其相當ト認ムル金圓ヲ貸出スモノトス故ニ爲替手形ト稱スルモノハ荷主カ荷受人ニ對シ手形受取人タル銀行ノ指圖ニ依リ記載ノ金額ヲ支拂ハシムルコトヲ委託スル爲メニ存シ其手形ニ添付シタル貨物證券及ヒ副證券ハ銀行ヲシテ貸出金ノ取立ヲ確實ナラシムル爲メ銀行ニ交付スルコト當事者ノ意思ニシテ荷爲替手形ハ流通證券トシテ發行スルモノニ非ス其受取人タル銀行カ他ノ銀行ニ裏書ヲ爲スコトアルモ其趣旨タル手形金額ノ取立ヲ委任スルヲ以テ通例トシ權利ノ移轉ヲ目的トスルモノニ非ス(三六年六)

第二 荷爲替契約ハ荷送人ト銀行トノ間ニ於テハ一種ノ消費貸借關係ヲ生スルコトハ實ニ荷爲替契約ニ關スル法理トシテ本院ノ是認スル所ナリ而シテ荷爲替契約ハ我國ニ於テハ商法施行前ヨリ存在シタル行爲ナルヲ以テ荷爲

替手形ハ必スジモ商法ニ規定シタル爲替手形タルコトヲ要セサルヤ明カナ
リ(三七年六)

第三 明治四〇年三月二十八日ノ聯合判決ニシテ吾人ノ意見ト歸一シタル最
終ノ判決ナリ故ニ割合ニ長ク引照スヘシ左ノ如シ

荷爲替ニ關スル爲替手形ハ商法施行以前ニ於テ發達シ其方法ニ供シタル爲
替手形ナルモノハ流通證券トシテ當事者間ニ授受シタルニ非スシテ唯債權
者タル手形受取人ヲシテ其指圖ニ因リテ荷受人ヨリ券面ノ金額ヲ支拂ハシ
メンカ爲メニ荷主カ給付シタル債權證書ニ外ナラサリシコトハ蓋シ當時ノ
實情ナリシナリ

然リト雖モ商法施行ノ後ニ至リテハ爲替手形ニ關スル規定嚴乎トシテ存在
スルヲ以テ爲替手形ノ名稱ヲ以テ發行シタルモノハ縱令荷爲替ノ方法ニ供
セラレタル場合ト雖モ手形關係ニ付テハ商法ニ規定シタル手形ノ法則ヲ適
用スルヲ要スルコトハ商法第一條ノ規定ニ徴シテ明カナリ然レハ則チ原院
カ本件爲替手形ハ荷爲替手形ニシテ流通證券トシテ發行セラレタルモノニ

非スト爲シ償還請求ノ通知ノ如キ手形ノ法則ニ遵由スル要ナキカ如ク判示
シタルハ法律ヲ不當ニ適用シタル不法アルコトヲ免レス

但シ若シ原判旨ハ假令爲替手形ノ所持人カ手形ノ欠缺ニ因リテ手形上ノ債
權ヲ失却シタルニモセヨ甲第一號證ノ特約アルヲ以テ商法第四四條ノ規
定ニ鑑ミテ上告人ニ義務アリト爲シタルモノナランカ本論旨ハ原判決破毀
ノ理由トスルニ足ラスト雖モ既ニ前段ニ判示セル如ク元來被上告人(所持人
ノ請求ノ趣旨明瞭ナラサルノミナラス原判決理由ノ第一段末尾ニ判示シタ
ル處ニ由リテ之ヲ觀レハ原判決ハ本訴請求ヲ手形債權ニ基クモノト爲シタ
ルモノノ如シ是レ本院カ此點ニ於テ破毀ノ理由アリト爲ス所以ナリ

荷爲替ヲ取組ム場合ニハ振出人ト銀行カ荷爲替取組契約ヲ取結フヲ通常トス
其契約ノ體裁ハ通常銀行ニ於テ定メ而シテ各銀行ノ用ユルモノノ間ニ大差ナ
シ當事者間ニ此契約ヲ取結ヒ而シテ振出人ヨリ船荷證券ヲ擔保ニ供スル際更
ニ一ノ契約證書ヲ交付スルヲ通常トス

東京支店所換取手形

一 金

右金額貴殿又ハ貴殿ノ指圖人ハ此
手形引換ニ無相違仕拂可申候也

明治 年 月 日

支拂場所

支拂期日

振出地

第 號

印 紙

約 束 手 形

第三章 約束手形

<p>表面之金額 指圖人（御仕拂可被成候也） 殿又（同人）</p> <p>明治 年 月 日</p>	<p>表面之金額 指圖人（御仕拂可被成候也） 殿又（同人）</p> <p>明治 年 月 日</p>	<p>表面之金額 指圖人（御仕拂可被成候也） 殿又（同人）</p> <p>明治 年 月 日</p>	<p>表面之金額 指圖人（御仕拂可被成候也） 殿又（同人）</p> <p>明治 年 月 日</p>	<p>略</p>	<p>表面之金額正ニ受取候也</p> <p>明治 年 月 日</p>
---	---	---	---	----------	------------------------------------

約束手形ハ一定ノ地ニ於テ一定ノ金額ヲ單純ニ支拂フ約束ヲ記載シ署名者ヲシテ其文言ニ從ヒテ責任ヲ負ハシムル形式證券ナリ

約束手形ノ爲替手形ト異ナル所ハ爲替手形ハ支拂ノ委託ヲ記載セルニ對シ約束手形ハ支拂ノ約束ヲ記載スルニアリ爲替手形ニハ支拂人アルニ對シ約束手形ニハ支拂人ナク振出人自ラ支拂義務者ナルニアリ實際ヨリ言フトキハ爲替手形ハ信用證券中最モ發達シタルモノトシテ商業國ニ盛ニ流通スルニ約束手形ハ劣等ノモノトシテ商業信用ノ薄弱ナル國ニ多ク行ハルルニアリ

約束手形ハ借用證書ヨリ發達シタル點アリテ今モ尙ホ之ヲ金錢ノ消費貸借證書ニ供用シ形式ノ嚴格ナラサル約束手形ハ簡單ナル借用證書ト類スル所アリ是レ約束手形ハ或人カ他人ニ一定金額ヲ支拂フコトヲ約スルモノニシテ借用證書モ亦一定金額ノ支拂ヲ約スルモノナレハナリ而シテ約束手形ニ隨意ノ事項ヲ記載スルモ其記載ハ手形上ノ效力ヲ有セサルニ止マリ手形自體ヲ無効トセサルヲ以テ一定ノ金額ヲ借用シタルカ故ニ一定ノ金額ヲ支拂フト云ヘル借證書ノ前半ヲ無視シ後半ヲ支拂ノ約束トスルトキハ之ヲ約束手形ト見得ル

ナリ利子ヲ記載スルトキハ必ス借用證書ナリト言フ者アルモ手形ニモ利子ヲ記載スルコトアリテ英法ノ如キハ全然之ヲ有效トセリ我國法ノ下ニアリテハ余ハ利子ヲ有效トセサルモ爲メニ手形ヲ無効ト解セス元本ヲ手形金額トシテ其手形ヲ有效トスルナリ隨テ利子ノ記載アレハトテ必ス其證券ハ借用證書ナリト斷定スルヲ得ス沿革ニ據ルニ或文句ニシテ曾テ約束手形タルニ必要ナリシモ今ヤ不要トナルモノアリ又昔時ニ要セスシテ現今ニ必要トスルモノアリ英國ノホルト卿及ヒマンズフィールド卿以來ノ判例ヲ見ルトキハ手形ノ文句ニシテ借用證書ノ文句ト混似スルモノ頗ル多キヲ知ルヘシ而シテ今ヤ英國ニ於テ二者ノ區別ノ標準トシテ定マレモノハ約束手形ハ無條件ノ支拂約束書ナルヲ借用證書ハ必スシモ無條件ノ約束タルニ限ラストスルニアリ

我國法ハ手形ヲ示スニ手形ナル文字ヲ必要トセス手形タルコトヲ示スヘキ文字ヲ記載セハ足ルトシ而モ之ヲ手形ノ如何ナル場所ニ記載スヘキカヲ規定セサルヲ以テ借用證書ニ類スル手形ヲ作ルコトヲ得ヘシ原因文句ヲ記載スルモ手形ヲ無効トセサルヲ以テ或日ニ一定金額ヲ返濟致スヘク候ト記載スルモ手

形タルヲ妨ケス此文句ヲ分ケテ一定金額ヲ支拂フヘク候返濟トシテ支拂フヘク候ト爲シ後半ヲ無視シテ約束手形ト見ルコトヲ得ルナリ殊ニ裏書讓渡ヲ禁止タル手形ハ益借用證書ニ類ス故ニ今モ手形ヲ借用證書ニ代用スル者多キナリ

現在我國ニ行ハルル手形ノ大半ハ約束手形ナリ約束手形ナリトスレハ手形法ニ於テ先ツ約束手形ヲ規定シ次テ爲替手形ヲ規定スルヲ實用ニ適ストスルモ我國ハ此ノ如クセスシテ先ツ爲替手形ヲ規定シ次テ其中ノ或モノヲ約束手形ニ準用スルコトトシタリ

爲替手形ノ規定ヲ約束手形ニ準用スルニ當リ原則主義及ヒ列舉主義アリ原則主義ハ約束手形ニ爲替手形ノ規定ヲ準用スルヲ原則トシ性質上當然準用シ得サルモノ及ヒ準用シテ不可ナルモノヲ例外トシテ準用セサルナリ英國ハ此主義ヲ採ル列舉主義ハ約束手形ニ準用スル規定ヲ悉ク列舉ス獨逸及ヒ多數國ハ此主義ヲ採ル原則主義ニテ準用セサルモノヲ悉ク列舉シ列舉主義ニテ準用スルモノヲ悉ク列舉スルトキハ其實或ハ同一ニ歸センモ而モ準否ノ疑ヲ生スル

場合ニハ何レノ主義ヲ探ルカニ依リテ解決ヲ異ニス原則主義ノ短所トスル點
 ハ約束手形ノ規定ヲ見テ直チニ之ニ適用若クハ準用シ得ル條文ヲ知り得サル
 ニアリ列舉主義ノ弊トスル所ハ屢條項ヲ遺漏シテ適用ニ不足ヲ感セシメ或ハ
 誤テ準用ノ餘地ナキモノヲ收容シテ解釋者ノ疑ヲ増スニアリ
 我手形法ハ列舉主義ヲ探リ約束手形ニハ爲替手形ノ條項ヲ準用スルコトトシ
 其條文ヲ一條ノ下ニ細括シタルヲ以テ約束手形ノ條文ハ僅ニ五ヶ條トナレリ
 實質ニ於テハ爲替手形ノ規定ハ大半約束手形ニ準用セラレ其準用セラレサル
 モノハ引受引受拒絶ヲ理由トスル擔保參加引受及ヒ複本ノ節款ナリ果シテ然
 ラハ茲ニハ爲替手形ニ無キモノヲ說キ且ツ兩手形ノ差異ヲ示セハ足ル理ナル
 モ爲替手形ノ説明ヲ参照トスルニ便ナラシムル爲メ約束手形ノ爲メニ特ニ振
 出裏書以下ノ節ヲ設ケ而モ爲替手形ニアリテ第一節振出トスルモノハ約束手
 形ニアリテモ第一節振出トシ爲替手形ニアリテ第二節裏書トスルモノハ約束
 手形ニアリテモ第二節裏書トシ以下順ヲ追ヒテ参照ノ便ニ資スヘシ

第一節 振出

約束手形ヲ振出スニハ之ヲ振出サントスル者カ或物件ニ必要ノ事項ヲ記載シ
 且ツ署名ヲ爲シテ之ヲ或人ニ交付スルコトヲ要ス

第一款 約束手形ノ要件

約束手形ニ記載スヘキ必要ノ事項ヲ約束手形ノ要件ト謂ヒ其何タルカハ約束
 手形ノ種類ニ依リテ異ナレリ或手形ニハ七個ノ要件アレハ他ノ手形ニハ六個
 又ハ五個ノ要件アリ尙ホ手形ノ種類ニヨリテ要件自體ニモ異ナル所アリ
 手形法ニ約束手形ノ要件トシテ列舉セルモノ左ノ如シ(五二五)

一 約束手形タルコトヲ示スヘキ文字

約束手形ニハ約束手形タルコトヲ示スヘキ文字ヲ記載スルヲ要ス之ヲ約束手
 形文句ト謂フ或國ニテハ手形タルコトヲ示セハ足ルトスルヲ我國ニテハ約束
 手形タルコトヲ示サシムルナリ此文句ヲ必要トスルハ手形ヲ授受スル者ヲシ
 テ一見其約束手形タルヲ知り之ニ對スル覺悟ヲ爲サシムル爲メナリ

約束手形タルコトヲ示スハ如何ナル文字ヲ以テスルモ可ナリ約束手形トスルハ最モ明カナリトシ其外ニ約手支拂約束手形、ヤクソクテガタ等トスルモ可ナリ内國語ヲ以テスルハ通常ナルモ外國語ヲ以テスルモ可ナリ又通常ハ手形ノ表題ニ記載スルモ其位置ハ問フ所ニ非ス

二 一定ノ金額

手形ハ金銭證券ナリ實質トシテ金銭ヲ目的トスヘク形式トシテ金銭ヲ記載セサル可ラス一定ノ金額ヲ示スハ如何ナル文字ヲ以テスルモ可ナレハ如何ナル貨幣ヲ以テスルモ可ナリ外國字ニテ外國貨幣ヲ示スモ尙ホ可ナリ然レトモ外國貨幣ヲ支拂ノ目的ト爲スヲ得ス外國貨幣ニテ金額ヲ示スト外國貨幣ニテ支拂フトハ異ナレリ

一定金額トハ手形所持人ノ請求シ得ル金額ハ手形面ニ確定シテ變動セサルヲ意味シ之ヲ最要ノ意義トス次テ特別ノ計算ヲ要セスシテ知り得ラルル金額ヲ意味ス如何ナル記載ハ果シテ之ニ當ルカハ各場合ニ決スルコトトシ最モ明白ナルハ金百圓トスル如シ元本ノ外ニ利息ヲ記載スルトキハ元本ノミヲ手形金額トシ元本ノ外ニ割引割増等ノ事ヲ記載スルトキ亦元本ノミヲ手形金額トス

一定ノ金額ヲ所々ニ記載シ其額相異ナルトキハ手形ノ主タル部分ニ記載シタルモノヲ手形金額トス之ヲ我國ノ規定トスレトモ手形ノ主タル部分ノ何處ナルカハ手形ノ形狀文字ノ如何等ニ依リ見ル人ニ依リテ異ナルヲ以テ寧ロ改メテ數字ト文字ノ抵觸スル場合ニハ文字ヲ探リ何レモ數字ナルカ文字ナルトキハ額ノ少ナルモノヲ探ルコトトスヘシ

三 受取人ノ氏名又ハ商號

受取人トハ手形ニ記名セラレテ最先ニ手形上ノ權利者トナル者ナリ振出人カ受取人ヲ記載スルモ其受取人カ未タ手形ヲ受取ラサルトキハ手形上ノ權利者トナラス故ニ此點ヨリ言フトキハ受取人タルニハ實人ノ實在ヲ要ス然レトモ既ニ手形ニ受取人ノ氏名アリテ手形ノ形式ヲ具備スルトキハ後ノ善意無大過失ノ取得者ヲシテ受取人ノ實在如何ヲ問ハスシテ手形上ノ權利者ト爲ラシム受取人ヲ記載スルニハ必ス氏名商號又ハ之ト同視シ得ルモノヲ用ユヘシ振出人ハ何人ヲ受取人トスルモ可ナルヲ原則トス然レトモ自己ヲ受取人トス

ルコトヲ得ス約束手形ニハ自己指圖ナキナリ受取人ハ一人ナルヲ通常トスレトモ數人ヲ記載スルモ可ナリ

受取人ヲ記載スルニ當リ其氏名ヲ記載スルニ止マルコトアリ指圖文句ヲ加ヘテ甲又ハ甲ノ指圖人トスルコトアリ又甲ノ指圖人トスルコトアリ最後ノ場合ヲ嚴格ニ解スルトキハ其手形ニハ受取人ナキモ此文句ヲ分解シテ甲及ヒ甲ノ指圖人トシ以テ普通ノ指圖式手形トスルナリ或資格ヲ記載シ例ハ日本銀行總裁甲トスルトキハ日本銀行ヲ受取人トシ甲ヲ其代表者トシタルモノト解ス

四 單純ナル支拂ノ約束

支拂ノ約束ハ約束手形ヲ爲替手形ヨリ區別スル主要ノ文句ナリ文句カ約束ナルトキハ約束手形トナリ委託ナルトキハ爲替手形トナルナリ茲ニ約束ト云ヘルハ振出人カ手形義務ヲ負フ書面上ノ意思表示ナリ我國ニハ約束文句ヲ約束手形ノ要件トシタルヲ以テ振出人ハ約束手形タルコトヲ示ス文字ノ外ニ此文句ヲ記載スルヲ要ス約束文句ハ如何ナルモノニテモ可ナリ

支拂ノ約束ハ單純ナルヲ要ス隨テ船舶カ到着スレハ支拂ハントカ資金カ充實スレハ支拂ハントカ商品ノ賣掛代金カ集ラハ支拂ハント記載スルトキハ手形ヲ成立セス之ヲ分解シ金額ヲ支拂ハン「賣掛金集マラハ」ノ二句トシ後者ヲ無視シテ單純ナル支拂ノ約束トスルヲ得ス支拂約束ノ文句ニハ分解シ得ルモノアリ分解シ得サルモノアリ或金額ヲ借用シタルカ故ニ或期日ニ一定金額ヲ支拂ハント言フハ分解シテ債務原因ノ記載ヲ無視スルヲ得ルモ賣掛代金カ集マラハ支拂ハント云ヒテ支拂ニ條件ヲ附スルモノハ分解シ得サルナリ書キ方ヲ變シ支拂ヲ約束ス但シ賣掛代金集マリシ場合ニ支拂ハント記載スルモ但書ヲ分離シ無條件ノ支拂約束トスルヲ得ス

五 振出ノ年月日

振出ノ日附ハ振出當時ニ於ケル振出人ノ能力其財産ノ狀況等ヲ知ルルニ便ナラシムルモノナリ其記載ハ必ス年月日ヲ以テスヘク満期日ノ如ク解釋ニ依リテ満期日ト見ラレ得レハ可ナルモノト成ナレリ又満期日ト異ナリテ絶對ニ必要ニシテ記載ナキ場合ニ法律ニテ其欠點ヲ補フコトナシ

然レトモ振出ノ年月日ハ必スシモ順次ニ述記スルヲ要セサルヲ以テ手形ノ或

部分ニ年アリ他ノ部分ニ月又ハ日アルモ相合シテ年月日ヲ成スニ足ルナリ豫
メ年ヲ印刷シテ後ニ月日ヲ記入スルモ可ナリ
振出ノ日附ニハ實際ニ手形ヲ振出シタル日ヲ記載スヘキモ偽日ヲ記載シタリ
トテ必スシモ常ニ手形ヲ無効トスルニ非ス

六 一定ノ満期日

満期日ハ手形金額ノ支拂ヲ請求シ得ル日ナリ又支拂ヲ請求シテ之ヲ得サル際
ニ前者ニ償還ヲ請求シ得ル日ナリ然レトモ所持人ハ満期日後二日内ニ請求シ
テ拒絶セラレタル場合ニモ償還ヲ請求シ得ルヲ以テ満期日ハ支拂ヲ請求シ得
ル日ノ初ト言フヲ可トス満期日ヲ支拂期日ト言フコトアリ
満期日ハ一定ナルヘシ一定ノ意義ニハ種々アルモ唯一ニシテ確定不動ト言フ
テ總テノ手形ニ通スル最廣ノ意義トス唯一ナルヲ以テ其日ハ休日タルモ満期
日ナリ日ニシテ期間ニアラサルヲ以テ延長スルコトナク只満期日後二日ノ期
間ハ支拂ヲ請求シ得ルヲ以テ休日アル場合ニ延長シ得ルノミ
満期日ハ確定不動ナルヲ以テ諸種ノ期間ノ起算點ト爲ルニ適ス約束手形ノ所

持人カ振出人ニ對シテ有スル債權ノ時効ハ満期日ヨリ三年トシ所持人カ支拂
拒絶證書ヲ作成スヘキ期間ハ満期日後二日内トスル如シ
満期日ノ定メ方ニ四種アリ其如何ニヨリテ手形ニ別異ノ名稱ヲ生ス

- 一 確定日 此手形ヲ確定日拂手形ト謂フ
 - 二 日附後確定期間ヲ經過シタル日 此手形ヲ日附後定期拂手形ト謂フ
 - 三 一覽日 此手形ヲ一覽拂手形ト謂フ
 - 四 一後後確定期間ヲ經過シタル日 此手形ヲ一覽後定期拂手形ト謂フ
- 満期日ヲ手形ノ要件トスレハ満期日ヲ記載セサル手形ハ無効トスヘキ理ナリ
然レトモ成ルヘク無効ヲ少ククスル爲メ法律ニテ欠點ヲ補ヒ手形ニ満期日ヲ
記載セサルトキハ一覽ノ日ヲ満期日トス故ニ或意味ニ於テハ満期日ハ手形ノ
要件ニ非ス

満期日ハ日ナリ故ニ年月ノミノ記載ハ満期日ヲ成スニ足ラス又月日ノ記載ニ
テハ確定日ヲ知り得サルコトアリ如何ニスルモ満期日ヲ知り得サルトキハ満
期日ナキモノトシテ手形ヲ一覽拂ノモノトス

満期日ノ記載方法ハ振出日ノ如ク年月日ト限定セラレサルヲ以テ如何ニ記載
スルモ可ナリ判官ノ認定權大ニシテ何日限り支拂フトスルモ確定日ノ記載ト
認定セラル

七 振出地

振出地ハ手形ヲ振出シタル地ナリ或學者ハ振出地トハ手形ヲ振出シタル地及
ヒ振出ササル地ナリト云ヒ或學者ハ振出地トハ地ト云フニ等シト云ヒ又或學
者ハ振出地ノ記載ハ意思表示ナリト云ヘリ何レモ當ラズ法律ニ振出地ヲ記載
スヘシト云ヘハ振出シタル地ヲ記載スヘキハ當然ニシテ支拂地ノ如ク振出人
ノ隨意ニ記載シ得ルモノトハ異ナレリ唯善意ノ取得者ヲ保護スル爲メ振出サ
サル地ヲ記載スルモ或者ノ間ニ其手形ヲ有効トスルノミ
振出地ハ一定ナルヘシ振出行爲ハ一個ノ行爲ナリ一個ノ地ニテ爲シ得ルノミ
行爲ノ準備ニハ多クノ地ト多數ノ年月ヲ要スルコトアルモ行爲ノ地ハ一個ヨ
リナシ

振出地ハ如何ニ記載スルモ可ナリ振出地ト見ルニ足ルヘキ市町村ノ記載アレ

ハ可ナリ某地ヲ振出地トシ或ハ振出地某地ト記載スルトキハ明白ナルモ此ノ
如ク明白ナルヲ要セス單ニ地ヲ記載スルノミニテモ振出地ト見ルコトアレハ
住所地支拂地又ハ支拂場所トシテ記載セル地ヲ振出地ノ記載ト認定スルコト
アリ然レトモ認定ニ屬スルヲ以テ初ヨリ明白ニ記載スルニ如カス
約束手形ニ住所地ヲ記載セル際判官カ此地ハ住所地トシテ記載セルカ故ニ住
所地ナリ而シテ他ニ振出地ナキヲ以テ此手形ハ無効ナリト言フモ已ムヲ得サ
ルヘシ爲替手形ニアリテハ振出人カ支拂地ヲ記載セサルトキハ手形ニ記載シ
タル支拂人ノ住所地ヲ支拂地トスト云ヘトモ約束手形ニハ此ノ如キ規定ナク
又振出人カ約束手形ニ支拂地ヲ記載ササリシトキハ振出地ヲ以テ其支拂地ト
スト云ヘトモ振出地ヲ記載セサリシトキハ支拂地ヲ以テ其振出地トスト言ハ
サレハナリ(四五二、五二六)

約束手形ノ要件トシテ列擧セルモノハ以上ノ七項ナリ此外ニ支拂地ヲ必要ト
スルモ特ニ記載セサルモ可ナリ振出人カ手形ニ支拂地ヲ記載セサリシトキハ
振出地ヲ以テ其支拂地トスレハナリ

約束手形ニ支拂地ヲ記載セサルトキハ振出地ヲ以テ支拂地トスルハ我國法ノ規定ナリ支拂地トシテ記載セサルモ支拂地ヲ生スルヲ以テ可ナル如キモ立法論トシテ言フトキハ支拂地ヲ正面ノ要件トスヘシ手形ニ重要ナルモノハ支拂地ニシテ振出地ニアラス振出地ヲ記載スルトキハ容易ニ何地ニテ其手形ヲ振出シタルカヲ知リ行爲地ノ法令又ハ商慣習ヲ適用スルニ便ナレトモ必スシモ手形ノ要件トスヘキ程ニアラス要件ニハ支拂地ヲ探ルヘキナリ約束手形ハ振出人自ラ支拂ヲ約スルモノニシテ而モ其支拂ハ振出地ニ於テスルヲ通常トスルカ故ニ斯ノ如クセシモノナランモ振出人ハ振出地以外ニテ支拂フコトアラハ假ニ常ニ振出地ニテ支拂フトスルモ振出地タルカ故ニ重要ニ非スシテ支拂地タルカ故ニ重要ナリ故ニ改メテ支拂地ヲ表面ノ要件トシ之ヲ記載セサル場合ヲ慮カルトキハ別ニ約束手形ニ支拂地ヲ記載セサリシトキハ振出地ヲ以テ其支拂地トス_ト附加スヘシ若シ必ス約束手形ノ振出地ヲ知ラント欲セハ支拂地ヲ要件トスル外ニ約束手形ニ振出地ヲ記載セサリシトキハ支拂地ヲ以テ其振出地トス_ト附加スヘシ

要件ノ第八トシテ振出人ノ署名ヲ加ヘ得ルモ署名ハ別ニ擧ケ約束手形ヲ振出スニハ前掲七個ノ事項ヲ記載シ振出人ノ署名スルヲ要スト言フヲ可トス
要件中如何ナルモノヲ缺クモ約束手形ヲ爲サス而シテ約束手形ヲ振出ス意思ヨリシテ他ノ證券ヲ生スルコトナシ若シ振出人カ手形ノ無効ヲ豫想シテ手形トシテ無効ナルトキハ他ノ證券トシテ有效トス_ト言フトキハ其證券ノ如何ニ依リ或ハ有效トシ或ハ無効トス
振出人ハ約束手形ニ支拂揚所ヲ記載スルコトヲ得又支拂地ト自己ノ住所トト異ナルトキハ(他)地拂手形ニ支拂擔當者ヲ記載スルコトヲ得然レトモ豫備支拂人ヲ記載スルヲ得ス
要件ヲ記載スル物ハ如何ナルモノニテモ可ナリ容易ニ交付シ得ルモノナレハ足ル通常ハ紙片ニシテ爲メニ手形用紙ヲ生セリ要件ヲ記載スル文字ハ如何ナルモノニテモ可ナリ日本字ニテモ外國字ニテモ現行字ニテモ古文字ニテモ可ナリ要件ヲ記載スル具ハ如何ナルモノニテモ可ナリ鉛筆可ナリインキ可ナリ印刷石版等皆可ナリ記載トハ畢竟文字ヲ物ニ表現セシムルコトナリ物ニ要件

ヲ記載スルニ當リ物ノ如何ナル位置ニ如何ナル要件ヲ記載スルモ可ナリ又如
 何ナル時順ニ記載スルモ可ナリ通常ハ先ツ要件ヲ記載シ最後ニ署名スルモ其
 先後ハ問フ所ニアラス
 約束手形ノ振出人カ手形ニ要件ヲ記載シ之ニ署名シテ受取人ニ交付スルヲ通
 常トス然レトモ往々要件ヲ記載セサルモノニ署名シテ之ヲ他人ニ交付スルコ
 トアリ白地振出ト稱ス
 白地振出ヨリシテモ有效ナル手形ヲ生ス白地振出ハ手形ノ振出人カ其所持人
 ニ白地ノ記入權ヲ授與スルモノナリ授受者間ニハ委任關係アルヲ通常トシ而
 シテ記入權アル者カ白地ニ記入スルトキハ手形ヲ完成シ署名者ハ其時ヨリ手
 形上ノ責任ヲ負フナリ署名者ノ能力權限等ハ何時ヲ標準トシテ定ムヘキカニ
 關シテ議論アルモ署名ノ當時ヲ標準トスルヲ可トス隨テ或人カ能力アル時署
 名シ手形ノ完成スル場合ニ無能力者ト爲ルモ手形上ノ責ヲ負フ
 白地振出ノ多數ハ受取人ヲ記載スヘキ場所ヲ空白ニスルコトナリ然レトモ此
 場合ニ限ラスシテ他ノ要件ヲ空白ニ存シテ振出スモ可ナリ手形ヲ振出ス意思

ニテ署名ヲ爲ストキハ白紙ニ署名シテ振出スモ有效ナル白地振出ト爲ルヘシ
 此ノ如キ白地振出ハ振出人ニ最モ危険ナルハ言フヲ待タス
 手形要件タル支拂人支拂地振出地等ハ實在セサルカ實在スル場合ニ記載者ノ
 意思ト事實トカ投合セサルモ手形ノ形式ヲ爲スニ足ルナリ是レ手形ノ形式證
 券タル性質ヲ貫キ取得者ヲシテ手形以外ノ事實ヲ調査スル煩ナカラシメン爲
 メナリ若シ記載ト事實ト投合セサル場合ニ手形ヲ無効トスルトキハ取得者ハ
 一々調査スルヲ要シテ手形ノ流通ヲ害スヘシ
 記載ト事實ノ合否ヲ知ルニ事實ノ審査ヲ要スルモノハ事實ニ合セサルモ可ナ
 リ然レトモ其合否ヲ知ルニ事實ノ審査ヲ要セサルモノハ事實ニ合スルヲ要シ
 之ニ反スルトキハ手形ヲ無効トス如何ナルモノカ事實ノ審査ヲ要セスシテ知
 リ得ルカハ各場合ニ手形ヲ流通スル人民ノ智識ニ依リテ決スヘキモ法律上知
 ラサル可ラサル事柄又ハ知ルト看做サル事柄ハ之ニ入ルナリ人又ハ地ノ記
 載ハ殆ト悉ク審査ヲ要スルカ故ニ必スシモ事實ト合スルヲ要セス人又ハ地ヲ
 シキモノノ記載アレハ足ルナリ日ニ關シテ言フモ亦通常同一ナレトモ曆ニ無

キ日ヲ記載シ或ハ將來ノ日ヲ振出口トスルトキハ不能ノ日トシテ手形ヲ成立セシメス

手形ニ於テ人ヲ記載スルニハ必ス氏名商號又ハ法律上之ト同視スヘキモノヲ用キサルヘカラス藝名雅號ノ如キハ藝名雅號トシテ手形上ノ人ヲ爲スニ足ラス其或モノハ氏名ヨリ顯著ナランモ法律上ノ有效無効ハ世人カ多ク知ルカ否カニ依リテ決スルニ非スシテ其表示カ手形ノ要件ヲ爲スカ否カニヨリテ決スルナリ而シテ手形法ニハ支拂人受取人等ノ氏名又ハ商號ヲ記載スヘシト云ヘルヲ以テ氏名又ハ商號ニ限り廣クスルモ之ト同視スルニ足ルモノニ限ルト解スルナリ手形ノ形式ハ成ルヘク正確ナラシメ明カニ人ヲ表示セシムヘキニ如何ナル名稱ヲ記載スルモ可トスルトキハ種々ノ紛雜ヲ生シ殊ニ訴訟ノ提起ニ關シテ不都合ヲ生ス故ニ藝名雅號等ハ藝名雅號トシテ手形ノ要件ヲ爲サスシ或名稱ニシテ藝名雅號ト認定セラレタルトキハ其手形ハ全然無効ナリ然レトモ幸ニシテ氏名商號ハ必スシモ或實在ノ實人ヲ表示スルヲ要セスシテ氏名商號ヲシキモノアラハ足ルヲ以テ其實藝名又ハ雅號ナルモ氏名商號ヲシ

キト解セラルルトキハ其點ヨリ手形ハ有效トナル隨テ嚴正ナル解釋ヲ採ルモ實際ニ多クノ無効手形ヲ生セサルヘシ

手形ノ振出人又ハ受取人カ多數ナルコトアリ

振出人カ多數ナル場合ニ之ヲ選擇的記載トシ其中ノ或者ノミ振出義務ヲ負フトセハ其振出ハ無効ナリ手形義務者ハ初ヨリ確定スヘケレハナリ又各振出人カ手形金額ノ一部ヲ負擔ストスルモ無効ナリ手形金額ハ不可分ヲ本則トスレハナリ然レトモ之ヲ集合的記載トシ凡テノ者ヲ振出人トスルトキハ其振出ハ有效ナリ各振出人ハ手形金額ニ對シテ全部ノ義務ヲ負フナリ手形法ヨリスルトキハ各自振出人トシテ手形ニ署名シタルヲ以テ手形ノ文言ニ從ヒテ責ヲ負フヘク商行為ノ規定ヨリスルトキハ數人カ同一ノ振出行爲ヲ爲シタルヲ以テ連帶シテ手形義務ヲ負フナリ何レニスルモ有效ナレトモ連帶トスルトキハ連帶ノ規定ニ從フヲ要スルヲ以テ専ラ手形法ニ依リテ獨立ノ義務ト見ルヲ得策トス

受取人カ多數ナル場合ニ之ヲ選擇的記載トシ其中或者ヲ手形權利者トスルモ

可ナリ現實ノ債權者ハ手形振出ノ際ニ手形面ニ確定スルヲ要セサレハナリ一般ノ指圖證券ハ請求ノ時マテ何人ニ裏書スルモ可ナリトシ一般ノ無記名證券ハ何人カ持參シテ請求シ來ルモ可ナリトスレハ手形ニ受取人ノ洗擇的記載ヲ爲スモ可ナル理ナリ受取人ヲ集合的ニ記載スルモ可ナリ其場合ニハ各受取人ハ不可分債權ヲ有シ各自振出人ニ對シテ手形金額ノ全部ヲ請求シ得ルナリ此場合ニハ民法ニ債權ノ目的カ不可分ナル場合ニ於テ數人ノ債權者アルトキハ各債權者ハ總債權者ノ爲メニ履行ヲ請求スルコトヲ得ト云ヘルヲ適用ス受取人カ手形ヲ他人ニ裏書讓渡スニハ悉ク手形ニ署名セサル可ラス履行ノ請求ニ關シテハ債權者各自ニ全部ノ履行ヲ請求スルコトヲ得ト云フモ讓渡ニ至リテハ各債權者之ヲ爲スコトヲ得ト言ハサルヲ以テ集合債權者ノ本質ヨリシテ總受取人ノ署名ヲ要スト解スルナリ

第二款 變例ノ約束手形

手形ニハ記名無記名及ヒ記名持參人拂ノ三種アリ記名手形ハ手形面ニ受取人ノ氏名ヲ記載シタルモノナリ此中ニハ裏書ヲ禁シタルモノ即チ指名手形ト之

ヲ禁セラレサルモノ即チ指圖手形トアリ指圖手形ニハ指圖文句アルヲ通常トスルモ手形ハ當然ノ指圖證券ナルヲ以テ此文句ハ蛇足ナリ
手形ハ記名ヲ原則トスルモ之ニ對シテ一大例外ヲ認メ金額三十圓以上ノモノニ限り無記名ト爲スコトヲ得無記名手形ヲ許シタルハ此手形ノ振出及ヒ轉讓ハ容易ニシテ大ニ金融ヲ助クルヲ以テナリ然レトモ金額ノ少ナキモノヲ無記名ト爲ストキハ濫發濫轉ノ弊ヲ生シ殊ニ約束手形ハ振出人自ラ振出シ自ラ支拂フモノニシテキモ個人ニ紙幣ノ發行ヲ許ス如クナルヲ以テ金額ヲ三十圓以上ニ制限シタルナリ或ハ金額ノ制限ヲ撤スヘント言フ者アルモ現在ノ情況ニアリテハ現行法ノ如クスルヲ可トス
約束手形ニ受取人ヲ記名シ次テ又ハ持參人ニ支拂フヘシトノ句ヲ加フルモノアリ之ヲ記名持參人手形又ハ選擇持參人拂手形ト稱ス此手形ハ持參人拂手形トシテ有效ナリ受取人ヲ記名セルモ之ニ重キヲ置カスシテ如何ナル持參人ニ支拂フモ可ナリトスレハナリ持參人手形即チ無手形記名ナルヲ以テ三十圓ヨリ少ナキ手形金額ニハ之ヲ許サス

約束手形ニハ自己宛ノモノナシ爲替手形ノ如ク支拂人ヲ要件トシ而モ振出人
 カ他人ヲ支拂人トシテ之ニ支拂ヲ委託スルヲ原則トスルモノニアリテハ例外
 トシテ自己ヲ支拂人トスル自己宛手形ヲ生スルモ約束手形ハ其性質トシテ振
 出人ハ常ニ自ラ支拂ヲ約スルモノナルヲ以テ到底自己宛手形ヲ生シ得ル理ナ
 シ而シテ實質ヨリ言フトキハ約束手形ハ悉ク納己宛ノモノナリ
 約酷手形ニハ自己指圖ノモノナシ換言スレハ約束手形ノ振出人ハ自己ヲ受取
 人ト定ムルコトヲ得ス爲替手形ニ關シテハ振出人ハ自己ヲ受取人又ハ支拂ト
 定ムルコトヲ得ト云ヘルニ(四四七)約束手形ニ之ヲ準用セサルヲ以テ約束手形
 ノ振出人ハ受取人ト別人タルヲ要スル主意ト解スルナリ立法上亦此ノ如クス
 ヘキ理アリ約束手形ニ於テ同一人カ振出人及ヒ受取人ヲ兼ヌルハ爲替手形ニ
 於テ同一人カ振出人支拂人及ヒ受取人ヲ兼ヌルト等シク常ニ無益ニシテ或場
 合ニハ有害ナリ

我國法ノ下ニハ自己指圖ノ約束手形ナキコト明カナリ然レトモ稀ニハ反對論
 ヲ爲シ徃々獨逸學者ノ說ヲ援用スル者アルヲ以テ少シク獨逸法ニ於ケル議論

ヲ示スヘシ獨逸法ノ下ニ於テモ約束手形ニハ自己指圖ノモノナシ多數ノ學者
 ハ此說ヲ採レリ

グリユーンフートハ約束手形ノ振出人ハ受取人ヲ兼ヌルコトヲ得ス獨逸手形
 法カ爲替手形ノ振出人ハ自ラ受取人ヲ兼ヌルコトヲ得トスル規定ヲ約束手形
 ニ準備セサルハ之ヲ兼不得サラシムル主意ナリ元來振出人ト受取人トハ別人
 タルヲ原則トスルヲ爲替手形ニハ特別ノ事情アルヲ以テ之ヲ兼ヌルコトヲ得
 セシムルナリ而モ之カ爲メ明文ヲ要ストセハ明文ナキ場合ニハ之ヲ兼不得サ
 ルハ至當ナリ殊ニ爲替手形ノ第五條第七條ヲ約束手形ニ準備シナカラ故ラニ
 第六條ヲ除外スルニヨリテ法意ノアル所ヲ知ルニ足ル爲替手形ニアリテハ振
 出人カ受取人ヲ兼ヌル場合ニモ他ニ支拂人存シテ主債務者トナリ得ルモ約束
 手形ニアリテハ振出人カ受取人ヲ兼ヌルトキハ權利者自ラ義務者トナルヲ以
 テ爲替手形ニ於ケル事情ヲ異ニス或學者ハ約束手形カ振出人ノ手中ニ存ス
 ル場合ニハ然ランモ手形カタヒ他人ニ裏書讓渡サルトキハ權利者ト義務
 者カ對立スルヲ以テ可ナリト論スルモ裏書ノ裏書トシテ有效ナルニハ手形カ

存在セサルヘカラス然ルヲ振出人カ受取人ヲ兼ヌル手形ハ眞ノ手形ニ非サルヲ以テ之ヲ裏書スルモ手形ノ被裏書人ヲ生スルコトナシト云ヘリ
 コザツクハ自己指圖ノ約束手形ハ戲事ナリ之ヲ爲シ得サルハ爲替手形ニテ振出人支拂人受取人ノ三人格ヲ一人ニテ兼ネ得サルニ等シト云ヒガライスモ同說ナリ獨逸大審院モ亦同說ニシテ振出人カ受取人ヲ兼ヌル約束手形ハ無効ナリ手形法第六條ハ第四條第三號ノ註釋ニ非スシテ擴張規定ナリ爲替手形ニハ此規定アルヲ以テ擴張シ得ルモ約束手形ニハ類似規定ナキヲ以テ擴張スルヲ得スト云ヘリ

獨リレーマン反對說ヲ探リテ獨逸手形法ハ爲替手形ノ振出人ハ受取人ヲ兼ヌルコトヲ得トシナカラ約束手形ニ之ヲ準用セサルヲ以テ約束手形ノ振出人ハ之ヲ兼ヌルヲ得スト解スルハ誤ナリ手形法第六條ハ第四條ノ註釋ニ過キスシテ殆ト無グトモ可ナリ即チ第六條ナクトモ爲替手形ノ振出人ハ受取人ヲ兼ネ得ルヲ以テ約束手形ニ關シ振出人ハ受取人ヲ兼ヌルヲ得ト言ハサルモ亦之ヲ兼ネシメテ可ナリ約束手形ニ爲替手形ノ第六條ヲ準用セサリシハ同條第二項

ニ振出人ハ一定條件ノ下ニ支拂人タルコトヲ得ト云ヘルヲ準用セサランカ爲メナリト云ヘリ此說ハ獨逸法ノ解釋トシテモ不可ナリ

約束手形ノ振出人ハ受取人ヲ兼ヌルコトヲ得サルニ之ヲ兼ネタルトキハ其手形ヲ無効トス或學者ハ此場合ニハ其手形ヲ受取人ナキ手形即チ無記名手形トシテ有効トスヘシト言フモ振出人ヲ受取人トシタル記名式ノモノニシテ而シテ約束手形ニハ自己指圖ヲ許ササルヲ以テ全然無効ト解スルハ至當ナリ

第二節 裏書

八六八

第一款 裏書ノ方式

裏書ノ方式ハ記名裏書ト無記名裏書トニ依リテ異ナレリ
記名裏書ヲ爲スニハ左ノ事項ヲ記載スルヲ要ス

一 被裏書人ノ氏名又ハ商號

被裏書人トハ手形上ノ權利ヲ取得セントスル者ニシテ通常稱スル手形ノ讓受人ナリ讓受ト言フトキハ一方ニ於テ他人ノ權利ヲ承繼スルコトト誤解セラレ他方ニ於テ手形ノ所有權略語ヲ取得スルコトト解セラレテ質入又ハ取立ノ爲メニスル裏書ヲ除外スルニ至ルヲ以テ廣ク被裏書人ト稱ス

被裏書人ノ氏名ヲ記載スル方法氏名者ト實在者トノ關係被裏書人ヲ二人以上記載スル場合等ノコトハ受取人ヲ記載スル場合ニ等シ

二 裏書ノ年月日

裏書ノ年月日ヲ記載セシムルハ之ニ依リテ裏書人ノ裏書當時ニ於ケル能力

財産ノ狀況等ヲ知ルラシムル爲メナリ振出ノ年月日ヲ記載セシムルニ等シ尙ホ裏書ニアリテハ之ニ依リテ其裏書ハ手形ノ變造前ニセラレタルヤ拒絶證書作成期間經過前ニセラレタルヤ裏書ノ連續ヲ缺カサルヤ等ヲ調査スルニ用キラルル年月日ハ記名裏書ノ要件ナルヲ以テ之ヲ記載セサルトキハ記名裏書ヲサス隨テ裏書人カ他ノ要件ヲ記載シテ手形ヲ被裏書人ニ交付スルモ被裏書人ハ之ニ日附ヲ記入スル迄ハ記名裏書ヲ生セサルナリ

裏書ノ日附ニハ裏書讓渡ヲ爲シタル日ヲ記入スヘシ決シテ當事者ノ欲スル日ヲ記載シテ可ナルニアラス現實ニ裏書シタル日即チ裏書ノ效力ヲ生スル日ヲ記載スヘク之ニ反シテ偽日ヲ記載スルトキハ惡意ノ被裏書人ニ手形上ノ權利ヲ得セシメス純理ヨリスルトキハ虛偽ノ日附ハ日附ヲ爲サストシテ裏書自體ヲ全然無効トスヘキモ善意ノ取得者ヲ保護スル爲メニ彼等ヲシテ之ニ依リテモ手形ヲ取得セシムルナリ偽日ハ當然裏書自體ヲ無効トセサルモ虛偽ニモ程度アリテ振出日ノ前ニ裏書日アルカ前裏書日ノ先キニ後裏書日アルトキハ裏書ヲ爲サス手形自ラ其裏書ノ生シ得サルコトヲ證明スレハ

三 裏書人ノ署名

裏書人ノ署名ハ之ニ依リテ何人カ手形ヲ裏書譲渡シタルカラ手形而ヨリ知ラシムルモノナリ裏書ノ署名ヲ爲ス方法ハ振出ノ署名ヲ爲ス方法ニ等シ
記名裏書ノ要件ハ此三個ナリ裏書人ハ之ヲ手形、謄本又ハ補箋ノ何レニ記載スルモ可ナリ手形ト云ヘル中ニハ表面及ヒ裏面ヲ包含シ手形ノ表ニ書クモ尙ホ裏書ナリ字義上奇ナルモ裏書ニハ既ニ一定ノ意義ヲ生シ文字ノ示ス如ク裏ニ書ク意ニアラス

記名裏書ニ對シテ無記名裏書アリ被裏書人ノ氏名ヲ記載セシテ爲スモノナリ又白地裏書ト稱ス蓋シ裏書ハ記名ニテ爲スヲ通常トシ手形用紙ニモ被裏書人ノ氏名ヲ指定スル空白ヲ設クルニ之ニ被裏書人ヲ記入セス空白ノ儘ニ裏書スレハナリ記名裏書ヲ完全裏書ト言フニ對シテ無記名裏書ヲ簡易裏書ト言フコトアリ

無記名裏書ノ特色ハ被裏書人ヲ記載セサルニアリ裏書日ヲ入ルルカ否カハ附

隨ノコトナリ日附ヲ記載セサルモ無記名裏書ヲ爲スヘク之ヲ記載シタリトテ無記名裏書ヲ無効トスルコトナシ日附ヲ記載スルトキハ稍不都合ヲ生スルコトアルモ之カ爲メニ裏書ヲ全然無効トスルハ不可ナリ

無記名裏書後ノ手形ハ引渡ノミニヨリテ譲渡スコトヲ得引渡ノミニヨリテ手形ヲ譲渡シタル者ハ手形上ノ責ヲ負フコトナシ隨テ手形ノ擔保力ハ薄弱トナルヘシ其代ハリ譲渡ハ容易ニシテ且ツ多數ノ者カ好シテ流通スル利アリ無記名裏書手形ノ所持人ハ自己ヲ被裏書人ト爲スコトヲ得之ニ依リテ尙モ自己ハ記名裏書ニ依リテ手形ヲ得タル外觀ヲ作り得ルナリ自己ヲ被裏書人ト爲シ得ルモ他人ヲ被裏書人トスルヲ得ス

以上ノ説明ニヨリテ凡ルニ無記名裏書手形ノ所持人ハ左ノ方法ニヨリテ其手形ヲ譲渡スコトヲ得

- 一 白地ノ儘ニ引渡スコト
- 二 白地ノ儘ニ記名裏書ヲ爲スコト
- 三 白地ノ儘ニ無記名裏書ヲ爲スコト

四 自己ヲ被裏書人トシテ(白地補定)記名裏書ヲ爲スコト
 五 自己ヲ被裏書人トシテ(白地補定)無記名裏書ヲ爲スコト
 手形ノ所持人ハ何人ニモ手形ヲ裏書讓渡スコトヲ得換言スレハ何人ヲ被裏書人トスルモ可ナリ而シテ其被裏書人ハ更ニ裏書ニヨリテ之ヲ裏書讓渡シ得ルナリ無關係者ニ裏書スルハ通常ナルモ既ニ裏書人ト爲リタル者ニ裏書スルモ可ナリ之ヲ逆手形ト稱ス振出人ニ裏書スルモ可ナリトシ逆裏書ノ名稱ヲ此場合ニモ擴張ス振出人又ハ裏書人ハ其得タル手形ヲ更ニ他人ニ裏書スルコトヲ得ルモノトシ之ヲ再裏書ト稱ス混同ノ法理ヲ適用シテ手形ヲ消滅セシムルコトナキハ既ニ形式ノ整頓セル手形アリテ振出人等カ之ヲ利用セントスルニ強キテ禁スル必要ナク又手形ニ多クノ署名アルトキハ其擔保力増大スルヲ以テ之ヲ利用シ得セシムルヲ經濟上利益トスレハナリ
 所持人ハ滿期日ニモ手形ヲ振出人ニ裏書シ振出人ハ之ヲ他人ニ再裏書スルコトヲ得滿期日ハ支拂ヲ請求シ得ル日ナルヲ以テ此日ニ裏書スル者殆ト無カラシモ解釋上不能ニ非ス同一ノ理由ニ因リ一覽拂ノ約束手形ヲモ振出人ニ裏書

振出人ハ之ヲ再裏書シ得ルナリ

逆裏書ニ因リテ振出人カ被裏書人トナル際前者ニ償還ヲ請求シ裏書人カ被裏書人トナル際自己カ裏書シクル以後ノ裏書人ニ償還ヲ請求スルモ可ナリ此請求ヲ受ケタル前者ハ自己ノ再償還請求權ヲ對抗スルコトヲ得レトモ之ヲ對抗セスシテ償還スルモ可ナリ償還シタルトキハ完全ナル償還トナリ更ニ自己ノ前者ニ對シテ償還ヲ請求シ得ルナリ

第二款 裏書ノ連續

裏書ハ連續セサルヘカラス裏書ノ連續トハ第一裏書人ヲ手形ノ受取人トシ爾後或裏書ニ於ケル裏書人ハ直前裏書ノ被裏書人ナル現象ナリ具體的ニ言フトキ第一裏書ノ裏書人ハ受取人第二裏書ノ裏書人ハ第一裏書ノ被裏書人第三裏書ノ裏書人ハ第二裏書ノ被裏書人タル現象ナリ裏書ノ連續ヲ必要トシタルハ現在ノ手形權利者カ如何ニシテ其權利ヲ取得シタリシカヲ手形面ニテ明カナラシメ以テ紛失盜失等ニ備ヘテ取引ノ安全ヲ保ツ爲メナリ被裏書人トシテ會社ナル文字ヲ冠セルニ裏書人トシテハ之ヲ附冠セサル場合又ハ被裏書人トシ

テハ本店ヲ記載セルニ裏書人トシテハ支店ヲ記載スル場合ニモ裏書ノ連續アリト解スルコトヲ得無能力者カ手形債務ヲ取消スモ裏書ノ連續ヲ欠クコトナシ又無能力者カ自己ノ裏書ヲ抹消シ得ト假定スルモ抹消ヲ手形面ヨリ知り得ル限リハ連續ヲ欠クコトナシ

裏書ノ連續ヲ破ルコトヲ裏書ノ斷絶ト稱シ裏書カータヒ斷絶スルトキハ其後ノ裏書ハ悉ク無効ナリ故ニ裏書斷絶後手形ハ幾度轉輾スルモ手形上ノ權利ハ移轉セスシテ手形權利者ハ斷絶前ノ最後ノ被裏書人ナリ然レトモ手形上ノ權利ヲ行ハントスルニハ手形ヲ要スルヲ以テ被裏書人カ手形上ノ權利ヲ行ハントスルニハ手形ノ實占者ヨリ其交付ヲ受クルカ除權判決ノ手續ヲ爲シテ其權利ヲ保全スヘシ裏書中ニ無記名裏書カ介在スルトキハ外觀上裏書ノ連續ヲ破フルモ法律ハ其欠缺ヲ補ヒ無記名裏書ノ次ノ裏書人ハ其無記名裏書ニ因リテ手形ヲ得ルモノト看做シ裏書カ連續スルト同視ス

裏書ハ必ス手形全部ヲ爲ササルヘカラス換言スレハ所謂一部裏書ナシ一部ノ支拂アリタル場合ニ殘部ヲ裏書シ得ルハ當然トシ之ヲ一部裏書ト言フ者アル

モ所持人ノ有スル凡テノ權利ヲ裏書スルモノニシテ眞ノ一部裏書ニアラス

第三款 裏書ノ效力

裏書ノ效力ニハ權利的ノモノト義務的ノモノアリ積極的又ハ消極的ノ效力ト謂フ即チ裏書ヲ受クル者ヲシテ手形上ノ權利ヲ取得セシメ裏書ヲ爲ス者ヲシテ手形上ノ義務ヲ負ハシム

裏書ニ依リテ手形ヲ取得スル者ハ手形上ノ權利ヲ取得スルト同時ニ其權利ヲ證明スル具ヲモ取得シ記名裏書ナルトキハ自己カ其被裏書人タルコトヲ證シ無記名裏書ナルトキハ自己カ善意ノ取得者タルコトヲ證スレハ當然手形上ノ權利者トセラル之ヲ手形ノ證明力ト稱シ手形ノ裏書ニハ權利ノ移轉力及ヒ證據力アリト言フ裏書ノ效力ト言フトキハ多クハ此權利ノ方面ヲ觀察ス義務ノ方面ヨリ言フトキハ裏書ニ依リテ裏書人ハ手形上ノ義務ヲ負ヒ支拂拒絶ノ場合ニ手形金額利子及ヒ費用ノ償還ヲ請求セラルナリ故ニ裏書ヲ稱シテ手形ノ擔保力ト謂ヒ裏書ヲ増ス毎ニ擔保力ヲ増スト言フナリ

此ノ如ク裏書ハ一方ニ手形上ノ權利ヲ取得セシメ他方ニ手形上ノ義務ヲ負ハ

シムルヲ以テ或者カ裏書ニ因リテ手形ヲ取得シ更ニ裏書ニ因リテ之ヲ他人ニ讓渡ス場合ニ如何ニ貸借對照表ニ記入スヘキカノ問題ヲ生スルナリ簿記學者中ニハ裏書後ハ之ヲ表中ヨリ除去スヘシト言フ者アルモ余ハ一方ヲ債權トシ他方ヲ債務トシ兩者ヲ表中ニ存スルヲ可ト信ス

一個ノ裏書ヲ數人ニテ爲スコトアリ此場合ハ一個ノ振出ヲ數人ニテ爲ス場合ト等シ各別ノ裏書ニ於ケル各別ノ裏書人ハ各自獨立ノ義務ヲ負ヒ連帶義務ヲ負フニ非ス然レトモ所持人カ彼等ニ請求ヲ爲ス際之ヲ共同ノ被告トスルハ訴訟法ノ許ス所ナリ

手形ノ裏書カ被裏書人ヲシテ手形上完全ノ權利ヲ取得セシムルニハ其裏書ハ滿期後ニ先チテ爲サレサル可カラズ手形ノ效力ハ手形金額ノ支拂ヲ請求シ拒絶セラレタル場合ニ償還ヲ請求スルニアルニ所持人カ滿期日後二日內ニ支拂ヲ請求セサルトキハ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失ヘハナリ滿期後ニ裏書スルトキハ被裏書人ハ裏書人ノ有シタル權利ノミヲ取得スルニ止マリ裏書人カ償還請求權ヲ保全シアレハ被裏書人之ヲ取得スルモ然ラサレハ支拂請求權ヲ

得ルニ止マルナリ又如何ナル權利ヲ取得スル場合ニモ裏書人ノ權利ヲ承繼スルモノナルヲ以テ債務者ヨリ裏書人ニ對抗セラルヘキ事由ヲ對抗セラルヘシ手形ハ訴訟中ニモ裏書スルコトヲ得又裏書人ハ償還義務ヲ履行シテ得タル手形ヲ裏書讓渡スルモ可ナリ

振出人又ハ裏書人ハ手形ニ裏書禁止ヲ記載スルコトヲ得其文句ヲ裏書禁止文句略シテ禁轉文句ト謂フ振出人カ禁轉文句ヲ記載スルトキハ手形ハ指名證券トナリ振出人ハ受取人ニ對シテ償還義務ヲ負フノミ然レトモ裏書人カ之ヲ記載スルモ手形ヲ指名證券ト爲スコトナシ所持人ハ禁轉文句アルニ拘ハラズ手形ヲ裏書讓渡シ得ルナリ此場合ノ禁轉文句ノ效力ハ其記載者ヲシテ被裏書人ノ後者ニ對シテ責任ヲ負ハシメサルノミ

裏書人ハ裏書ヲ爲スニ當リ手形ニ手形上ノ責ヲ負ハサル旨ヲ記載スルコトヲ得之ヲ免責文句ト稱シ之ヲ記載スルトキハ其裏書人ハ手形上ノ責ヲ免カレ自己ノ被裏書人ニ對シテ之ヲ免カルナリ免責文句入ノ裏書ヲ無擔保裏書ト謂フ時トシテハ禁轉文句入ノモノヲモ無擔保裏書ト謂フコトアリ振出人ハ手

形ニ免責文句ヲ記載スルコトヲ得ス
禁轉文句又ハ免責文句ハ記載者ノ責任ヲ制限若クハ免除スルニ止マリ記載セサル者ノ責任ヲ減免スルコトナシ故ニ後ノ裏書人カ責任ノ制限又ハ免除ヲ得ントスルニハ自ラ之ヲ記載セサル可ラス
約束手形ノ裏書人ハ豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得ス

第四款 質入裏書及ヒ取立裏書

手形ノ所持人ハ裏書ニ依リテ手形ヲ質入スルコトヲ得此場合ニ於テハ裏書ニ其目的ヲ附記スルコトヲ要ス手形ノ質入裏書ヲ得タル者ヲ質入被裏書人ト稱シ其者ハ更ニ之ヲ質入裏書スルコトヲ得之ヲ轉質裏書ト稱シ轉質裏書ヲ得タル者ヲ轉質被裏書人ト謂フ
質入被裏書人又ハ轉質被裏書人ハ主債權ヲ有セサルヘカラス裏書ノ外觀如何ニ整然タルモ主債權ナケレハ質權ハ到底存立シ得サルナリ然レトモ轉質裏書人ニ主債權ナクトモ轉質被裏書人ニ主債權アルトキハ轉質裏書ハ成立ス同一ノ理由ニヨリ轉質裏書人カ轉質被裏書人ニ對シテ負フ債務ハ自己カ質入裏書

人ニ對シテ有スル債權ヨリ大ナル場合ニモ轉質被裏書人ノ質權ハ全部有效ナリ

質入被裏書人カ質權ヲ行使シテ支拂ノ請求ヲ爲スハ所持人ノ權利ヲ行使スルナリ故ニ之ニ伴フ抗辯ヲ受ケサルヘカラス質權行使ノ時期ハ主債權カ履行セラレス而シテ手形ノ満期日到来シタル時ナリ此場合ニ至ラハ質權者ハ振出人ニ支拂ヲ請求シ拒絶セラレタルトキハ前者ニ償還ヲ請求スルコトヲ得何レノ場合ニモ手形金額全部ヲ請求シテ其中ヨリ自己ノ債權額ヲ取得シ殘餘ヲ債權者ニ還付ス

轉質被裏書人ハ質入裏書人ニ對シテ償還請求ヲ爲スコトヲ得ス質入裏書人ハ通常ノ前者ニアラス隨テ償還義務ナケレハナリ又質入裏書人ハ自己ノ債務ヲ辨濟シタリトテ轉質被裏書人ニ手形ノ取戻ヲ請求スルヲ得ス質入裏書人ノ債務ハ消滅スルモ轉質權ハ消滅セサレハナリ

手形ノ所持人ハ取立ノ爲メニ裏書ヲ爲スコトヲ得之ヲ取立裏書ト稱シ手形ニ其目的ヲ附記スルヲ要ス畢竟手形ニ取立代理權ノ授與ヲ記載スルモノナリ取

立被裏書人ノ行使スル權利ハ所持人ノ權利ナルヲ以テ債務者ハ所持人ニ對抗シ得ル凡テノ抗辯ヲ取立被裏書人ニ對抗スルコトヲ得取立被裏書人ハ取立ノ爲メニ更ニ之ヲ裏書スルコトヲ得ルモノトシ之ヲ再取立裏書ト稱ス
手形所持人ハ讓渡裏書ヲ爲スニ當リ質入又ハ取立ノ裏書ヲ禁スル旨ヲ記載スルコトヲ得又質入又ハ取立ノ裏書ヲ爲スニ當リ爾後之ヲ禁止スル旨ヲ記載スルコトヲ得

質入被裏書人ハ轉質裏書ヲ爲シ取立被裏書人カ再取立裏書ヲ爲スコトヲ得然レトモ取立被裏書人ハ質入裏書ヲ爲スコトヲ得又質入被裏書人ハ取立裏書ヲ爲スコトヲ得又質入被裏書人ヲシテ取立裏書ヲ爲サシムルヲ便トスルモ質入裏書ト取立裏書トハ同一ノ目的ニ非サルヲ以テ法律ノ解釋トシテハ之ヲ爲シ得サルナリ質入被裏書人又ハ取立被裏書人ヨリ手形ヲ所持人ニ返還スルニハ其儘ニ手形ヲ交付スレハ可ナリ

所持人カ手形ヲ寄託スル意思ニテ通常ノ裏書ヲ爲シ被裏書人之ヲ知リテ其裏書ヲ受クルコトアリ此場合ニハ被裏書人ハ手形上ノ權利ヲ得サルヲ以テ手形

金額ノ支拂ヲ得テ自己ノ有ト爲シ得サルハ勿論振出人ヨリ手形上ノ權利者ニアラストノ抗辯ヲ受クルコトアラン本問ニ關シ振出人ハ形式上ノ所持人ヨリ支拂ヲ請求セラルルトキハ支拂ヲ拒ムヲ得ストル形式説ト振出人ハ實質上ハ無權利者ノ請求ヲ拒ムヲ得トスル實質説ヲ生シ虛偽ノ裏書又ハ信託裏書ト題シテ學者ノ論争スル所ナリ學者ノ多數ハ形式説ナレトモ余ハ實質説ヲ採ル者ナリ

第五款 約束手形ノ讓渡

約束手形ハ裏書ニ依リテ轉讓スルヲ通常トシ取得者ハ裏書ニ依リテ之ヲ取得スルヲ利トスルモ手形ハ裏書以外ノ方法ニ依リテモ轉讓スルコトヲ得ルナリ即チ賣買贈與等ノ合意相續遺贈ノ事實又ハ差押ニ伴フ轉付命令ニ依リテモ轉讓シ得ルナリ此等ノ場合ニ於テハ取得者ハ前者ノ權利ヲ承繼シ權利ト共ニ瑕疵ヲ承繼ス然レトモ其取得スルモノハ手形上ノ權利ニシテ取得者ハ手形ノ所持人ト爲リ手形ニ存スル一切ノ權利ヲ得テ支拂及ヒ償還ヲ請求シ得ルナリ取得者カ其手形上ノ權利ヲ讓渡スニ際シテ普通ノ讓渡ヲ爲スモ可カレハ裏書

ノ方法ニ依ルモ可ナリ裏書ヲ爲ス場合ニハ裏書ノ署名ノ外ニ裏書人ハ最後ノ被裏書人ノ權利ヲ承繼シタル者ナルコトヲ附記スヘシ裏書ノ連續ヲ充タス爲メニ必要ナリ

第三節 一覽

爲替手形ノ章ニハ第三節ヲ引受ト題セリ然レトモ約束手形ニハ引受ナキヲ以テ之ニ應スル節ヲ設クルヲ得ス而モ成ルヘク兩手形ノ節ヲ同數ナラシメント欲シ特ニ本題ヲ挿入シテ缺陷ヲ補ヒタリ幸ニ爲替手形ノ引受ノ節ニ存スル最長ノ規定ハ一覽後定期拂爲替手形ナルヲ以テ之ニ照應スル爲メ約束手形ノ最長規定タル一覽後定期拂約束手形ヲ茲ニ説明スルコトトシタリ

一覽後定期拂約束手形ノ満期日ハ豫メ手形面ニ確定セサルヲ以テ所持人ヲシテ一定ノ期間内ニ手形ヲ振出人ニ呈示セシメテ之ヲ確定ス其一定ノ期間ヲ呈示期間ト稱シ手形ノ日附ヨリ起算ス法定ノ呈示期間ヲ一年トシ振出人カ之ヨリ短カキ期間ヲ定ムルトキハ其定ニ從フ呈示ノ日ヨリ算シテ一定期間後ヲ満期日トシ呈示ノ日ハ必ス拒絕證書ニ依リテ證明セシム

約束手形ノ規定ハ儘ニ五ヶ條ナルニ其中二ヶ條ハ一覽後定期拂手形ノ呈示ニ關スルモノナリ左ノ如シ(五二七、五二八)

所持人ハ其日附ヨリ一年内ニ振出人ニ約束手形ヲ呈示スルコトヲ要ス但シ振出人ハ之ヨリ短カキ呈示期間ヲ定ムルコトヲ得

所持人カ拒絶證書ニ依リ前項ニ定メタル呈示ヲ爲シタルコトヲ證明セサルトキハ振出人以外ノ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フ

所持人カ手形ヲ呈示シタル場合ニ於テ振出人カ呈示ヲ受ケタル旨又ハ其日附ヲ手形ニ記載セサリシトキハ所持人ハ呈示期間ニ拒絶證書ヲ作ラシムルコトヲ要ス此場合ニ於テハ其拒絶證書作成ノ日ヲ以テ呈示ノ日ト看做ス

所持人カ拒絶證書ヲ作ラシメサリシトキハ振出人以外ノ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フ

振出人カ呈示ノ日附ヲ記載セサリシ場合ニ於テ所持人カ拒絶證書ヲ作ラシメサリシトキハ呈示期間ノ末日ヲ以テ呈示ノ日ト看做ス

一覽後定期拂約束手形ノ満期日ハ振出人カ其手形ヲ一覽シタル後一定ノ期間ヲ經過シタル日ナリ故ニ振出人ノ一覽ナケレハ満期日ハ確定セス満期日カ確

定セサルハ手形ノ利害關係ヲ永ク不安ニ置クヲ以テ之ヲ確定スル爲メ所持人ヲシテ一定ノ期間内ニ手形ヲ振出人ニ呈示セシムルナリ即チ所持人ヲシテ振出人ニ呈示ヲ受ケタル旨及ヒ其日附ノ記載ヲ請求セシムルナリ

所持人カ振出人ニ此記載ヲ請求シテ得ル結果ハ(一)請求通りノ記載ヲ得ルカ(二)何等ノ記載ヲモ得サルカ(三)呈示ノミノ記載ヲ得ルカ(四)日附ノミノ記載ヲ得ルカナリ其何レノ場合ニ於テモ拒絶證書ヲ作成シテ之ヲ證明スルヲ要シ拒絶證書ヲ作成セサルトキハ所持人ヲシテ振出人以外ノ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失ハシム或學者ハ所持人カ手形ヲ呈示シタルトキハ凡テノ場合ニ必ス拒絶證書ヲ作成シ而シテ振出人カ呈示ノ旨及ヒ其日附ヲ記載セサルカ呈示ノ旨ヲ記載セサルカ或ハ日附ヲ記載セサル場合ニハ其外ニ拒絶證書ヲ作成スルヲ要スト言フモ此ノ如ク解スヘカラス同一ノ事實ヲ證スルニハ一通ノ拒絶證書ニテ足レリ法律ハ無益ニ二重ノ手續ヲ爲サシメス

所持人ヲシテ如何ナル場合ニモ拒絶證書ヲ作ラシムルハ所持人ト振出人ト共謀シテ呈示ヲ爲ササルニ爲シタリト記載シ又ハ呈示シタル日ト異ナル日ヲ記

載シテ利害關係人ヲ害スルヲ恐レタルナリ爲替手形ニ完全ナル引受アリタル
 場合ニモ拒絶證書ヲ作成セシムルト主同意ナリ然レトモ立法論トシテ見ルト
 キハ請求通りノ記載アルニ拒絶證書ヲ作リテ證明セシムルハ所持人及ヒ振出
 人ヲ疑フニ過クル嫌アリ又請求通りノ記載ヲ得タルコトヲ證明スル證書ヲ拒
 絶證書ト謂フハ名稱ニ於テモ不穩當ナリ

所持人カ振出人ニヨリテ呈示ノ旨及ヒ日附ヲ記載セラレ之ヲ證スル拒絶證書
 ヲ作ルトキハ其日附ヲ呈示日トシテ振出人及ヒ前者ニ對抗シ得ルモ拒絶證書
 ヲ作ラサルトキハ振出人ニ對抗シ得ルニ止マリ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ
 失フ日附ノミノ記載ヲ得タル場合ハ之ト同一ナリ呈示ノミノ記載ヲ得テ拒絶
 證書ヲ作ルトキハ拒絶證書作成ノ日ヲ呈示日トシテ振出人及ヒ前者ニ對抗シ
 得ルモ拒絶證書ヲ作ラサルトキハ振出人ニ對抗シ得ルニ止マリ前者ニ對スル
 手形上ノ權利ハ失フ振出人ニ對スルニ當リテハ呈示期間ノ末日ヲ呈示日トス
 日附及ヒ呈示ノ記載ヲ得サル場合ハ之ト同一ナリ故ニ所持人カ振出人ニ記載
 ヲ請求シテ得ル事實上ノ結果ハ四種ナルモ法律上ノ結果ハ二種ナリ

拒絶證書ノ作成期間ハ法律ニ限定セサルヲ以テ呈示ノ事實後相當ノ期間内ニ
 作成スレハ可ナリ而シテ一覽ノ爲メノ呈示ハ一度ニ限ラサルヲ以テ呈示後相
 當ノ期間内ニ拒絶證書ヲ作成セス或期間ヲ經過シタル後再ヒ呈示シ其呈示後
 相當ノ期間内ニ之ヲ作成スルモ可ナリ

第四節 破産擔保ノ請求

約束手形ニ於テ所持人カ擔保ノ請求ヲ爲シ得ル場合ハ振出人カ破産スル場合ナリ爲替手形ニアリテハ振出人ハ支拂人ニ支拂ヲ委託スルモノナルヲ以テ支拂人之ヲ承諾セサルトキハ支拂カ不確トナルヲ以テ所持人ヲシテ引受拒絶ノ際ニ前者ニ對シテ擔保ヲ請求シ得セシムルモ約束手形ニアリテハ振出人ハ振出ノ當時ヨリ自ラ支拂義務ヲ負フヲ以テ所持人ヲシテ特ニ擔保ヲ得セシムルヲ要セス唯振出人カ破産シテ支拂義務カ履行不確トナリタル場合ニ擔保ヲ得セシムレハ可ナルノミ或國ニテハ振出人カ無資力トナルカ支拂ヲ停止スル場合ニモ所持人ヲシテ擔保ヲ請求シ得セシムルモ此ノ如ク廣クスルハ一般經濟ニ害アリ

破産擔保ハ振出人ノ破産スル場合ニ所持人ノ請求ニ應シテ前者ノ供スヘキモノナリ振出人カ破産スルモ自ラ擔保ヲ供スルトキハ所持人ヲシテ之ニテ満足セシメ振出人ノ供セサル場合ニハ前者ニ對シテ擔保ヲ請求セシム

振出人カ破産スル場合ニ自ラ進ンテ擔保ヲ供スルコトヲ得ルカ否カハ破産法ノ規定ニヨリテ定マル所持人ヨリ之ヲ請求スル場合ニ振出人タル破産者ニ請求スヘキカ或ハ破産管財人ニ請求スヘキカノ決定モ破産法ノ規定ニ影響セラレ尙ホ所持人カ前者ニ擔保ヲ請求スルニハ先ツ自ラ進ンテ振出人ニ擔保ヲ請求スルヲ要スルカ否カハ不明ナルモ請求スルヲ要スト解スル方適當ナラン所持人カ前者ニ破産擔保ヲ請求スルニ先チテ爲スヘキコトハ此一事ナリ數人ノ振出人アルトキ一人カ破産シタル場合ニモ所持人ハ前者ニ對シテ破産擔保ヲ請求スルコトヲ得所持人ハ振出人ニ擔保ヲ請求セスシテ支拂ヲ請求スルモ可ナリ振出人カ破産スルトキハ債務ノ辨濟期ハ到來スレハナリ

■所持人カ前者ニ擔保ヲ請求セントスルトキハ振出人カ擔保ヲ供セストノ拒絶證書ヲ作成シ且ツ擔保ヲ供セシメント欲スル者ニ對シ擔保請求ノ通知ヲ發スルコトヲ要ス其證書ノ作成及ヒ請求ノ通知ハ擔保ヲ拒絶セラレタル時ヨリ遅滞ナク爲スヘキモ之ヲ忘リタレハトテ必スシモ直チニ擔保請求權ヲ失フニアラス再ヒ振出人ニ請求シテ拒絶セラレタル場合ニ遲滞ナク證書ヲ作成シ通知

ヲ發スレハ可ナリ然レトモ懈怠ノ爲メニ前者ニ生シタル損害ヲ賠償セサルハ
カラス

前者カ所持人ヨリ適法ノ請求ヲ受ケタルトキハ拒絕證書ト引換ニ相當ノ擔保
ヲ供スルコトヲ要ス擔保ハ對人ノモノニテモ物上ノモノニテモ可ナレハ又擔
保ニ代ヘテ金額ヲ供託スルモ可ナリ前者カ所持人ヨリ擔保ノ請求ヲ受ケタル
トキハ更ニ自己ノ前者ニ對シテ擔保ヲ請求スルコトヲ得之ヲ再擔保請求ト謂
フ

振出人カ破産スル場合ニ所持人ハ一定ノ條件及ヒ手續ヲ經テ前者ニ擔保ヲ請
求シ得ルモ償還ヲ請求スルコトヲ得ス前者ハ他人ノ破産ニ因リテ償還ノ期限
ヲ短縮セラルル理ナシ
破産擔保ハ左ノ場合ニ其效力ヲ失フ

- 一 振出人カ後日ニ至リ相當ノ擔保ヲ供シタルトキ
- 二 手形金額及ヒ費用ノ支拂アリタルトキ
- 三 擔保ヲ供シタル者又ハ其前者カ償還ヲ爲シタルトキ

- 四 手形上ノ權利カ時效又ハ手續ノ欠缺ニ因リ消滅シタルトキ
- 五 擔保ヲ供シタル者カ満期日ヨリ一年内ニ償還請求ヲ受ケサルトキ

第五節 支拂

約束手形ノ所持人ハ其手形ニ記載シタル金額ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得支拂ヲ請求スルニハ手形ヲ呈示スルコトヲ要シ呈示ノ必要ハ指名手形、指圖手形、無記名手形ノ凡テニ共通ナリ指名手形ノ振出人ヲ遅滞ニ附スルニハ呈示ヲ要セスト言フヲ得ルモ支拂ヲ請求スルニハ必ス呈示セサル可ラス呈示ハ又當事者間ニ直接請求ヲ爲ス場合ニモ必要ナルノミナラス裁判上ノ請求ヲ爲ス場合ニモ必要ナリ手形ヲ呈示シテ請求セザレハ手形上ノ請求トナラス隨テ無呈示請求ヲ爲シテ支拂ヲ拒絕セラルルモ前者ニ償還ヲ請求シ或ハ手形債權ノ時効ヲ中斷スルコトヲ得ス

呈示ハ如何ニ爲スモ可ナリ所持人自ラ手形ヲ持參シテ呈示スルモ可ナレハ代理人使者等ヲ以テ呈示スルモ可ナリ本人ニ呈示セスシテ其通常代理人又ハ特別代理人ニ呈示スルモ可ナリ某銀行ニ於テ支拂フト記載セル際其銀行ヲ支拂場所ト解スルモ可ナレハ同時ニ其銀行ヲ支拂代理人又ハ受呈示代理人ト解シ

得ル餘地モアリテ所持人ハ其銀行ニ呈示スレハ足ルナリ振出人カ破産シタル場合ニ所持人ハ手形ヲ振出人ニ呈示スヘキカ破産管財人ニ呈示スヘキカニ關シテハ議論アルモ大審院ハ必ス振出人ニ呈示スヘキモノトシ假令振出人ニ請求スルハ無益ナル場合ニ於テモ尙ホ振出人ニ呈示スヘシト云ヘリ他地拂手形ニ支拂擔當者ヲ記載セルトキハ所持人ハ必ス擔當者ニ呈示セサル可ラス所持人カ呈示ヲ爲サントスルモ呈示ヲ受クヘキ者カ居ラサルトキハ現實ノ呈示ヲ爲スヲ要セス爲ササルニ非ス能ハサルナリ此場合ニハ呈示ニ關スル手續ヲ爲セハ可ナリ即チ手形ヲ占有シテ呈示セントスル情況ニアレハ足ル

手形ノ支拂ヲ請求スル日ハ滿期日ナリ滿期日ニ請求スルヲ通常トシ其後二日即チ拒絕證書作成期間ニ請求スルモ可ナリ此期間内ニ請求シテ支拂ヲ拒絕セラレタルトキハ前者ニ對シテ償還ヲ請求スルコトヲ得支拂請求ノ期間ハ専ラ前者ニ關シテ論スルモノナリ蓋シ振出人ハ滿期日ヨリ三年間ハ請求ヲ受クヘキコト明カナレハナリ

所持人ハ滿期日又ハ其後二日內ニ振出人ニ支拂ヲ請求シテ拒絕セララルトキ

ハ前者ニ償還ヲ請求シ得ルモノトシ振出人カ満期日前ニ破産スルモ其際ニ請求セシテ可ナリ振出人カ破産スルトキハ振出人ノ債務ハ辨濟期ニ至リ所持人ハ満期日ニ先チテ支拂ヲ請求シ得ルモ其間所持人ノ權利ニシテ所持人之ヲ行使セサルモ可ナリ但シ破産法其他ノ法令ニ於テ所持人ヲシテ急速ニ其權利ヲ行使セシムルトキハ其規定ニ從フ

支拂ヲ請求スル爲メニ手形ヲ呈示スヘキ場所ハ支拂場所ナリ手形ニ特ニ支拂場所ヲ記載スルトキハ其場所トシ特別ノ記載ナキトキハ振出人ノ營業所又ハ住居所トシ營業所ハ手形ニ記載セラレサルヲ以テ所持人自ラ之ヲ搜出スヘシ相當ノ盡力ヲ爲スモ搜出シ得サルトキハ現實ノ呈示ヲ爲サスシテ可ナリ又支拂場所若クハ營業所ニ至リ相當ノ盡力ヲ爲シテ振出人ニ面會セントスルモ面會スルコト能ハサルトキハ同シク現實ノ呈示ヲ爲サスシテ可ナリ振出人ハ支拂ノ請求ニ應シテ手形金額ヲ支拂ハサル可ラス満期日ニ請求セラレタルトキハ満期日ニ支拂ヒ満期日ノ翌日ニ請求セラレタルトキハ其日ニ支拂ヒ決シテ猶豫ヲ主張スルヲ得ス所持人ハ満期日後二日內ニ有效ノ支拂請求

ヲ爲シ得ルモ振出人ハ二日ノ支拂猶豫ヲ得ルニ非ス我國法ハ振出人ニ猶豫期間ヲ認メサルヲ以テ所持人ハ振出人ニ支拂ヲ拒絶セラレタルトキハ直チニ前者ニ償還ヲ請求シ得ルナリ所持人ハ振出人ヨリ一旦支拂ヲ拒絶セラレタルトキハ後ニ之ヲ提供セラルルモ受取ラスシテ前者ニ償還ヲ請求スルヲ得而シテ償還請求ノ手續トシテ支拂拒絶證書ヲ作成スル際ニ再ヒ振出人ニ支拂ヲ請求スルヲ要セス實際ニハ請求スルナラモン法律ノ解釋トシテハ之ヲ要セストイフナリ但シ之ニハ反對説アリ

所持人カ支拂ヲ請求スル場合ニ振出人カ猶豫ヲ請フコトアリ所持人之ヲ諾セハ其延期シタル日ヲ支拂請求ノ日トス然レトモ之ヲ以テ前者ニ對抗スルヲ得ス前者ニ償還ヲ請求スルニハ必ス手形ニ記載セル満期日ヲ手續ノ標準トス所持人カ振出人ノ請求容レテ手形ノ満期日ヲ變更シタル場合ニ就テ言フモ亦然リ満期日ヲ變更スル代ハリニ現在ノ手形ニ代ヘテ満期日ノ後ナル新手形ヲ發行スルトキハ舊手形債務ハ消滅シ新手形債務ハ發生ス約束手形ノ發行ナルヲ以テ當然更改ヲ成スト云ヒ得サルモ實ニ於テ同一ナリ而シテ舊手形ノ前者ハ

舊手形ニ關シテ義務ヲ負フニ止マリ新手形ニハ關係ナシ
 振出人ノ支拂フヘキモノハ手形ニ記載セル一定金額ナリ支拂ノ當時通用スル
 貨幣ニテ支拂フヘシ外國貨幣ヲ以テ金額ヲ記載セル場合ニハ日本貨幣ニ換算
 シテ支拂フヘク外國貨幣ヲ以テ支拂ハンコトヲ主張スルヲ得ス又手形ニ日本
 貨幣ノ種類ヲ記載セル場合ニモ其貨幣ニテ支拂ハンコトヲ主張スルヲ得ス
 振出人ハ支拂ヲ爲スニ當リ所持人ヲシテ手形ヲ交付セシメ又其手形ニ支拂ヲ
 受ケタル旨ヲ記載シテ之レニ署名セシムルコトヲ得此記載ト署名アル手形ヲ
 領收證レセウ附手形ト謂フ振出人ハ手形金額ノ全部ヲ支拂フヘキニ一部支拂ヲ提供
 スルコトアリ此場合ニモ所持人ハ受取ラサルヘカラス若シ拒ムトキハ之ニ應
 スル償還請求權ヲ失フ所持人カ一部支拂ヲ受ケタルトキハ其旨ヲ手形ニ記載
 シ且ツ謄本ヲ作り之ニ署名シテ振出人ニ交付スルモノトス
 所持人カ振出人ニ支拂ヲ請求シテ拒絶セラレタル場合ニハ裁判所ニ訴ヘテ之
 ヲ請求スルモ可ナレハ直チニ前者ニ償還ヲ請求スルモ可ナリ前者カ之ニ應シ
 テ償還シタル後振出人ニ支拂ヲ請求スルコトヲ得其請求金額ハ自己ノ償還シ

タル金額償還日以後ノ利子及ヒ費用ヲ合シタルモノナリ
 手形ノ支拂ハ満期日以後ニ正當ノ所持人ニ手形金額ヲ交付シテ爲スヲ通常ト
 ス然レトモ時トシテ満期日前ニ支拂フコトアリ所持人以外ノ者ニ支拂フコト
 アリ金錢ヲ供託シテ支拂ト同一ノ效力ヲ生セシムルコトアリ毫モ金錢ヲ交付
 セスシテ支拂ヒタルト同視セララルコトアリ何レモ支拂ノ變體ナリ
 手形ニ記載セル満期日ノ前ニ支拂フ場合ニ満期日ヲ其儘トシテ早ク支拂フコ
 トアレハ満期日ヲ變更シテ早ク支拂フコトアリ何レモ當事者間ニハ有效ナレ
 トモ満期日前ニ支拂フハ嚴格ニ稱スル手形ノ支拂ニアラス故ニ後ニ其手形カ
 善意ノ取得者ニ歸シタルトキハ振出人ハ再ヒ支拂ハサル可ラス故ニ満期日前
 ノ支拂ハ危險ナリ
 振出人ハ手形所持人ニ請求セラレテ支拂フハ通常ナリ然レトモ時トシテハ所
 持人以外ノ者ニ請求セラレテ支拂フコトアリ其場合ニハ指名手形ナルトキハ
 其支拂ハ無効ナリ指圖手形ナルトキハ振出人ニ惡意又ハ過失ナキ場合ニ限り
 有效ナリ指圖債權ノ債務者ハ證書ノ所持人ノ眞偽ヲ調査スル義務ナケレハナ

リ、無記名手形ナルトキハ有效ナリ無記名債權ハ動産ト同視シ其善意無大過失ノ取得ヲ有效トスレハナリ

振出人カ無權利者ニ對シテ指圖手形又ハ無記名手形ヲ善意無大過失ニ支拂フトキハ其支拂ヲ有效トシテ債務ヲ免レシム然レトモ振出人ハ後ニ至リテ其金額ノ返還ヲ請求シテ債務ヲ復活セシムルコトヲ得大審院ハ振出人ハ金額ノ返還ヲ請求スルコトヲ得ス支拂ハ錯誤ニ出テタル場合ニモ尙ホ其支拂ヲ有效トスルハ吾人ノ贊セサル所ナリ此規定ハ振出人ノ如キ債務者ヲ保護スル爲メノモノニシテ無權利者ニ利益ヲ與フル主意ニアラス振出人ヲシテ一々所持人ノ眞偽ヲ調査スル煩ナカラシムル主意ニ過キス

振出人ハ所持人ノ眞偽ヲ調査スル義務ナキモ調査スル權利アリ而シテ其權利ハ形式及ヒ實質ノ調査ニ及フヲ以テ振出人ハ支拂請求者カ果シテ最後ノ被裏書人ナルヤ否ヤ裏書ハ連續セルヤ否ヤ等ヲ調査スル外詐欺者拾得者又ハ盜取者ニ非サルヤ否ヤ等ヲモ調査スルコトヲ得以對説アレトモ法律ニ振出人ハ所持人ノ眞偽ヲ調査スル權アリト云ヘルヲ虚心平氣ニ讀ムトキハ所持人ハ果シ

テ支拂ヲ請求シ得ル適當ノ者ナルヤ否ヤヲ調査スル凡テノ權利ヲ有シ形式ノ調査ニ止マラスト解スルハ至當ナリ

振出人カ満期日及ヒ其後二日內ニ支拂ヲ請求セラレサルトキハ手形金額ヲ供託シテ債務ヲ免ルルコトヲ得振出人ヲシテ満期日後三年間支拂義務ヲ負ヒ何時請求セラルルモ支拂ハシメ其間危険ヲ負擔セシムルハ酷ナレハナリ振出人ハ手形金額ヲ供託スレハ直チニ手形債務ヲ免レ所持人カ其供託ヲ受諾スルト否トヲ問ハス然レトモ供託シタル金額ハ振出人ノ金錢ニシテ供託ニ因リ當然所持人ニ歸スルニ非サルヲ以テ供託後三年ヲ經過スルモ所持人カ其金錢ヲ請求セサルトキハ振出人ハ供託金ヲ取戻スコトヲ得振出人ニハ此供託ノ權アリ然レトモ實際ニ此權利ヲ行使スル者ナシ何トナレハ振出人ハ支拂ノ請求ヲ受クルマテハ遲滞ノ責ニ任セス危険ノ負擔ト言フモ金錢ノ支拂ニ關スルコト故殆ト何等ノ危険モナシ而シテ供託ヲ爲サザルトキハ自ラ其金額ヲ銀行ニ預クルカ自己ノ欲スル儘ニ利用シ得レハナリ

手形債務ハ免除代物辨濟等ノ支拂以外ノ事由ニ因リテモ消滅ス

第六節 償還ノ請求

償還請求ハ支拂人カ手形金額ノ支拂ヲ爲ササル場合ニ前者ニ對シテ一定金額ヲ請求スル所持人ノ權利ナリ此請求ニ應ジテ償還シタル前者ハ更ニ自己ノ前者ニ對シテ償還請求ヲ爲スコトヲ得而シテ漸次遡リテ振出人ニ至ルナリ

第一款 償還請求ノ手續

償還請求權ハ手形振出ノ時ヨリ存ス然レトモ其活動機ニ入ルハ所持人カ支拂ヲ請求シテ拒絶セラレタル時ナリ支拂拒絶ヲ生スルニハ手形ヲ呈示シテ支拂ヲ請求スルヲ要シ支拂ノ請求ハ支拂地ニ於テ手形ヲ振出人ニ呈示シテ爲スヘキモノトス他地拂ノ手形ニ支拂擔當者ヲ記載セルトキハ支拂地ニ於テ擔當者ニ呈示スヘク呈示セサルトキハ前者ニ對スル償還請求權及ヒ振出人ニ對スル支拂請求權ヲ失フ

所持人カ償還請求權ヲ行使スルニハ支拂拒絶證書ヲ作成シ且ツ前者ニ對シテ償還請求ノ通知ヲ發スルコトヲ要ス之ヲ償還請求權行使ノ手續ト謂フ而シテ

所持人カ此手續ヲ爲ササルトキハ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フヲ以テ失ハサル爲メニ爲ス點ヨリ見テ保全條件ト謂フコトアリ

所持人カ償還請求ヲ爲スニ當リ如何ナル前者ニ請求スルモ可ナリ被請求者タル前者ノ順序ヲ問ハサルヲ以テ不順序主義ト謂フ所持人ハ初ニ直接前者ニ請求シ償還ヲ得サル場合ニ之ヨリ先キノ前者ニ請求スルハ通常ナルモ初ニ先番前者ニ請求シ償還ヲ得サル場合ニ下リテ後番前者ニ請求スルモ可ナリ又償還ヲ得ルマテハ同一ノ前者ニ對シテ幾タヒ請求スルモ可ナリ請求ノ度ヲ増ス毎ニ償還金額ヲ増シ前者ノ負擔ヲ重カラシムルモ前者ハ如何トモスルヲ得ス參加ノ如キ非常手段ニヨリテ之ヲ防止シ得ルノミ

所持人カ凡テノ前者ニ對スル償還請求權ヲ保全スルニハ凡テノ前者ニ對シテ通知ヲ發セサル可ラス或前者ニ請求シ償還ヲ得サル場合ニ始メテ他ノ前者ニ通知ヲ發スルモ既ニ遡シ但シ一タヒ發シ置ケハ後ニ請求スルニ當リ再ヒ發スルヲ要セス又所持人カ或前者ニ對シテ通知ヲ發スルトキハ其通知ハ其前者ノ後者全員ノ爲メニ發シタルモノト看做シ後者ハ別ニ通知ヲ發スルニ及ハス

數人ニ對シテ手形上ノ請求ヲ爲スヘキ場合ニハ其請求ニ付キ一通ノ拒絶證書ヲ作成スルヲ以テ足ル

支拂拒絶證書ハ振出人カ手形金額ヲ單純ニ支拂ハサルコトヲ證明スル法定ノ證書ナリ拒絶ト言フトキハ振出人ハ積極的ニ支拂ハスト稱シテ拒ムモノノ如ク見エ又多クノ場合ニハ然リトスレトモ積極的拒絶ノ外ニ支拂場所ノ知レサル爲メ支拂ヲ得サル場合支拂場所ヲ知ルモ振出人不在ナル爲メ支拂ヲ得サル場合等モ之ニ入ルナリ而シテ此等ノ場合ニ作成スルモノヲモ支拂拒絶證書ト言フヲ以テ支拂拒絶證書トハ手形金額ノ單純ニ支拂ハレサルコトヲ證明スル書類ト言フニ歸ス

拒絶證書ヲ作成スヘキ場所ハ支拂拒絶ノ場所即チ支拂場所ナリ通常ハ振出人ノ營業所又ハ住居所トシ特ニ支拂場所ヲ記載セルトキハ其場所トス特ニ支拂場所ヲ記載セル場合ニモ證書ハ營業所ニテ作成スヘシト言フ者アレトモ當事者カ支拂場所ヲ記載シタル意思、法律カ其記載ヲ認メタル主意、證書作成ノ便宜、證書ノ性質等ヨリシテ此場合ニハ必ス記載ノ場所ニテ證書ヲ作成スヘキモノ

ト解ス

拒絶證書ヲ作成スヘキ日ハ滿期日又ハ其後二日內ナリ之ヲ拒絶證書作成期間ト稱シ不變期間ナリ當事者ノ隨意ニ延長スルヲ得ス唯末日カ休日ニ當ルトキハ民法ノ期間計算ノ規定ヲ適用シテ其翌日ヲ末日トシテ其日ニ作成シ得ルノミ休日ニモ支拂ヲ請求シ得トスレハ同シク其日ニ證書ヲモ作成シ得ルナリ振出人又ハ裏書人ハ所持人ニ拒絶證書ノ作成ヲ免除スルコトヲ得彼等カ所持人ヲ信用スルトキハ證書ヲ要セサルヘク又償還金額ノ増加及ヒ支拂拒絶ノ公知ヲ欲セサルトキハ公正證書ヲ作ラシメサルヘシ免除ハ如何ナル方法ニテ爲スモ可ナリ手形ニ記載スルヲ明白トスルモ手形法ニハ其記載ヲ必要トセス故ニ他ノ書面ニテ爲スモ可ナレハ口頭又ハ容態ニテ爲スモ可ナリ

免除ハ對人的ノモノナリ或者ニノミ免除シ他ノ者ニ免除セサルコトアリ免除ヲ得サル者ハ證書ヲ作成スヘキハ當然ナリ而シテ免除ハ特ニ免除セラルルヲ要スルヲ以テ或者カ他人ニ免除ヲ爲スモ其結果トシテ自己モ前者ニ免除セラレタリト思フヘカラス誤解スルトキハ自ラ後者ニ償還シナカラ前者ヨリ償還

ヲ得サルコトアラン免除ハ免除者ノミヲ拘束シ被免除者ヲ拘束セス故ニ所持人ハ免除ヲ得タルニ拘ハラズ證書ヲ作成シテ免除者ヨリ費用ノ償還ヲ受クルコトヲ得

拒絕證書ヲ免除シタル場合ニ於テハ其免除者タル前者ニ對スル償還請求權ハ證書作成期間ノ末日ヨリ六ヶ月ヲ經過シタルトキハ時効ニ因リテ消滅ス

拒絕證書ノ免除ト支拂ノ呈示ノ免除ヲ混同スヘカラス手形法ハ證書ハ免除スルコトヲ得トスルモ呈示ハ免除スルコトヲ得トセス故ニ所持人ハ如何ナル場合ニ於テモ手形ヲ呈示シテ支拂ヲ請求スヘク而シテ自ラ進ンテ其呈示ヲ爲シクルコトヲ證明セサル可ラス證書ノ免除ハ呈示ノ證明責任ヲ免除スルニ非スシテ其證明ニ拒絕證書ヲ作成スルコトヲ免除スルナリ

所持人カ償還ヲ得ントスルトキハ償還ヲ爲サシメント欲スル者ニ對シテ償還請求ノ通知ヲ發スルコトヲ要ス是レ償還義務者ヲシテ義務履行ノ準備ヲ爲シ得セシムル爲メナリ通知ノ方法ハ如何ナルモ可ナリ通常到達シ得ヘキ方法ニテ發スレハ足ルリ發スレハ足リ到達ヲ必要トセサルヲ以テ發送ノ手續ヲ終

ハレハ法律ノ要求ヲ充タシタルモノトス

執達吏ニ通知ヲ委任スル場合ニ關シテハ大審院ハ執達吏ニ委任シタル時ヲ發送ノ時ト見ルヘカラス其執達吏カ發送ノ手續ヲ盡シタル時ヲ以テ發送ノ時トス又管轄地外ノ執達吏ニ委任スルハ發送ノ手續ヲ盡シタルニ非スト言フモ吾人ハ此ノ如キ場合ニモ通知ヲ發シタリト見ルコトヲ得ト言フナリ

償還請求ノ通知ヲ發スヘキ期間ハ支拂拒絕ノ時ヨリ拒絕證書作成ノ翌日マテナリ證書ヲ作成セサル場合ニハ證書作成期間ノ翌日マテトス此期間モ不變期間ナリ

償還請求ノ通知ハ手形上免除スルヲ得ス法律ニハ償還請求ヲ爲スニハ拒絕證書ヲ作成シ且ツ償還請求ノ通知ヲ發スルヲ要ストシ而シテ證書ノ作成ハ免除シ得ト云ヘルヲ以テ免除シ得ルモ償還請求ノ通知ヲ免除シ得ト言ハス又其免除ヲ推測スル規定モナキヲ以テ通知ハ免除スルヲ得スト言フナリ立法論トシテ言フモ之ヲ免除スヘカラス

第二款 償還ノ履行

手形所持人カ償還ヲ請求シ得ル金額ハ手形法ニ限定セラル左ノ如シ

一 手形金額 若シ一部支拂アリタルトキハ其殘額

二 利息 満期日以後ノ法定利息ニシテ即チ年六分ナリ

三 費用 重ナルモノハ拒絕證書作成ノ費用償還請求通知ノ費用等ナリ

償還請求金額ハ上掲ノ三者一限り所持人カ此外ニ如何ナル損害ヲ蒙ルモ手形上及ヒ手形法上之ヲ請求スルヲ得ス商法一般ノ規定ニ依リテ請求スヘキノ

償還義務者ノ住所地下支拂地カ同一ナルトキハ所持人ハ以上ノ合計額ヲ其儘ニ請求ス然レトモ兩地カ異ナルトキハ此金額ハ支拂地ヨリ住所地下宛テ振出シタル一覽拂手形ノ爲替相場ニ依リテ計算ス一覽拂手形ヲ標準トシタルハ相場ハ定メ易ク割引料ハ廉ナレハナリ若シ支拂地ヨリ住所地下宛テタル相場ナキトキハ其最モ近キ地ニ宛テタル相場ニ據ラシメ若シ支拂地カ相場ノ立チ得サル地ナルトキハ償還金額ヲ其儘ニ請求セシム兩地ニ相場アル場合ニ支拂地拂ノ手形カ住所地下ニテ高價ナルトキハ償還義務者ハ損シ廉價ナレハ益スルナ

リ然レトモ所持人ノ得ル所ハ常ニ同一ナリ

償還義務者ハ償還ヲ爲スニ當リ所持人ヲシテ約束手形支拂拒絕證書及ヒ償還計算書ヲ交付セシムルコトヲ得償還者ヲシテ手形ヲ得セシムルハ振出人ヲシテ支拂ノ場合ニ之ヲ得セシムルト同主意ナル外ニ自ラ前者ニ再償還ヲ請求シ若クハ振出人ニ支拂ヲ請求スルニ用キシムル爲メナリ償還計算書ヲ要スルハ償還金額ハ手形金額利息及ヒ費用ヲ合ムヲ以テ書面ヲ作りテ計算ヲ明カニセシムル爲メナリ支拂拒絕證書ヲ得セシムルハ此證書ハ所持人ノ手ニ存スルヨリモ償還者ノ手ニ存スルヲ適當トシ且ツ再償還請求ニ關スル詐欺ヲ防ク爲メナリ所持人カ手形ヲ償還者ニ引渡スニ當リ其儘ニ引渡スヲ通常トスルモ之ニ裏書スルモ可ナリ

前者ハ償還金額ヲ所持人ニ給付シテ償還請求權ヲ消滅セシムルハ通常ナリ然レトモ免除代物辨濟等ニ因リテ償還ニ等シキコトヲ爲スヲ得

手形ノ所持人ハ金額ノ請求ニ代ヘ償還義務者ヲ支拂人トシテ爲替手形ヲ振出スコトヲ得之ヲ戻手形ノ振出ト謂フ現金ニテ償還ヲ請求スル場合ノ金額ヲ計

算スルニ支拂地ニ於テ振出シタル手形相場ヲ標準トスル規定ハ戻手形ヲ振出スコトヨリ生シタルナリ

戻手形ニハ左ノ特質アリ

- 一 戻手形ノ振出地ハ本手形ノ支拂地ナルヘシ
- 二 戻手形ノ支拂地ハ償還義務者ノ住所地タルヘシ
- 三 戻手形ハ一覽拂タルヘシ
- 四 戻手形ノ金額ハ償還請求金額、戻手形振出ノ費用及ヒ割引料ヲ合シタルモノナリ

戻手形振出ノ實行方法ニ種々アリ普通ノ爲替手形ヲ振出スト全ク同一ニシテ他ニ何事ヲモ爲ササルコトアリ普通ノ爲替手形ヲ振出スト同様ナルモ振出ノ際ニ受取人ニ其手形ノ戻手形ナルコトヲ告ケ同時ニ何時ニテモ本手形償還計算書及ヒ支拂拒絶證書ヲ引渡スヘシト言フコトアリ或ハ戻手形ニ本手形償還計算書及ヒ支拂拒絶證書ヲ附着セシムルコトアリ場合ニ依リテ一ノ方法ヲ採リ又ハ他ノ方法ヲ採ル要スルニ戻手形ノ支拂人ハ本手形ノ償還義務者ナルモ

戻手形關係ニ於テハ支拂人ニ過キスシテ支拂義務ナキヲ以テ戻手形ノ所持人ヲシテ損害ヲ蒙ムラシメサル爲メ償還請求ニ必要ノ書類ヲ得セシメ而モ成ルヘク之ヲ表現セサルコトニ焦心スルナリ

第三款 再償還請求

裏書人カ所持人ニ償還シタルトキハ更ニ自己ノ前者ニ對シテ償還ヲ請求スルコトヲ得之ヲ再償還請求ト謂フ裏書人カ再償還請求ヲ爲シテ償還金額ヲ得ルニハ必ス先ツ自ラ後者ニ償還セサル可ラス何トナレハ前者ヨリ償還ヲ受クルニ當リテハ手形償還計算書及ヒ支拂拒絶證書ヲ交付スルヲ要スルニ此等ノ書類ハ自ラ後者ニ償還スルニ非サレハ得ラレサレハナリ裏書人カ後者ニ拒絶證書ノ作成ヲ免除シテ之ヲ得サル場合ニモ自己ハ前者ニ之ヲ引渡ササル可ラス故ニ前者ニシテ其提供ヲ主張スルトキハ裏書人ハ自ラ後者ニ償還シナカラ前者ヨリハ償還ヲ得サルヘシ

裏書人カ再償還請求ヲ爲サントスルニハ其手續トシテ自己カ後者ヨリ償還請求ノ通知ヲ受ケタル日ノ翌日マテニ前者ニ對シテ再償還請求ノ通知ヲ發スル

コトヲ要ス前者ヲシテ豫メ覺悟セシムル爲メナリ果シテ然ラハ裏書人カ此通知ヲ忘ルトキハ再償還請求權ヲ失ハシムヘキ理ナルモ我國法ハ之ヲ失ハシメス通知ノ再償還請求權行使ノ手續トスルニ止メ保全ノ條件トセザリシナリ然レトモ裏書人カ通知ヲ忘リタル爲メ前者ニ損害ヲ蒙ムラシムルトキハ之ヲ賠償セサル可ラス裏書人カ再償還請求ヲ爲スニハ前者ニ對シテ其通知ヲ發スルコトヲ要スルモ若シ或後者カ其前者ニ對シテ既ニ通知ヲ發シアルトキハ裏書人ハ最早之ヲ發スルヲ要セス償還請求ノ通知ハ其通知ヲ受クル者ノ後者全員ノ爲メニシタルモノト看做スナリ

裏書人カ再償還請求ヲ爲シ得ル金額ハ自己ノ償還シタル金額償還日以後ノ法定利息及ヒ費用ナリ再償還請求者ノ住所地ト再償還義務者ノ住所地カ同地ナルトキハ此額ヲ其儘ニ請求シ異ナルトキハ請求者ノ住所地ヨリ義務者ノ住所地ニ宛テテ振出シタル一覽拂爲替手形ノ相場ニ依リテ之ヲ計算ス又請求者ハ義務者ヲ支拂人トシテ戻爲替手形ヲ振出スコトヲ得其戻手形ノ振出地ハ請求者ノ住所地支拂地ハ義務者ノ住所地手形ハ一覽拂手形金額ハ再償還請求金額

戻手形振出ノ費用及ヒ割引料ナリ

第七節 保證

九二二

手形債務ヲ保證スルニハ保證ノ署名ヲ爲ササル可ラス然レトモ必スシモ保證ナル文字ヲ記載スルヲ要セス又保證タルコトヲ示スヘキ文字ヲ記載スルコトヲモ要セス尙モ保證ノ署名ト見ラルヘキ署名アレハ足ルナリ

保證ヲ爲スニ當リ保證ノ爲メニ特別ノ署名ヲ爲スヲ通常トスルモ時トシテハ保證人兼裏書人トシテ署名スルコトアリ此場合ニ手形法ニハ保證人兼裏書人ナル者ナシ而シテ保證人ト爲ルニハ保證ノ署名ヲ要シ裏書人トナルニハ裏書ノ署名ヲ要スルニ茲ニハ何レノ署名モナキ故全然無効ナリト言ヒ得ルモ此ノ如ク嚴ニセスシテ一個ノ署名ヲ以テ保證人トシテノ署名ト裏書人トシテノ署名ヲ爲シ得ト解シテ可ナリ之ヲ有效トスルトキハ此署名者ハ裏書人トシテ責ヲ負フト同時ニ振出人又ハ前裏書人ノ保證人トシテモ責ヲ負フナリ

保證ハ必ス手形、賸本又ハ補箋ニ爲スヲ要シ此以外ノモノニ爲ス保證ハ無効ナリ之ヲ別紙保證ト稱シテ許ス國アルモ我國ハ手形保證ヲ爲スヘキ物ヲ限定ス

ルヲ以テ其以外ノモノニ爲スハ不可ナリ別紙保證ハ手形保證トシテ成立セサルモ普通ノ保證トシテ成立スルカ否カハ民法論ニ屬ス

保證ニハ條件附ノモノナシ而シテ吾人ハ制限附保證及ヒ一部保證ヲモ無効ト言フモノナリ

手形保證人トナル者ハ何人ニテモ可ナルヲ原則トス手形ニ形式上又ハ實質上ノ關係ナカリシ者ハ悉ク可ナリ裏書人モ可ナリ裏書人ハ手形ノ償還義務ヲ負フモ此外ニ保證義務ヲ負フコトヲ得ルナリ然レトモ振出人ハ保證人トナルコトヲ得ス保證ハ畢竟各種ノ主債務ノ履行セラレサル場合ニ必要ナルモノナルニ振出人ハ支拂ノ主債務者ナレハナリ支拂義務者トシテハ支拂ハス保證人トシテ支拂ハント言フハ公益ニ反ス手形ノ被保證人トナル者ハ手形債務者ナリ手形債務者ナレハ何人ニテモ可ナルヲ原則トシ振出人裏書人等悉ク可ナリ振出人ヲ被保證人トスルモノヲ振出保證ト稱シ裏書人ヲ被保證人トスルモノヲ裏書保證ト稱ス何人ヲ被保證人トシタルカ不明ナルトキハ振出人ノ爲メニシタルモノト看做ス

手形保證人ハ手形ノ主債務カ履行セラレサル場合ニ其主債務ヲ履行スヘキ義務ヲ負フ主債務ノ不履行ヲ前提トスルヲ以テ保證人ノ履行ニ先チ主債務カ存在シテ其債務カ履行セラレサルヲ要スル如キモ其前提ハ通常ノ保證ニ於ケルカ如ク嚴ナラス見方ニヨリテハ主債務ナリ隨テ嚴格ニ稱スル主債務ノ不履行ナキニ保證人ハ義務ヲ履行スルヲ要スルコトアリ手形法ニハ保證人ハ主債務カ無効ナルトキト雖モ主債務者ト同一ノ責ヲ負フト云ヘリ

保證人ハ主債務カ無効ナルトキト雖モ責ヲ負フモ其主債務ハ必ス形式上存在スルヲ要ス故ニ手形ト自稱スルモ要件ヲ缺キテ手形ノ形式ヲ成ササルトキハ保證ハ成立セサルナリ振出保證モ成立セサレハ裏書保證モ成立セサルヘシ又裏書ノ署名ナキカ在ルモ裏書ノ斷絶ニ因リテ無効ナルトキハ裏書保證ハ成立セサルナリ然レトモ實質的無効ハ問ハサルヲ以テ振出人カ自ラ受取人ト爲リ實質ニ於テ無効ナルモ兩者ヲ別人ノ如ク記載セルトキハ之ニ爲シタル保證ハ成立ス

保證人ハ通常主債務ノ履行セラレサル場合ニ履行スルモノナリ隨テ債權者ハ

先ツ主債務者ニ請求スルヲ當然トスルモ商行為債務ニアリテハ然ラス主債務ト保證債務ヲ連帶トシ債權者ヲシテ直チニ保證人ニ對シテ請求スルコトヲ得セシム通常ノ商行為保證ニ於テモ然リトセハ手形保證ニ於テ此ノ如クスルハ當然ナリ故ニ所持人ハ振出人ニ請求セスシテ直チニ振出保證人ニ請求スルモ可ナレハ裏書人ニ請求セスシテ直チニ裏書保證人ニ請求スルモ可ナリ又保證ハ所持人ノ利益ニノミ存シ自己ハ之ニ拘束セラレサルヲ以テ所持人ハ振出人ニ支拂ヲ拒絶セラレタル場合ニ振出保證人ニ請求セスシテ直チニ裏書人ニ償還請求ヲ爲スモ可ナリ裏書人ニ請求シテ償還ヲ得サル場合ニ裏書保證人ニ請求セスシテ直チニ他ノ前者ニ請求スルモ可ナリ所持人カ振出保證人ニ支拂ヲ請求スルニハ振出人ニ請求スルト等シク手形ヲ呈示スヘク裏書保證人ニ償還ヲ請求スルニハ裏書人ニ請求スルト等シク拒絶證書ノ作成及ヒ償還請求ノ通知ヲ要ス

保證人カ其債務ヲ履行シタルトキハ(一)所持人カ主債務者ニ對シテ有セシ權利及ヒ(二)主債務者カ其前者ニ對シテ有スヘキ權利ヲ取得ス

手形債務ハ手形保證ヲ以テ擔保シ得ル外通常保證ヲ以テモ擔保スルコトヲ得
恰モ手形債權ハ手形ノ裏書ヲ以テ移轉シ得ル外通常ノ讓渡ヲ以テモ移轉シ得
ルニ等シ通常ノ保證モ商行爲保證ナルヲ以テ商行爲ノ連帶責任ノ規定ヲ適用
シ主債務タル手形債務ト連帶トス又通常ノ保證人カ其債務ヲ履行シタル場合
ニモ種々ノ權利ヲ得ルコトトシ其權利ハ民商法一般ノ規定ニ從ヒテ定マル

第八節 參加支拂

手形カ支拂ハレサル虞アル場合ニハ非常ノ手段ヲ用キテモ其支拂ハルルコト
ニ努メサルヘカラス故ニ振出人若クハ保證人ニ非サル者ニモ支拂ヲ爲サシム
ルコトアリ此非常手段ヲ稱シテ參加支拂ト謂フ
參加支拂トハ振出人以外ノ者カ手形金額ヲ支拂フコトナリ手形カ振出人ニ依
リテ支拂ハレサル際所持人ハ前者ニ對シテ償還請求ヲ爲スヲ通常トスルモ所
持人ヲシテ之ヲ爲ササラシムル爲メ參加支拂ヲ爲スナリ參加支拂ハ支拂ノ一
種ナリ其規定ニ足ラサル所アレハ支拂ニ關スル規定ヲ準用ス
所持人カ參加支拂ヲ得ルニハ手形及ヒ支拂拒絕證書ヲ提供スルヲ要ス爲替手
形ニハ參加支拂ヲ爲ス義務者(參加引受人)アルモ約束手形ニハ其義務者ナク悉
ク義務ナキニ進ンテ支拂フ者ノミ所謂營業支拂人ノミ
參加支拂ヲ爲ス者ハ何人ニテモ可ナリ手形ニ實質又ハ形式ノ關係ナキ者ニテ
モ可ナリ手形ニ記名セラレタル者ニテモ可ナリ既ニ手形ニ署名シタル者ニテ

モ可ナリ、保證人及ヒ裏書人モ可ナリ然レトモ振出人ハ參加支拂ヲ爲スコトヲ得ス自己ノ支拂義務ヲ履行セスシテ他ノ資格ニテ支拂フコトハ公益ノ許ササル所ナリ

參加支拂ヲ得ル者即チ被參加人ハ手形債務ヲ負フ者ナリ即チ振出人及ヒ裏書人ナリ參加支拂人ハ此中ノ何人ヲ被參加人トスルモ隨意ニシテ所持人ハ如何ナル參加支拂ヲモ拒ムヲ得ス拒ムトキハ被參加人及ヒ其後者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フ

參加支拂ヲ爲サントスル者數人アルトキハ所持人ヲシテ最多數ノ債務ヲ免レシムル支拂ヲ受ケシム同一ノ主意ヨリシテ參加支拂人カ被參加人ヲ示ササリシトキハ振出人ノ爲メニ之ヲ爲シタルモノト看做ス數人中ノ何人ヲシテ支拂ハシムルモ同數ノ債務ヲ免レシムル場合ニアリテハ所持人ハ何人ノ支拂ヲ受クルモ可ナリ

參加支拂ノ效力ハ所持人ヲシテ手形上ノ權利ヲ失ハシメ參加支拂人ヲシテ所持人ノ權利ヲ得セシムルニアリ參加支拂人ノ得ル權利ハ所持人ノ權利ノ一切

ニ非スシテ振出人ニ對スルモノ、被參加人ニ對スルモノ及ヒ被參加人ノ前者ニ對スルモノナリ此權利ヲ所持人タル獨立ノ權利ナリト言フ者ト所持人ノ權利ヲ承繼スルニ過キスト言フ者トアリ

第九節 拒絶證書

九二〇

拒絶證書ハ法定ノ方式ニ從ヒテ作成シ手形事項ヲ證明スルニ必要ナル公正證書ナリ

拒絶證書ハ公吏ノ作成スヘキモノトス拒絶證書ニ依リテ權利ヲ保全シ若クハ行使スル者ハ手形所持人ナルモ手形所持人ヲシテ作成セシムルトキハ亂作誤作等ノ弊ヲ生シ其證據力從テ弱キヲ以テ公ケノ信用アル者ヲシテ作成セシムルナリ先キニ屢所持人ハ拒絶證書ヲ作成スヘシトカ所持人ハ拒絶證書ニ或事項ヲ記載スヘシトカ云ヒシハ略言ニ過キス正確ニスルトキハ所持人ハ公吏ヲシテ拒絶證書ヲ作成セシメ公吏ヲシテ或事項ヲ記載セシムヘシトナルナリ即チ拒絶證書ハ所持人ノ原動ニ因リ公吏カ實行シテ生スルモノナリ

公吏カ拒絶證書ヲ作成スルニ當リテハ適當ノ手續ヲ經ルヲ要シ之ニ反スルトキハ拒絶證書ヲ無効トス然レトモ拒絶證書カ適當ノ手續ヲ經テ作成セララルモ直チニ以テ其證書ニ記載シタル事項ハ悉ク眞實ナリト言フヲ得ス相手方ハ

其記事ノ虛偽ヲ主張シテ證書ヲ無効ナラシムルコトヲ得適式ノ公正證書ハ公吏カ適當ノ手續ヲ經テ作成シタル證書ナリト言フニ過キスシテ無ヲ變シテ有トシ虛ヲ變シテ實ト爲スモノニ非ス

拒絶證書ヲ作成スル公吏ハ公證人執達吏ナリ然レトモ之ニテハ不足トシ裁判所ノ判事又ハ書記ニモ此權利ヲ與フルコトトシタリ(四一年四月十四日公證人法)彼等ハ拒絶證書ヲ作成スル權利アルト同時ニ職務ヲ有スルヲ以テ公衆ノ依頼アルトキハ理由ナクシテ之ヲ拒ムヲ得ス所持人カ證書ノ作成ヲ囑託スルトキハ公證人ハ法令ノ規定ト自己ノ適當ト信スル所トニ從ヒテ之ヲ作成スヘシ依頼者カ作成方法ヲ指示スルモ自己ノ信スル所ト異ナレハ其作成ヲ拒ムヘシ自己ノ適當ト信スル所裁判所ノ見ル所ト異ナリテ爲メニ證書ハ無効トナルモ何等ノ責ヲモ負ハス

公證人カ拒絶證書ヲ作成シタルトキハ其帳簿ニ其證書ノ全文ヲ記載スルコトヲ要ス證書ニ變更ヲ生シタル場合ニ眞偽ヲ調査シ謄本ヲ作成スル用ニ供シ又公證人ヲ監督スル手段トナルナリ拒絶證書カ滅失シタルトキハ利害關係人ハ

其謄本ノ交付ヲ請求スルコトヲ得ヘク謄本ハ原本ト同一ノ效力ヲ有ス法律ニハ滅失ノ場合ノミヲ云ヒ紛失盜失等ノ場合ヲ示ササルハ不十分ナルモ滅失ヲ廣義ニ解シテ此等ノ場合ヲモ含マシムヘシ

拒絶證書作成ノ期間ハ拒絶證書ノ種類ニヨリテ異ナリ明カニ何日間トスルアリ遲滞ナクトスルアリ何事ヲモ言ハサルアリ遲滞ナク作成スヘシトスルトキハ事實問題トシテ決シ何事ヲモ言ハサルトキハ其證書ヲ作成セシムル主意ヨリ相當ノ期間ヲ定ム今最モ適用多キ支拂拒絶書ニ就テ言ハシニ此證書ノ作成期間ハ満期日及ヒ其後二日間ナリ之ヲ拒絶證書作成期間ト稱シ不變期間ナリ然レトモ三日ノ期間モ亦期間ナルヲ以テ民法ノ期間計算ノ規定ヲ適用シ期間ノ末日ニ取引ヲ爲ササル慣習アルトキハ其翌日ヲ以テ期間ノ末日トシ其日ニ作成シ得ルナリ

拒絶證書作成ノ場所ハ支拂場所ナリ手形ニ特ニ支拂場所ヲ記載セルトキハ其場所トシ特別ノ記載ナキトキハ振出人ノ營業所又ハ住居所トス營業所カ知レサルトキハ公證人之ヲ問合ハセ問合ハスモ知レサルトキハ自己人ノ役場官署

又ハ公署ニ於テ作成スルコトヲ得

數人ニ對シテ手形上ノ請求ヲ爲スヘキトキハ其請求ニ付キ一通ノ拒絶證書ヲ作ラシムルヲ以テ足ル(五一六)一通ニテ足ルニ二通以上ヲ作成スルトキハ其上ノ費用ハ作成者ノ負擔トス

第一款 拒絶證書ノ要件

拒絶證書ニハ一定ノ事項ヲ記載スルヲ要シ其事項ヲ稱シテ拒絶證書ノ要件ト謂フ左ノ七項及ヒ公證人ノ署名ナリ或證書ニハ必ス七項ヲ要シ他ノ證書ニハ其中ノ或モノノミヲ記載ス證書ノ種類ニ依リテ要件ヲ異ニスルナリ

一 約束手形其謄本及ヒ補箋ニ記載シタル事項

如何ナル手形ニ關シテ作成セル拒絶證書ナルカヲ明カニスル爲メ之ヲ記載セシムルナリ手形ニアル重要ノ事項ヲ記載スルヲ以テ可トシ結局手形ヲアイデンチファイスレハ足ルナリ

證書ノ作成後ニ手形ノ記載事項カ變更スルモ爲メニ拒絶證書ヲ無効トスルコトナシ

二 拒絶者又ハ被拒絶者ノ氏名又ハ商號
 被拒絶者ハ常ニ所持人ナリ所持人ト言ハスシテ被拒絶者ト云ヘルハ拒絶者
 ニ對照スル爲メナリ
 手形ニハ氏名ヲ記載シ拒絶證書ニハ商號ヲ記載スルモ可ナリト論シ得ルモ
 成ルヘク手形ニ記載セルモノト同一ノ稱號ヲ用ユヘシ
 三 拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨及ヒ拒絶者カ其請求ニ應セサリシコ
 ト又ハ拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由
 此中ニハ二個ノ場合アリ即チ(一)拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨及ヒ拒
 絶者カ其請求ニ應セサリシコトヲ記載スル場合(二)拒絶者ニ對シテ爲サント
 シタル請求ノ趣旨及ヒ拒絶者ニ面會スルコト能ハサリシ理由ヲ記載スル場
 合是ナリ大審院ハ之ヲ分チテ(一)拒絶者ニ對シテ爲シタル請求ノ趣旨及ヒ拒
 絶者カ其請求ニ應セサリシコトヲ記載スル場合(二)拒絶者ニ面會スルコト能
 ハサリシ理由ヲ記載スル場合トスルモ此ノ如クスルトキハ後ノ場合ニハ證
 書ニ請求ノ趣旨ナクシテ其證書ハ如何ナル拒絶證書ナルカラ知リ得サルヘ

シ

公證人ハ拒絶證書ヲ作成スルニ先チテ必スシモ自ラ拒絶者ニ請求スルヲ要
 セス請求スルヲ要スト解スル者多ク實際ニ於テハ殆ト常ニ請求スルナラン
 モ法律ノ解釋トシテハ之ヲ要セサルナリ公證人ノ請求スルハ自己ノ爲メニ
 スルニ非スシテ所持人ノ爲メニスルモノナランニ所持人ハ一タヒ支拂ヲ拒
 絶セラレタルトキハ直チニ前者ニ償還ヲ請求シ得ヘク一個ノ償還請求ヲ爲
 スニ先チ支拂請求ヲ二回爲スヲ要セサレハナリ

四 請求ヲ爲シ又ハ之ヲ爲スコト能ハサリシ地及ヒ年月日
 手形ニ關スル請求ニハ一定ノ地ニ於テスヘキモノ多ク其場合ニ其以外ノ地
 ニテ爲ストキハ手形上ノ請求トナラサルナリ請求ヲ爲ス地ハ此ノ如ク重要
 ナルヲ以テ拒絶證書ニ請求ヲ爲シタル地ヲ記載セシメ若シ請求ヲ爲サント
 スルモ或事由ニ因リテ現實ノ請求ヲ爲シ得サリシトキハ其請求ヲ爲サント
 シタル地ヲ記載セシムルナリ請求ヲ爲シタル年月日又ハ之ヲ爲スコト能ハ
 サリシ年月日ヲ記載セシムルハ手形ヲ何時呈示シタルカ又呈示セントシタ

リシカヲ知ラシムル爲メナリ呈示ノ時日ノ如何ハ多數人ノ利害ニ影響スル所大ナルヲ以テ其記載ノ實用多シ

茲ニ請求ヲ爲シタル地及ヒ日ト云ヘルハ所持人ノ請求シタル地及ヒ日ナリ公證人カ所持人ノ代理人トシテ請求シタルトキハ公證人ノ請求シタル地及ヒ日ナリ若シ證書ノ作成ニ先テ公證人ハ必ス自ラ請求スルヲ要ストノ説ヲ探ルトキハ之ニ應シ此地及ヒ日ハ常ニ公證人カ請求シタル地及ヒ日トナルヘシ

五 拒絶者ノ營業所住所又ハ居所カ知レサル場合ニ於テ其地ノ官署又ハ公署ニ問合ヲ爲シタルコト

手形ノ呈示、拒絶證書ノ作成其他權利ノ行使又ハ保全ニ付キ利害關係人ニ對シテ爲ス可キ行爲ハ其營業所又ハ住所ニ於テスルヲ要シ營業所カ知レサルトキハ拒絶證書ヲ作ルヘキ公證人ハ其他ノ官署又ハ公署ニ問合ヲ爲スコトヲ要ストシ公證人カ問合ヲ爲シタルトキハ其旨ヲ記載セシムルナリ公證人ヲ信セサルヨリ生シタル規定ニシテ無益ノミナラス屢有害ナリ

六 法定ノ場所外ニ於テ拒絶證書ヲ作ルトキハ拒絶者カ之ヲ承諾シタルコト拒絶證書ハ法定ノ場所ニ於テ作成スヘキモ利害關係人ノ承諾アルトキハ他ノ場所ニ於テモ作成スルヲ得トシ他ノ場所ニテ作成スルトキハ利害關係人カ之ヲ承諾シタルコトヲ證書ニ記載セシムルナリ

支拂拒絶證書ヲ作成スルニ當リ法定ノ場所外ニテスルニハ振出人ノ承諾ヲ要シ又振出人ノ承諾アレハ足ルコトトセリ然レトモ振出人ハ義務ヲ履行セサル者ナルニ此ノ如キ者ニ此承諾權ヲ與フルハ不可ナリ却テ拒絶證書ノ對抗ヲ受クヘキ前者ニ與フヘキモノナラン

七 參加支拂アリタルトキハ參加人並ニ被參加人ノ氏名又ハ商號參加支拂ノ旨、參加支拂人及ヒ被參加人ハ既ニ手形ニ記載セラレ第一號ニ手形ニ記載シタル事項ト云ヘル中ニ包含ス故ニ本號ハ注意的ノ規定ト見ルヘク又本號アルニ依リ第一號ニ手形ニ記載シタル事項ト云ヘルモノハ必スシモ一切ノ事項ヲ意味セサルヲ知ルナリ

第二款 拒絶證書ノ種類

第三章 約束手形 第九節 拒絶證書 第二款 拒絶證書ノ種類

拒絕證書ノ分類ニハ種々ノ標準アリ隨テ同一ノ拒絕證書ニシテ種々ノ名稱ヲ有スルコトアリ法律ニテ同一ノ拒絕證書ニ別名ヲ附スルコトアレハ學者カ隨意ニ種々ノ名稱ヲ與フルコトアリ

一 請求ノ趣旨ヲ標準トスルトキハ支拂ヲ拒絕セラレタル場合ニ作ルモノヲ支拂拒絕證書引受ヲ拒絕セラレタル場合ニ作ルモノヲ引受拒絕證書トシテ此區別ハ最モ普通ナリ

二 請求ヲ貰キ得サリシ情況ヲ標準トシテ現實ニ支拂ヲ請求シテ拒絕セラレタル場合ニ作成スルモノヲ現實ノ拒絕證書請求セントシタルモ面會スルヲ得サリシ場合ニ作成スルモノヲ面會拒絕證書被請求者カ不在ナル場合ニ作成スルモノヲ不在ノ拒絕證書振出人ノ營業所等カ不明ナル場合ニ作成スルモノヲ不明ノ拒絕證書トス獨逸ノ學者ハ此等ノ場合ニ應シテ對壁拒絕證書對風拒絕證書等ノ名稱ヲ附セリ

三 證書ノ用法ヲ標準トスルトキハ破産擔保ヲ得ントスル破産擔保用ノ拒絕證書償還ヲ得ントスル償還用ノ拒絕證書等トナルナリ

此外尙ホ種々ノ標準ニテ區別セラレ或學者ノ如キハ二十六種ノ分類法ヲ示セルモ無益ノ事ナリ

我手形法ニテ拒絕證書ト云ヘルハ法定ノ證明證書ノ意味ナリ請求ヲ拒絕セラレタル場合ニ作成スルコト最モ多キヲ以テ拒絕證書ト言フモ決シテ悉ク拒絕ノ場合ニ作成スルモト思惟スヘカラス積極的若クハ消極的ノ拒絕ナキ場合ニ作成スルコトアレハ甚タシキハ請求ニ應セラレタル場合ニ作成スルコトモアリ例ハ一覽後定期拂ノ約束手形ヲ振出人ニ呈示シテ呈示ノ旨及ヒ其日附ヲ手形ニ記載センコトヲ請求シ振出人ニ應シテ其記載ヲ爲シタル場合ニ作成スルモノヲモ拒絕證書ト言フカ如シ

第十節 贍本

九三〇

贍本ハ手形ノ贍寫ニシテ所持人ノ隨意ニ作成シ得ルモノナリ贍本ニ對シテ原本アリ原本アルニ贍本ヲ作り得セシムルハ原本ノ滅失紛失等ニ備ヘ且ツ手形ノ流通ヲ速ナラシムル爲メナリト云ヘリ然レトモ所持人ノ作成シ得ルモノナルヲ以テ世人ノ信用薄ク實際ニ殆ト生セス

原本ニ無キ事項ヲ贍本ニ記載スルトキハ之ト原本ニ記載セル事實トヲ區別スルヲ要ス手形ノ所持人ハ贍本ニ署名シタル者ニハ贍本ヲ以テ請求シ得ルモ贍本ニ署名セサル者ニハ贍本ヲ以テ請求スルヲ得ス例ハ贍本ニハ振出人及ヒ裏書人ノ氏名アルモ單純ナル記載ニ止マリ署名ニ非サルヲ以テ贍本ヲ以テハ彼等ニ手形上ノ請求ヲ爲スコトヲ得サル如シ

附節 二問題

約束手形ノ振出人ト前者

約束手形ノ振出人ハ手形法ニ所謂前者ナルカ否カノ問題ハ種々ノ點ニ影響ヲ及ホシ其論決如何ニヨリテ法律ノ適用ヲ異ニス今其重ナルモノヲ示サン

一 時効ニ關シ所持人ノ其前者ニ對スル償還請求權ハ六ヶ月ニテ時効ニ罹ルトスル規定ハ振出人カ前者ナリトスレハ振出人ニモ適用セラレ前者ニ非サルトキハ適用セラレス

約束手形ノ振出人ニ對スル時効ハ滿期日ヨリ三年前者ニ對スル時効ハ六ヶ月トスル際振出人モ前者ナレハ振出人タル資格ニ於テハ三年ノ時効ニ罹ル前者タル資格ニ於テハ六ヶ月ノ時効ニ罹ルナリ而シテ之ト同時ニ裏書人ノ其前者ニ對スル償還請求權ハ償還日ヨリ六ヶ月ニテ時効ニ罹ルトシ隨テ各裏書人カ六ヶ月毎ニ償還請求ヲ爲ストキハ前者ノ償還義務ハ永年間消滅セサルコトモ振出人ニ適用セラレ振出人ハ前者トシテ永年間償還義務ヲ負フ

二 償還請求ニ關シ所持人カ償還請求ヲ爲サント欲スルトキハ手形ヲ呈示シ證書ヲ作成シ請求ノ通知ヲ發スヘシ此手續ヲ爲ササルトキハ其前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フト云ヘル規定ハ振出人モ前者ナリトスレハ振出人ニモ適用セラレ所持人ハ振出人ニ對シテ償還請求ヲ爲スニモ此等ノ手續ヲ爲ササルヘカラス

三 裏書人カ後者ヨリ償還請求ノ通知ヲ受ケタルトキハ其前者ニ對シテ償還ノ請求ヲ爲スコトヲ得此場合ニハ自己カ通知ヲ受ケタル日ノ翌日マテニ償還請求ノ通知ヲ發スルコトヲ要ストノ規定モ振出人カ前者ナルトキハ適用セラレ裏書人カ振出人ニ償還請求ヲ爲サントスルトキハ此手續ヲ爲ササル可ラス

四 振出人カ前者ナルトキハ受取人ハ振出人ニ對シテ償還請求ヲ爲スコトヲ得ヘシ隨テ手形ノ最後ノ償還義務者ハ振出人トナルナリ
本問ニ關シテハ兩説ヲ生ス

約束手形ノ振出人ハ前者ニ非スト言フ根據左ノ如シ

振出人ハ主債務者ナリ爲替手形ノ引受人ト等シク支拂義務ヲ負フノミ満期日ニ支拂ヲ請求セラレタルトキハ直チニ之ニ應シテ支拂フヘキモノトシ其場合ニ支拂フヘキモノハ手形金額ナリ支拂ヲ拒ミ後ニ償還者ヨリ請求セラレテ支拂フヘキモノハ恰モ前者ノ支拂フヘキ金額ト同一ナルモ前者トシテ償還スルニ非スシテ主債務者トシテ支拂フナリ

若シ振出人ヲ前者トスルトキハ法律ノ適用ニ困難ヲ感シ且ツ種々ノ不都合ヲ生スヘシ約束手形ノ振出人ニ對スル債權ハ三年前者ニ對スル償還請求權ハ六ケ月ニテ時効ニ罹ルトスルヲ以テ主債務者タル資格ニ於テハ三年償還義務者タル資格ニ於テハ六ケ月ニテ義務ヲ免レ不都合ナリ多クノ償還請求アリテ満期日ヨリ三年ヲ經過シタル際振出人ハ主債務者トシテハ義務ヲ免レ償還義務者トシテハ之ヲ免レサルハ不都合ナリ一覽拂手形ノ所持人カ呈示期間内ニ呈示シタルコトヲ拒絕證書ニ依リテ證明セサルトキハ前者ニ對スル權利ヲ失フトスルヲ以テ振出人ニ對スル權利ヲモ失ヒテ不可ナリ

約束手形ノ振出人ハ前者ニアラス手形法ノ法文(五二七、五二八)ニ重複シテ振出人以外ノ前者ト云ヒ恰モ振出人ハ前者ナル如ク云ヘルハ法文ノ拙ナルノミ前者ト云ヘハ足ルヲ念ノ爲メニ振出人以外ノ前者トシタルニ過キス適用ノ明確ヲ得ント欲シ却テ誤解ヲ生セシメタルハ遺憾ナレトモ精神解釋ヨリ之ヲ無視スヘシト言フニアリ

約束手形ノ振出人ハ前者ナリト言フ根據左ノ如シ

手形法ノ明文ニ一覽後定期拂ノ約束手形ノ所持人カ拒絶證書ニ依リ呈示ヲ證明セサルトキハ振出人以外ノ前者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フトシ明カニ振出人以外ノ前者ト稱シ而モ重複シテ明言ストセハ振出人ヲモ前者ト解スルハ至當ナリ(五二七、五二八)若シ振出人ニシテ前者ニ非ストセハ單ニ前者ニ對スル權利ヲ失フト言ヘハ足ルナリ反對論者ハ之ヲ無視スヘシト言フモ法律カ明白ニ而モ重複シテ規定セルモノヲ全然無視スルハ法律ヲ解釋スルニ非スシテ之ヲ製造スルモノナリ

實質ヨリ見ルモ約束手形ノ振出人ヲ前者トシ所持人又ハ裏書人ヲシテ振出人

ニ對シテ償還請求ヲ爲サシメテ可ナリ殊ニ時効ノ規定ヲ見ルトキハ一層振出人ヲ前者トスヘキ理由アリト言フニアリ

文理解釋ヨリシテハ約束手形ノ振出人ヲ前者トスヘキコト一點ノ疑ナシ故ニ議論ハ精神解釋ニヨリテ此文理解釋ヲ打消シ得ルヤ否ヤニアリ然ルニ之ヲ打消スニ足ル十分ノ理由ナキヲ以テ余ハ振出人ヲモ前者トス

約束手形ノ振出人ハ手形ノ振出人ニシテ同時ニ支拂義務者ナリ爲替手形ニ於ケル振出人及ヒ引受人ヲ兼ヌルニ等シキ者ナリ故ニ爲替手形ノ規定ヲ約束手形ニ準用スルニ當リテ振出ノ點ニ於テハ振出人ノ規定ヲ準用シ支拂ノ點ニ於テハ引受人ノ規定ヲ準用スルナリ而シテ此二者中支拂ノ規定ヲ多ク準用スルヲ以テ世人ハ之ヲ見テ往々約束手形ノ振出人ハ爲替手形ノ引受人ノミニ當ル如ク解スルモ誤レリ支拂ニ關シテハ約束手形ノ振出人ヲ爲替手形ノ引受人ト同視シテ振出人ニハ支拂義務アリ手形金額ヲ支拂ハサルトキハ所持人ニ訴追セラルヘシ裏書人ノ如キ償還者ヨリ支拂ヲ請求セラルヘシ支拂ハサルトキハ訴追セラルヘシト言フハ眞ナリ然レトモ決シテ之ニ限ルニ非ス手形ヲ振出す

コトニ關シテハ爲替手形ノ振出人ト同視シ振出ノ方式振出ノ効力等ノ規定ヲ準用スルナリ故ニ爲替手形ノ振出人ヲ前者トスルトキハ約束手形ノ振出人ヲモ前者トセサル可ラス

約束手形ノ振出人ヲ前者トスルモ不都合ナシ不都合ナキノミナラス却テ所持人及ヒ裏書人ニ利益ニシテ手形ノ信用ヲ増スヘシ彼等ハ振出人ヲ爲替手形ノ引受人ト同視シテ支拂ノ請求ヲ爲シ得ル外前者トシテ償還ノ請求ヲ爲シ得レハナリ前者トシテ請求スルニハ素ヨリ前者ニ對スル手續ヲ要シ之ヲ忘ルトキハ此關係ニ於ケル手形上ノ權利ヲ失フモ是レ前者ニ對スル償還請求權ヲ失フニ止マリ主債務者ニ對スル支拂請求權ヲ失フニ非サルヲ以テ彼等ハ尙ホ振出人ニ對シテ支拂ヲ請求シ得ルナリ而シテ他ノ方面ヨリ見ルトキハ所持人及ヒ裏書人カ償還請求ノ手續ヲ盡ストキハ償還者ハ何年ノ後ニモ振出人ニ對シテ償還請求ヲ爲スコトヲ得ヘク支拂請求權ノ消滅後モ償還請求權ハ存スルナリ之ヲ振出人ヲ前者トスルヨリ所持人等ニ生スル利益トス此外ニ振出人ヲ前者ト見ルトキハ所持人等ハ彼ニ對シ償還請求權ヲ行使スル手段トシテ戻手形ヲ

發行スルヲ得ルナリ

略言スレハ約束手形ノ振出人ハ支拂義務者タルト同時ニ償還義務者ナリ而シテ所持人及ヒ裏書人カ振出人ニ對シテ支拂請求ヲ爲スニハ特別ノ手續ヲ要セサルモ償還請求ヲ爲スニハ償還請求ノ手續ヲ要スト言フナリ何レニヨリテ請求スルモ其得ル金額ハ全然同一ナルヲ以テ通常ハ支拂請求ヲ爲スナリ(四七二)多數者ハ此事實ヲ見テ遂ニ約束手形ノ振出人ニハ償還義務ナシ彼ハ前者ニ非スト云ヒ法文ヲ無視スルニ至リシモノトス

約束手形ト豫備支拂人

約束手形ニ豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得ルヤ否ヤニ關シテ種々ノ説ヲ生ス或學者ハ振出人及ヒ裏書人トモニ約束手形ニ豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得トシ豫備支拂人ハ手形カ振出人ニ依リテ支拂ハレサル際ニ支拂ヒ以テ手形ノ信用ヲ維持スルモノナルカ故ニ成ルヘク多ク手形ニ記載セシムヘシ法律ニハ其記載ヲ禁セス爲替手形ニ之ヲ記載シ得ルト等シク約束手形ニモ之ヲ記載シ得ルナリ此點ニ關シテ爲替手形ト約束手形ヲ區別スヘキ理ナシト云ヘリ

或學者ハ約束手形ノ振出人ハ豫備支拂人ヲ記載シ得サルモ其裏書人ハ之ヲ記載スルコトヲ得トシ豫備支拂人ハ振出人カ支拂ハサル際ニ支拂フ者ナルニ振出人ノ記載スルハ自ラ支拂ハサルコトヲ豫見スルモノニシテ手形ノ信用ヲ害スルヲ以テ許サス然レトモ裏書人ハ支拂義務者ニ非ス振出人カ支拂ハサル場合ニ償還スルニ過キササルヲ以テ萬一ノ場合ヲ慮カリテ豫備支拂人ヲ記載スルモ手形ノ信用ヲ害セス故ニ之ヲ許スト云ヘリ

此兩説ニ對シ約束手形ニハ何人モ豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得ス振出人ノ之ヲ記載シ得サル理由ハ前述ノ如シ而シテ類似ノ理由ハ裏書人ニモ當當ス裏書人カ之ヲ記載スルモ手形ノ信用ヲ害スレハナリ又裏書人カ豫備支拂人ヲ記載スルハ振出人ノ意思ニ反ス振出人ハ支拂ノ鞏固ナルモノトシテ振出シタルニ裏書人カ豫備支拂人ヲ記載スルハ此支拂ヲ危ミ隨テ振出人ノ信用及ヒ手形ノ信用ヲ害スレハナリト言フ者アリ

立法論トシテ見ルニ專ラ簡易迅速ヲ欲スレハ全然豫備支拂人ヲ排斥スヘシ又簡易迅速ヨリモ支拂ノ鞏固ヲ欲スルトキハ振出人及ヒ裏書人ヲシテ豫備支拂

人ヲ記載スルコトヲ得セシムヘシ簡易迅速ト支拂ノ鞏固ヲ折衷セント欲セハ振出人ニハ許サス裏書人ニノミ之ヲ許スヘシ若シ或國ノ事情ニシテ手形ニ豫備支拂人ノ記載アルモ毫モ手形ノ信用ヲ害セス擔保力ヲ増シ且ツ流通ヲ盛ナラシムル場合ニハ成ルヘク許スヘシ手形ニ裏書ノ禁止、保證ノ制度、拒絶證書作成ノ免除等ヲ認ムル國ニアリテハ豫備支拂人ノ記載ヲ許スモ手形ノ信用ヲ害スルコトナカラシ

立法論トシテハ然リ然レトモ我手形法ノ解釋トシテハ約束手形ニハ豫備支拂人ノ記載ヲ許サス我國ハ手形ニ記載シ得ル事項ヲ明カニ手形法ニ規定スル主義ナルニ約束手形ニ豫備支拂人ヲ記載シ得ルコトヲ規定セス不而已爲替手形ノ規定ヲ約束手形ニ準用スルニ當リ故ラニ豫備支拂人ヲ除外シタル跡アリ

爲替手形ノ振出人ハ豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得トスル條文ハ二個ニシテ一ハ第四四八條ナリ然ルニ約束手形ニハ第四四六條及ヒ第四四九條ヲ準用シナカラ同條ヲ除外セリ又一ハ第四五八條ナリ然ルニ約束手形ニハ第四五七條マテ及ヒ第四五九條以下ヲ準用シナカラ故ラニ同條ヲ除外セリ之ニ依リテ約

東手形ニハ豫備支拂人ヲ認メサル主意明カナリ或學者ハ爲替手形ノ裏書人カ豫備支拂人ヲ記載スルハ其豫備支拂人ニ手形ノ引受及ヒ支拂ヲ委任スルモノナルニ約束手形ノ裏書人カ之ヲ記載スルハ振出人タル主債務者カ支拂ハサル場合ニ支拂フコトヲ委任スルモノニシテ二者自ラ異ナルヲ以テ爲替手形ノ第四五八條ヲ約束手形ニ準用セサレハトテ約束手形ノ裏書人ハ豫備支拂人ヲ記載スルヲ得スト言ヒ難シト言フモ非ナリ爲替手形ト約束手形トハ素ヨリ主債務者ヲ異ニスルヲ以テ豫備支拂人ニ關シテモ常ニ同一ニ論シ得サルモ其事ハ決シテ約束手形ニ第四五八條ヲ準用セサルモ約束手形ノ裏書人ハ豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得ト解スル理由トナラス

約束手形ノ振出人及ヒ裏書人トモニ豫備支拂人ヲ記載シ得サルハ明カナリトシ此正解ヨリ一ノ困難ヲ生ス即チ第五〇八條ノ準用ニ關スルモノナリ同條ハ左ノ如シ

爲替手形ノ所持人カ支拂拒絶證書ヲ作ラシメタル場合ニ於テ豫備支拂人又ハ參加引受人アルトキハ所持人ハ満期日又ハ其後二日內ニ參加引受人

ニ若シ參加引受人ナキトキ又ハ參加引受人カ支拂ヲ爲ササリシトキハ豫備支拂人ニ爲替手形ヲ呈示シテ其支拂ヲ求メタル後ニ非サレハ其前者ニ對シテ償還ノ請求ヲ爲スコトヲ得ス

參加引受人又ハ豫備支拂人カ支拂ヲ爲ササリシトキハ所持人ハ其旨ヲ支拂拒絶證書ニ記載セシムルコトヲ要ス

所持人カ前二項ニ定メタル手續ヲ爲ササリシトキハ豫備支拂人ヲ指定シタル者又ハ參加人及ヒ其後者ニ對スル手形上ノ權利ヲ失フ

此條文ハ約束手形ニ準用スヘキ條文中ニアルモ如何ニスルモ約束手形ニ準用スルヲ得ス約束手形ニハ豫備支拂人ナキヲ以テ同條ヨリ豫備支拂人ヲ除キ殘ル部分ヲ準用セントスルモ殘ル所ハ參加引受人ニシテ是亦約束手形ニ無ケレハナリ

之ヲ現行法ノ缺點トス現行法ニ此缺點ナカラシメント欲シテ約束手形ニモ豫備支拂人アリト言フトキハ手形法ニ規定ナキ事項ヲ記載スルモ手形上ノ效力ヲ生スルコトトナリ又何人カ支拂支拂人ヲ記載スヘキカヲ定メサル可ラス若

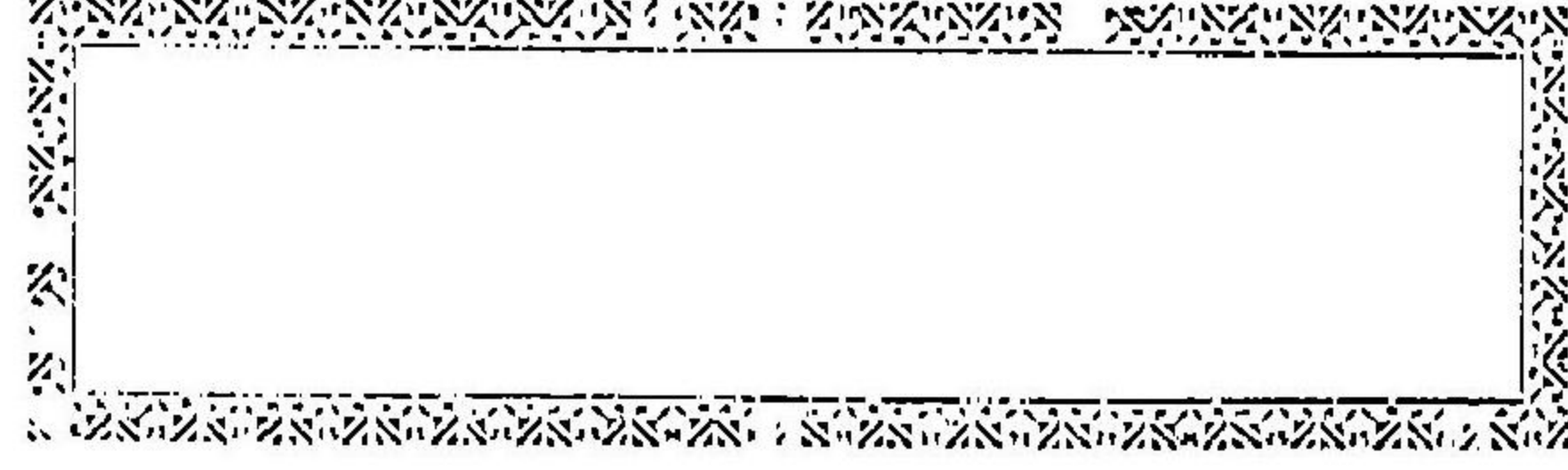
シ約束手形ニ豫備支拂人ノ規定ナクトモ振出人又ハ裏書人ハ之ヲ記載スヘキ者ナリ法律ニ明文ナクトモ手形ノ性質ヨリ知ルヲ得ト言フトキハ爲替手形ニ振出人及ヒ裏書人ハ之ヲ記載シ得ルコト一層當然ニシテ前掲ノ第四四八條及ヒ第四五八條ハ蛇足トナルヘシ故ニ手形法ニ規定ナキ事項ヲ記載スルモ手形上ノ效力アリトカ或ハ手形法ニ規定セル重大ノ條文ヲ蛇足ニ歸セシムルヨリモ第五〇八條ハ準用ノ餘地ナシト言フヲ可トス立法者ハ參加引受ノ規定ハ全然約束手形ニ準用セサルモ參加支拂ノ規定ハ全然約束手形ニ準用スルコトトシ準用ノ際不知々々參加支拂ノ規定タル第五〇八條ヲモ入レタルモノト見ルヘシ換言スレハ誤テ第五〇八條ヲ入レタリト見ルハ誤テ第四四八條及ヒ第四五八條ヲ落シタリト見ルヨリモ有利ナリ

約束手形ニハ豫備支拂人ナシ之ヲ認メサルハ約束手形ノ振出人ハ自ラ支拂債務者タルカ故ナリ若シ單ニ約束手形ニハ支拂債務者アルカ故ナリト言フトキハ爲替手形ニモ引受ヲ生シタル後ハ最早豫備支拂人ヲ記載シ得サルコトトナラン爲替手形ノ振出人及ヒ裏書人ハ手形ニ引受アルモ豫備支拂人ヲ記載スル

コトヲ得ルモノトス法律ニハ彼等ハ支拂地ニ於ケル豫備支拂人ヲ記載スルコトヲ得ト言フ止マリ毫モ引受ノ前後ニ關シテ區別スル所ナケレハナリ立法論トシテモ亦此ノ如クスルヲ可トス爲替手形ノ引受人ハ他人ノ委託ニ應シテ支拂ヲ約スルニ過キスシテ約束手形ノ振出人ノ如ク自ラ振出し自ラ支拂ヲ約スルトハ異ナル所アレハナリ

BB0025

當座小切手
渡先



右金額名差人又、此切手持參人、
御拂渡可被成候也

明治 年 月 日

東京
株式會社 第一銀行御中

第四章 小切手

書同義
十ノ
ノ
記

小切手法ノ比較

小切手ノ起原地ニ關シテハ多クノ説アリ希臘ト言フモノ、羅馬ト言フモノ、亞刺比亞ト言フモノ、印度ト言フモノ、支那ト言フモノ等アリ然レトモ何レモ正確ナラス假ニ其何レカラ正シトスルモ現今ノ小切手制度ニ影響スル所ナキヲ以テ深ク論スルニ足ラス中世紀ノ伊太利又ハ和蘭ナリト言フハ稍信ヲ置クニ足ル所アルモ亦參考トスルニ足ラス

小切手ハ英國ニ發達シタリトハ多數學者ノ一致スル所ニシテ佛獨ノ學者モ亦之ヲ肯定セリ小切手ハ千七百年代ニ英國ニ生シテ直チニ全國ニ普及シ對岸ノ佛國ニ傳ハリ獨逸其他ノ諸國ニ傳ハリタルナリ獨逸ニ於テハ千八百年代ノ初ヨリ小切手ヲ流通シタル者アリシモ其盛ニ流通スルニ至リシハ千九百年代ニシテ殊ニエルサス、ロレーンヲ佛國ヨリ制取シタル後ナリ
既ニ小切手ヲ生スレハ之ニ伴ヒテ小切手ニ關スル法規ヲ生スルハ當然ナリ其沿革ヲ示スニ當リ便宜上國別ニ分類ス年代トスルトキハ却テ錯雜ヲ來タス處アリ又小切手ニ關スル法規ハ何レモ近年ニ生シタルヲ以テ強キテ年代ニ分ツ

英米 英國ニテハ小切手ハ千七百年代ノ中葉ヨリ行ハレ一八五六年ニハ既ニ
平行線小切手ニ關スル法律ヲ生シ一八八二年ニ至リテ現行ノ手形法ヲ生シ
タルナリ加奈太ハ之ニ多少ノ修正ヲ加ヘテ一八九〇年ノ法トシタリ米國ニ
テハクロフォールドノ起草シタル法案ニ多少ノ修正ヲ加ヘタルモノヲ聯邦
會議ニテ可決シ各州ヲシテ隨意ニ州法ト爲サシメタリ而シテ其儘ニ州法ト
シタルモアレハ多少ノ修正ヲ加ヘテ採用シタルモアリ紐育州ハ之ニ基キテ
一八九七年ノ流通證券法ヲ出タシ其中ニ小切手ニ關スル規定五ヶ條ヲ置ケ
リ

佛伊 佛國ハ小切手ヲ英國ヨリ習得シタルモ英國ニ先チテ成文法ヲ出タシタ
リ即チ一八六五年ノ小切手法ナリ七ヶ條ヨリ成ル伊國ハ佛國ノ小切手法ヲ
模範トシテ一八八二年ノ商法中ニ之ヲ規定シ凡テ六ヶ條アリ小切手ノ支拂
人ヲ銀行ニ限りシ點ハ英法ニ等シキモ大體ニ於テ佛法ニ類ス

獨逸 獨逸帝國ニハ未タ小切手法ナシ商法又ハ手形法ノ中ニモ無ク單行ノ獨

立法トシテモ無シ或學者ハ獨逸ニテ小切手ヲ使用シタルハ近來ノ事ニ屬シ
佛獨戰爭ノ結果トシテ佛國ヨリ割取セルアルサスロレーンニ小切手ノ盛行
セルヲ見テ全國ニ使用スルニ至リシナリト云ヘリ果シテ然ラハ其以前ニ小
切手法ナキハ當然ナリ此言ヲ誤トスルモ獨逸ニ小切手ノ發達シタルハ英佛
ニ比シテ後ナルヲ以テ法律ノ制定モ自ラ後ルヘシ

小切手ノ使用盛大トナリテヨリ小切手法ノ制定ニ關シテ種々ノ論ヲ生シ小
切手ニハ成文法ヲ要セスト言フ者成文法ヲ要シ單行法トスヘシト言フ者爲
替手形及ヒ約束手形ト一括シテ手形法トスヘシト言フ者商法中ニ入ルヘシ
ト言フ者等アリ

小切手法ヲ制定スルニ及ハスト言フ者ハ小切手ニ關スル法律上ノ爭ハ僅少
ナリ而シテ偶々アル場合ニハ委託行爲ニ關スル規定其他一般ノ原則ヲ適用
シテ可ナルヲ以テ特別ノ法律ヲ要セスト言フニアリ多數ノ法律家ハ小切手
法制定ニ反對シ稍之ニ異ナル理由ヲ述ヘ小切手ノ法理ハ未タ十分ニ研究セ
ラレス小切手ハ支拂證券ナルヤ否ヤモ明確ナラサレハ裏書ヲ以テ讓渡シ得

ルモノナルヤ否ヤモ明確ナラス然ルニ如何ニシテ其法律ヲ制定スルヲ得ンヤト云ヘリ

法律家ノ多數ハ其制定ニ反對スルモ實業家ノ多數ハ之ヲ欲シ獨逸銀行總裁コツホハ率先小切手法ノ編纂ヲ唱へ自ラ一案ヲ作りテ世評ヲ求メ居レリ曾テ巴威爾ニ於テ小切手法ヲ納稅用ニ供セントシタル際未タ小切手法ナク而シテ小切手ニ關スル民法ノ規定明カナラサルヲ以テ種々ノ爭ヲ生スヘシトテ實行セシテ止ミタリ爾來世人ハ一層小切手法ノ必要ヲ感シ數年前來府銀行カ破産シタル際小切手ニ關スル種々ノ爭ヲ生シ殊ニ小切手ノ呈示期間ニ關シ索逕控訴院カ之ヲ二週間トシ其以後ニ呈示スルモ前者ニ對スル償還請求權ヲ保全スルヲ得スト解シテヨリ一層世人ヲシテ小切手法ヲ欲スルニ至ラシメタリ

現在ノ獨逸帝國ニハ未タ小切手法ナシ屢法案ヲ作り其最新ノモノヲ一九〇七年七月ノ小切手法案トズ凡テ二十八ヶ條アリ

埃國ニモ曾テ獨逸ト同一ノ事情アリテ容易ニ小切手法ヲ制定スルヲ得サリ

シモ一八七〇年頃ヨリ漸々制定ノ議ヲ生シ遂ニ一九〇六年ノ法律ヲ發布シタリ凡テ二十六ヶ條ヨリ成リ天下最新ノ法ナリ

露國ニハ特別ノ小切手法ナシ最近ノ手形法ハ約束手形及ヒ爲替手形ヲ規定シタルニ止マリ小切手ニ及ハス一九〇〇年公示ノ民法草案ニハ其債務法ノ委託行爲中ニ小切手ニ關スル十二ヶ條ヲ置キ其定義條文露民草五七七ニ於テハ「小切手ニヨリ振出人ハ銀行ニ對シ振出人銀行間ノ計算關係ニ於テ振出人ノ處分シ得ヘキ資金ヨリ一定金額ヲ小拂手ノ所持人ニ支拂ハシテ委託ス」ト云ヘリ即チ銀行ヲ支拂人トスルコト及ヒ資金ノ存在ヲ必要トスルコトニ據リテ爲替手形ト區別シタリ小切手ノ有効期間ハ五日ヲ原則トシ振出地下支拂地下異なる場合ニハ十日トシ交互計算開始ノ際ニハ或金額ヲ超ユル小切手ハ支拂呈示ノ翌日ニ非サレハ支拂ハスト約スルコトヲ得トシ振出人ノ死亡ハ小切手ノ效力ニ影響ヲ及ホサストシ所持人カ支出呈示ヲ怠リタルトキハ振出人ハ損害賠償ヲ請求スルコトヲ得支拂カ拒絶セラレタル場合ニハ受取人ハ損害賠償ニヲ請求スルコトヲ得トシ其他多クノ規定アリ

小切手ノ實質

九五二

小切手ノ特質ニ關シテハ種々ノ學說アリ或者ハ之ヲ支拂證券トシ或者ハ之ヲ受取證券トシ稀ニハ之ヲ信用證券トスルモアリ
小切手ヲ支拂證券トシ小切手ノ振出ハ振出人カ受取人ニ對シテ負ヘル債務ノ絶對的辨濟ナルカ條件附辨濟ナルカノ問題アリ受取證券トシ受取證券トハ佛語ノ「レセビツセ」獨語ノ「キツツングスセツク」ニ當ルカノ問題アリ尙ホ小切手ノ所持人ハ振出人ノ代理人トシテ支拂ヲ請求スルモノナリヤ或ハ自己固有ノ權利ニテ請求スルヤ振出人所持人間ニハ委任關係アリヤ此間ニハ委任關係ナクトモ所持人支拂人間ニハ代理關係アリヤ振出人カ其實支拂ヲ委託セント欲シテ振出スニ唯委託證券ノ從價稅ヲ免レンカ爲メ受取證券ノ形式ヲ採ルトキハ如何ニスヘキカ等ノ問題アリ其如何ニヨリテ利害關係人ニ影響ヲ及ホシ殊ニ振出人又ハ支拂人カ破産シタル場合ニ所持人ノ利害ヲ異ニスヘシ
獨逸ニハ小切手法ナキ爲メ法理論ノ盛ナルハ當然トシ英國及ヒ米國諸州ノ如ク既ニ小切手法アリテ法律ニ其定義ヲ示セル國ニ於テモ學者ハ之ヲ論シ法律

ノ明文ニテ小切手ハ爲替手形ナリトスルニ小切手ハ爲替手形ノ性質ヲ有セスト論スル者アリ以テ法理論ノ盛ナルヲ知ルヘシ然レトモ今ヤ小切手法アル國ニテハ多數ノ者ハ小切手ヲ支拂證券トシ小切手法ナキ國ニテモ學者ハ之ヲ支拂證券トスルニ一致スル傾アリ

我國ニアリテモ小切手ハ支拂證券ナリ法文ニ小切手ハ支拂證券ナリト明言セサルモ規定ノ全體ヨリ此ノ如ク解ス小切手ハ一覽拂ニ限リ其呈示期間ハ僅ニ一週間トシ償還請求ニハ拒絕證書ヲ要セストシ振出人ハ自ら受取人ト爲ルコトヲ得ルモ支拂人ト爲ルコトヲ得ス等トシ就中資金ナク又ハ信用ヲ得スシテ小切手ヲ振出シタル者ヲ過料ニ處スルヨリシテ之ヲ推知スルナリ
小切手ハ支拂證券ナリ金錢ノ支拂ニ用ユ各人金錢ヲ占有シテ必要毎ニ自ら支拂フトキハ占有中ノ危險ヲ負擔セサル可ラス爲メニ保管ニ關スル場所及ヒ人ヲ要ス然ルヲ銀行ニ保管セシムルトキハ此煩ナシ各人自ら支拂フトキハ計算ニ時ト手數ヲ要シ又相手方ハ各人ノ計算ニ疑ヲ懷クヲ以テ必ス再ヒ計算シ且金錢ノ眞贋ヲ驗セントスルコトアリ然ルヲ銀行ヲシテ支拂ハシムルトキハ計

算モ速ナレハ銀行ハ容易ニ金銭ノ眞價ヲ判シ常ニ正確ノ數額ト金銭ヲ支拂フヲ以テ相手方ハ殆ト其儘ニ受取リテ時ト費用ヲ輕減ス各人自ラ計算シ支拂毎ニ之ヲ交付シ相手方カ之ヲ受取リテ更ニ銀行ニ預入ルルトキハ金錢磨滅ノ度ヲ増シ且ツ運搬ニ伴フ紛失盜失滅失等ノ機會ヲ多クス可シ故ニ銀行ヲシテ支拂ハシメテ此患ヲ減ス殊ニ各人自ラ金銭ヲ保管スルトキハ利息ヲ得サルモ銀行ニ預入ルルトキハ相當ノ利息ヲ得ヘク又預金ヲ基本トシテ交互計算ヲ開始スル等ノ利益アリ

之ヲ小切手ノ實益トス而シテ此實益ヲ得ルニハ銀行ヲ要シ銀行カ發達セサレハ小切手モ發達セス銀行ニ信用ナキトキハ小切手ノ使用ハ盛大トナラス茲ニ銀行ト言フハ廣意ニ言フモノナリ銀行ノ名ナクトモ銀行カ爲ス如キ行爲ヲ爲スモノヲ悉ク包含ス金貸業者ニテモ可ナリ兩替商ニテモ可ナリ

初ハ小切手ハ専ラ商人間ニ行ハレタリシモ後ニハ商人非商人間ニモ行ハレ今ヤ一般人間ニ行ハル而シテ將ニ通常人ト國家ノ間ニモ行ハレントスル傾アリ小切手ノ使用ニシテ現今特ニ注意スヘキハ之ヲ納稅用及ヒ貯金用ニ供スルニ

アリ

納稅ニ金銭ヲ用キスシテ小切手ヲ用ユルコトアリ然レトモ國家其他ノ公法人ハ小切手ノ振出又ハ裏書ヲ絕對的ノ納稅ト見ス支拂拒絕アリタルトキハ國家ハ當事者ニ對シ租稅徵收ノ方法ニヨリテ取立ツルコトトス小切手納稅ノ最モ發達セルハ英國ナリ

英國ニテハ歲入ニ缺損ヲ生スル憂ナキ場合ニ限り小切手納稅ヲ許スナリ小切手ヲ分チテ一「サムマーセツトハウス」(内國稅務局)ニテ徵收スヘキ租稅ノ納入ニ充ツルモノ(二)支局ニテ徵收スヘキ租稅ノ納入ニ充ツルモノトス前ノ場合ニ於テハ小切手面ニ支拂銀行カ保證又ハ確實ノ旨ヲ記載スルカ或ハ内國稅務局長ノ名義ニ於テ小切手金額ヲ寄託スルトキニ限り直接現金ノ納入ト同視スルナリ後ノ場合ニ於テハ稅務官カ小切手ノ振出人ヲ確實ナリト信スルトキハ其裁量責任ヲ以テ租稅ノ納入トシテ小切手ヲ受領スルヲ得セシム而シテ振出人ヲシテ小切手金額ノ支拂ハルルマテ其金額ニ對シテ責任ヲ負ハシムルナリ若シ振出人カ身元不確實ナルトキハ支拂銀行カ確實ナリト裏書又ハ保證スルニ非

サレハ現金ノ納入ト同視セス何レノ場合ニ於テモ本局及ヒ支局ノ稅務官ヲシテ其徵收スル租稅ニ付キ責任ヲ負ハシメ即チ自己ノ責任ヲ以テ小切手ヲ受取ラシムルナリ一方ニ於テ此ノ如ク嚴ニスルニ因リ又一方ニ於テ英國ニテハ信用ハ發達セルニ因リ小切手ノ不拂ノ爲メニ歳入ニ缺損ヲ生シタルコト無シト言フ

貯金用ニ小切手ヲ利用スルコトノ最モ盛ナル國ハ埃太利ナリ同國ノ郵便貯金小切手制ハ世界ニ最モ發達シテ獨逸瑞西其他諸國ノ參考トスル所ナリ維那ノ中央貯金局ニ貯金部小切手部及ヒ交換部ヲ設ケ小切手部ニ加入セント欲スル者ヲシテ一定ノ用紙ニ願意ヲ記入シテ提出セシメ之ニ對シテ二冊ノ小切手帳ヲ與フ一ハ入金用ニシテ一ハ引出用ナリ前者ハ貯金者ノ基金ニ入金スル場合ニ用ヒ後者ハ基金ヨリ出金スル場合ニ用ユ出願者ハ此小切手帳ヲ得ルトキハ直チニ二〇〇クローネンヲ預金ノ元高トシテ拂込ミ而シテ直チニ小切手ノ使用ヲ開始スルナリ

貯金ヲ引出スニハ引出小切手ヲ用ユ引出小切手ニハ無記名ノモノト記名ノモノ

ノトアリ無記名ノモノハ維那ノ本局ニ於テ支拂フ但シ小切手ノ振出後十五日ヲ經ルニ非サレハ現金ヲ渡サス貯金局ハ此間ニ振出人ハ果シテ相當ノ資金ヲ有スルヤ否ヤヲ審檢スルナリ小切手所持人自ラ貯金局ニ出頭スルニ及ハス郵便爲替ニテ現金ノ送付ヲ受ケ又ハ現金ヲ送付スルコトヲ得記名ノモノモ亦維那ノ本局ニ於テ支拂フ所持人若シ交換部ノ加入者ナルトキハ直チニ其者ノ貯金勘定ニ繰入レ或ハ無料ニテ現金ヲ本人ニ送付ス所持人海外ニアルトキハ外國郵便爲替ヲ以テ送付ス

普通ノ郵便貯金ハ二〇〇クローネンヲ限リトスルモ小切手部ノ預金ニハ制限ナシ而シテ孰レニモ二分ノ利息ヲ附ス各貯金局間ノ往復ハ勿論貯金者トノ往復ハ凡ヘテ無稅ナリ

郵便貯金小切手ノ運用ハ銀行小切手ノ運用ノ如シ隨テ郵便局ニテ之ヲ取扱フトキハ銀行業ノ一部ヲ侵蝕スル觀アルモ銀行者ハ之カ爲メニ不利益ヲ受クルコトナク却テ利便ヲ受クト云ヘリ是レ貯金ノ利率ハ金融市場ノ率ニ比シテ低キト郵便貯金取扱所ハ銀行者ノ及ハサル僻地ニモ配置シテ銀行者自ラ人地ニ

送金スル場合ニ郵便小切手ヲ利用シ得ルニ由ル故ニ銀行者ニシテ之ニ加入スル者多シ

小切手ノ意義

小切手ノ定義ニハ種々アリフイツクハ歐洲大陸ニ於ケル小切手ノ立法問題ナル書ニ於テ十數個ノ定義ヲ示セリコーンハ諸國ニ於テ小切手ト稱シテ流通セルモノニ共通ノ定義ヲ下サントシテ先ツ小切手ニ共通ノ要素ハ證券委託行爲及ヒ支拂人ノ授權ニ基キ振出スコトノ三者ナリトシ次テ自ラ授權ナル要素ニ疑ヲ懷キ授權ハ通常存スルモ或場合ニ存セサルコトアリトシテ之ヲ除キ遂ニ小切手ハ證券ニ依ル委託行爲ノ一種ナリト云ヘリ

コンラードハコーンノ定義ヲ評シテ何等ノ價值モナシト言フニ止マリ自ラ小切手ノ定義ヲ下サス學理上小切手ノ定義ヲ下スハ不能ニシテ法律ニ之ヲ下スハ不可ナリ定義ヲ下シテ嚴正ナラサレハ定義タル效ナク嚴正ナルトキハ解釋ノ餘地ナクシテ小切手ノ變遷ニ應スルヲ得スト云ヒ更ニ詳論シテ獨逸ニ於テハ既ニ小切手法ヲ作ルヘキ時機來レルモ未タ法律ニテ小切手ノ定義ヲ定ムル

時機ニ違セス新法ニ諸般ノ定義ヲ下スハ不可ナリ殊ニ小切手ノ定義ヲ下スハ不可ナリ其定義ニシテ完全ナルトキハ解釋ノ餘地ヲ奪ヒテ發達ヲ害シ小切手ノ制度ヲシテ立法者ノ定義シタル時代ノ情況ニ化石セシムヘシ是レ駁々トシテ發達スヘキ制度ニ關シテ忌ムヘキ事ナリ經濟上ノ生産物カ一定ノ度ニ發達シタルトキハ立法者之ニ干涉シテ必要ノ規定ヲ設クルハ可ナルモ必スシモ同時ニ定義ヲ設クルヲ可トセスト云ヘリ非ナリ小切手ノ學理上ノ定義ヲ下スコトハ不能ニ非ス又小切手ノ如キモノニ萬古不易ノ定義ヲ下ス必要ナシ時勢ニ適スル定義ヲ下シ時勢カ變遷スレハ之ニ應シテ其定義ヲ改良スレハ可ナリ英國ノ如キ不文法ノ國ニテモ小切手ノ定義ヲ手形法ノ明文ニ示セルニ非スヤ

小切手ハ一定ノ地ニ於テ一定ノ金額ヲ單純ニ支拂フ委託ヲ記載シ署名者ヲシテ其文言ニ從ヒテ責任ヲ負ハシムル形式證券ナリ

此定義ハ爲替手形ニ下シタルモノト全ク同一ナリ我國法ノ下ニアリテハ二者ニ全ク異ナル簡單ノ定義ヲ下スコトヲ得ス蓋シ我國法ノ下ニアリテハ全ク同一ナル爲替手形及ヒ小切手ヲ作成スルコトヲ得ヘク僅ニ一ニハ爲替手形タル

コトヲ示スヘキ文字ヲ用キ他ニハ小切手タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用キテ之ヲ分ツモノナレハナリ英國ニ於テモ此ノ如クナリトシ英國手形法ハ小切手ハ爲替手形ナリト云ヒ普通ノ爲替手形ハ何人ヲ支拂人トシ如何ナル満期日ヲ定ムルモ可ナルモ小切手ハ支拂人ヲ銀行ニ限り満期日ヲ一覽日ニ限ルノミトセリ然ルニ我國ニ於テハ小切手ノ支拂人ヲ銀行ニ限ラサルヲ以テ此點ヨリシテ二者ヲ分ツヲ得ス唯全體ノ規定ヲ綜合シテ小切手ハ支拂證券タリ爲替手形ハ信用證券タルヲ知ルノミ

小切手ト爲替手形ノ異ナル所ハ小切手ニハ七個ノ要件ヲ列擧セルニ爲替手形ニハ八個ヲ列擧セルニアリ其差タル一個ハ満期日ナリ是レ小切手ハ常ニ一覽日ナルヲ以テ特ニ満期日ヲ記載セシムル要ナキニ由ル此點ニ於テハ二者異ナレリ然レトモ爲替手形ニモ一覽拂ノモノアツ且ツ手形ニ特ニ満期日ヲ記載セサルトキハ法律ニテ之ヲ一覽拂ト看做スヲ以テ何レモ一覽拂ノモノヲ探ルトキハ小切手ト爲替手形ハ同一ナリ次テ異ナル所ハ小切手ノ要件トシテハ「受取人ノ氏名又ハ所持人ニ支拂フヘキコト」トセルニ爲替手形ノ要件トシテハ「受取

人ノ氏名トスルニ止マルニアリ故ニ兩手形ノ全體ヨリ見レハ二者ハ異ナレリ然レトモ受取人ノ記載アル小切手ハ受取人ノ記載アル爲替手形ヲ探リ或ハ持參人拂ノ小切手ト持參人拂ノ爲替手形ヲ探ルトキハ二者ハ同一ナリ規定ノ内容ニ於テ爲替手形ノ支拂カ拒絶セラレタルトキハ拒絶證書ヲ作成スルヲ要スルニ小切手ニアリテハ拒絶證書ノ作成ニ代ヘ支拂人ヲシテ支拂拒絶ノ旨ヲ小切手ニ記載シ署名セシムルヲ以テ足ルトス此點ニ於テ異ナレリ然レトモ小切手ノ所持人ハ拒絶證書ヲ作ルモ可ナリ之ヲ作リタルトキハ爲替手形ノ所持人カ之ヲ作ルト同一ナリ又爲替手形ニ拒絶證書ヲ免除セラルルコトアリ小切手ニモ之ヲ免除セラルルコトアリ何レモ免除セラレタル場合ヲ探ルトキハ二者ハ同一ナリ次テ小切手ニハ平行線ヲ引キ得レトモ引カサルモノモ多シ小切手ニ偽日ヲ記載シ又ハ資金ナクシテ之ヲ振出ストキハ過料ニ處セラルルモ之ニ反セスシテ振出スハ通常ナリ又之ニ反シテ振出スモ小切手ヲ成立セシメ此等ノ點ニ於テ全然爲替手形ト同一ナリ

此ノ如ク二者ニ共通ノ要素ヲ採集シテ形式ノ全然同一ナル小切手及ヒ爲替手

形ヲ作成シ得ヘク異ナル所ハ一ニハ小切手タルコトヲ示スヘキ文字アリテ他ニハ爲替手形タルコトヲ示スヘキ文字アルノミ此文字ヲ記載スルニ先チテ全然相等シキ二個ノ書類ヲ作り何レニ爲替手形ト記載シ何レニ小切手ト記スルモ可ナリ故ニ形式的ニ二者ヲ簡明ニ區別シ得ル定義ヲ作ルヲ得ス

第一節 振出

小切手ヲ振出スニハ之ヲ振出ントスル者カ或物ニ必要ノ事項ヲ記載シ且ツ署名ヲ爲シテ之ヲ或人ニ交付スルコトヲ要ス大體ニ於テ爲替手形ニ於ケルト等シ

小切手ニ記載スヘキ必要ノ事項ヲ小切手ノ要件ト謂ヒ其如何ナルモノナルカハ小切手ノ種類ニ依リテ異ナリトス小切手ノ要件トシテ手形法ニ列擧セルモノ左ノ如シ

一 小切手タルコトヲ示スヘキ文字

小切手ニハ小切手タルコトヲ示スヘキ文字ヲ記載セサル可ラス之ヲ小切手文句ト稱シ手形ノ授受者ヲシテ一見其小切手タルコトヲ知ラシムル爲メニ必要ナリ

諸國ノ小切手法ニ於テモ小切手文句ヲ必要トシ學者モ多クハ之ヲ必要ト云ヘリジモンゾンハ小切手文句ハ法律ヲ知ラサル人ヲシテ一見小切手タルコトヲ

知リテ誤解ニ陥ルコトナカラシムル爲メニ必要ナリト云ヒカンスタインハ小切手ト委託行爲トヲ十分ニ區別セサルトキハ證券讓渡ノ場合ニ困難ヲ生スヘク而シテ此區別ヲ明カニスルニハ小切手文句ヲ記載セシムヘシト云ヒ又或者ハ小切手ニハ印稅ヲ要セサルカ故ニ之ヲ要スル證券ト區別スル爲メニ小切手文句ノ必要アリト云ヘリ

然レトモ之ヲ必要トセサル國モアリ英國法ハ小切手文句ヲ要件トセス同法ハ小切手ヲ爲替手形ノ一種トスルヲ以テ小切手ト普通ノ爲替手形トヲ區別スル爲メ小切手ニハ小切手文句ヲ記載セシムヘシト論スル者アルモ現行法ハ之ヲ必要トセサルナリ佛國法モ亦之ヲ要件トセス故ニ形式上爲替手形ト小切手ヲ區別シ得サル場合ヲ生ス其場合ニハ貼用印紙ノ額ヲ以テ之ヲ決シ居レリ伊國商法及ヒ白國手形法モ亦之ヲ必要トセサルモノナリ學者中ニモ其不要ヲ唱フル者アレトモ理由ニ見ルヘキモノナシ

二 一定ノ金額

小切手ハ金錢證券ナリ實質トシテ金錢ヲ目的トスヘク形式トシテ金錢ヲ記載

スヘシ利息ヲ記載スルトキハ元本ノミヲ小切手金額トシ多クノ記載カ異ナルトキハ主タル部分ニ記載シタルモノヲ採ル

小切手金額ヲ記載スルニハ如何ナル文字ヲ以テスルモ可ナリ又如何ナル貨幣ヲ以テスルモ可ナリ然レトモ小切手ヲ支拂フニ外國貨幣ヲ用ユルヲ得ス外國貨幣ハ我國ニ於テハ貨幣ニ非サレハナリ爲替手形ニアリテモ之ヲ不可ナリトセハ小切手ニアリテハ一層不可ナリ小切手ハ支拂證券ナレハナリコンラードハ外貨ニテ小切手金額ヲ記載スル場合ニ當事者間ニ合意シテ外貨ヲ以テ支拂フヘシトスルトキハ外貨ニテ支拂フ權アリト言フモ此言ハ我國ニ適用スルヲ得ス英國手形法ノ解釋ニ關シテグラントハ英國ノ小切手ハ英貨ニテ支拂フモノナリト云ヒフイツクハ外貨ニテ支拂フモノナリト云ヒテ爭ヘリ瑞西債務法ハ外國ニテ振出シタル小切手ハ其外國ノ貨幣ニテ支拂フモノナリト云ヒ通常ノ小切手ハ內國貨ニテ支拂ハシムル主意ヲ示セリ(英七二、瑞八三六)

小切手ノ目的物ハ金錢ニ限ルモ其額ノ大小ハ問ハス曾テ英國ニテ無記名小切手ノ金額ヲ五磅以上ニ限リ後ニ下シテ二十志以上トシ以テ英蘭銀行ノ兌換券

發行ノ特權ヲ保護セントシタリシモ今ヤ之ヲ廢止シタリ小切手ニハ金額ヲ限定スル必要ナシ假ニ爲替手形及ヒ約束手形ニ之ヲ無制限トスルトキハ私人ニ紙幣ノ發行ヲ許ス如キ結果ヲ生スルヲ以テ之ヲ限定スト言フモ小切手ニハ當ラス小切手ノ支拂期間ハ短期ナル外ニ小切手ハ資金ナクシテ發行シ得サルモノナレハナリ獨逸帝國銀行ハ免稅セラルヘキ兌換券ノ發行額ヲ制限セラルルヲ以テ小切手ニ依リテ金融ヲ緩和スル程ナリ

多數國ニアリテハ小切手ノ目的物ハ金錢ニ限ラル商品ヲ目的物トスル爲替手形ノ行ハルル國ニアリテモ商品ヲ目的物トスル小切手ハ行ハレス然レトモ有價證券ヲ小切手ノ目的ト爲スモノアリテ之ヲ有價證券引渡小切手略シテ證券セキエン小切手ト謂フ塊國ニ流通シ獨逸ニ模倣者ヲ生シ屢銀行ノ利用スル所トナリテ將ニ他ニ波及セントスル有様アリ隨テ學者ノ中ニ小切手ニ依リテ金錢ヲ請求スルカ證券ヲ請求スルカハ異ナルモ小切手ノ形式實質共ニ相類スルヲ以テ證券小切手ヲモ眞ノ小切手トシテ法律ニ規定スヘシト言フ者ヲ生シタリフンクモ其一人ニシテ金錢小切手ト證券小切手ハ區別スヘキ理由ナシ通常ノ場合ニ

モ金錢ノ代ハリニ有價證券ヲ用ユルコト多ケレハナリト云ヘリ非ナリ金錢ト有價證券トハ異ナレリ金錢ハ支拂ノ目的トナリ得ルモ有價證券ハ然ラス而シテ小切手ハ支拂ノ委託ヲ内容トスヘキヲ以テ證券ヲ目的トスルハ不可ナリ金錢ト證券トハ多クノ點ニ於テ異ナリテ一ハ小切手ノ目的トスルニ適スルモ他ハ之ニ適セサルナリコロンハ吾人ト同説ニシテ小切手ハ現金支拂ヲ委託スルモノノ名稱ニ限ルヘキナリ隨テ小切手法ニテ證券小切手ヲ規定スル餘地ナシ所謂證券小切手ナルモノハ畢竟小切手ノ發行ニ伴ヒテ生シタル副産物ニシテ其發達ハ限マシカラスト云ヘリ

三 支拂人ノ氏名又ハ商號

支拂人ハ振出人ニ依リテ手形上ノ支拂委託ヲ爲サレタル者ナリ實質的ノ委託アルト否トハ小切手ノ成立ニ影響セス小切手ノ要件トシテハ支拂人ノ氏名又ハ商號アレハ足ルナリ

支拂人ノ記載ハ氏名商號又ハ之ト同視シ得ルモノヲ以テスルニ限り其他ノ稱號ヲ認メス支拂人ハ二人以上アルモ可ナリ